SHARP®

取扱説明書

デジタルハイビジョンレコーダー

形名 DV-ARW12（ディー ブイ エー アール ダブル）
DV-ARW15

2. 操作編

操作に入る前に別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 をご覧ください。

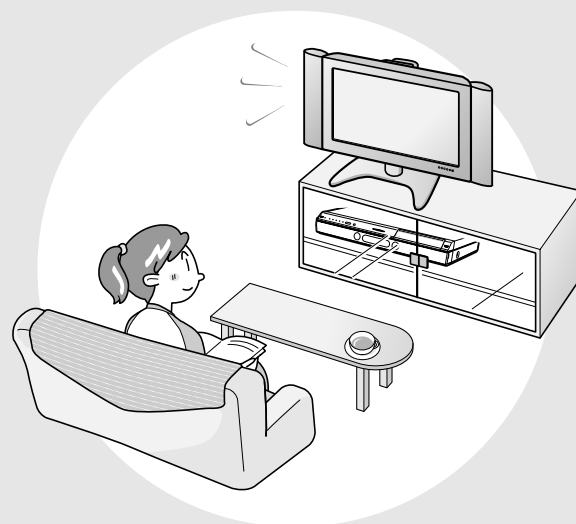
本体イラストは、DV-ARW15を例に記載しています。

Gコード（またはG-CODE）はジェムスター社の登録商標です。

Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 の「安全にお使いいただくために」(7ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

- お客様登録のご案内
  お買い上げいただきました製品につきましては「お客様登録」をお願いいたします。詳しくは、1. 接続・準備編 の裏表紙をご覧ください。

ダビングする

もくじ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ページ

ダビングする前にお読みください

ダビングの種類と録画フォーマットの組み合わせについて

- 本機でダビングできるディスクは、DVD-RWディスクとDVD-Rディスクです。
- DVD-RW/-RディスクからHDD（ハードディスク）へダビングできるのは、シャープ製DVDレコーダーで録画したディスクです。シャープ製DVDレコーダー以外で録画したディスクはダビングできない場合があります。

○ できる　✕ できない

ダビング元		ダビング先	
HDD	から	DVD（VRフォーマット）	※1 高速ダビング ○ 録画画質変換ダビング ○
HDD	から	DVD（ビデオフォーマット）	※1･2 高速ダビング ○ 録画画質変換ダビング ○
DVD（VRフォーマット）	から	HDD	※3 高速ダビング ○ 録画画質変換ダビング ○
DVD（ビデオフォーマット）	から	HDD	高速ダビング ✕ 録画画質変換ダビング ○
HDD	から	i.LINK機器	※4 高速ダビング ✕ （録画画質はi.LINK機器側で設定します。）

※1 HDD（ハードディスク）から高速ダビングするとき、HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルは高速ダビングできません。

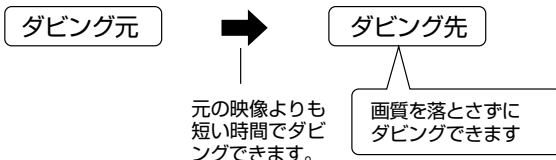
※2 HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVDディスクにダビングするとき、高速ダビングできるのは「高速ダビング設定」を「する」に設定して録画したタイトルです。

※3 デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組は、HDD（ハードディスク）にダビングできません。

※4 HDD（ハードディスク）からi.LINK機器にダビングできるタイトルは、録画画質「HD/SD」で録画したタイトルです。（HD/SD以外で録画したタイトルはダビングできません。）

きれいな画質で残したい

「高速ダビング」

- 高速ダビングは、ダビング元の録画画質を落とさずにダビングできます。（録画画質の選択やジャストダビングの設定はできません。）

高速ダビングの所要時間

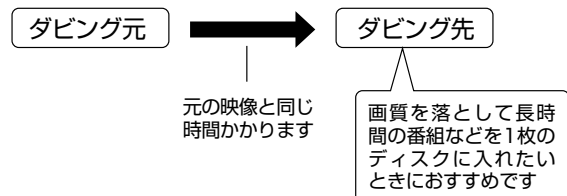
例）1時間番組をHDD(ハードディスク)から8倍速のDVD-Rディスクへ高速ダビングしたときのめやす

ダビングの種類（ダビングスピード）＼録画画質	XP（高画質）	SP（標準画質）	LP（2倍長時間）	EP（3倍長時間）	MN01（4倍長時間）
高速ダビング（最大約65倍速）	約8倍速 約8分	約16倍速 約3分50秒	約32倍速 約2分	約48倍速 約1分20秒	約65倍速 約55秒
高速ダビング（最大約16倍速）	約2倍速 約30分	約4倍速 約15分	約8倍速 約7分30秒	約12倍速 約5分	約16倍速 約3分45秒

- 高速ダビングの所要時間は、録画するときに設定した録画画質や番組の長さ、ディスクの種類によって異なります。
  - ※高速ダビング（最大約65倍速）のダビング速度は録画画質「XP」で約8倍速、「MN01」で約65倍速となります。
  - ※DVD-R（16倍速）ディスクを使用しても、ダビング速度は録画画質「XP」で約8倍速、「MN01」で約65倍速となります。
  - ※6倍速のDVD-RWを使用して高速ダビングした場合は、録画画質「XP」で2倍速相当のダビング速度となります。
  - ※高速ダビング中は、ダビング中の映像は見られません。（放送中の映像になります。）

記録時間を優先してダビングしたい

「録画画質変換ダビング」

- 録画画質を変えてダビングできます。（ダビング元の映像より高画質にはなりません。）
- 長時間の番組などを1枚のディスクに入れたいときにおすすめです。どの録画画質を選んだらいいかわからないときは、**「ジャストダビング」**をしてください。

ご注意

- HDD(ハードディスク)からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに16：9(ワイド)の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 「ドルビーバーチャルサラウンド」(**100ページ**)は「切」の状態でダビングされます。
  「DVD音声出力レベル」(**171ページ**)は「ノーマル」の状態でダビングされます。
- ダビング元の番組とダビング先の番組は、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。

便利な機能

ジャストダビング（113ページ）
「録画画質変換ダビング」をするとき、本機がディスク残量を検知して最適な録画画質を自動設定する機能です。DVDへダビングするときに働きます。

ダビング予約（116ページ）
録画予約と同じ要領で、深夜や外出中などにダビングすることができる機能です。「高速ダビング」でも「録画画質変換ダビング」でもダビング予約できます。

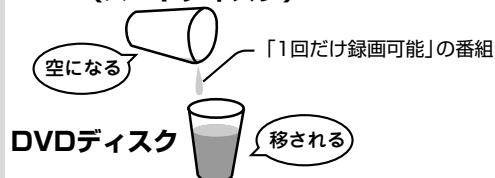
「1回だけ録画可能」の番組をダビングするとき

- HDD（ハードディスク）に録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVDディスクにダビングするときは、次のディスクを使用してください。
  −VRフォーマットのDVD-RW Ver.1.1/1.1以降（CPRM対応）
  −VRフォーマットのDVD-R Ver.2.0/2.0以降（CPRM対応）
- 上記のディスクでも、「ビデオフォーマット」では「1回だけ録画可能」の番組はダビングできません。

・一回だけ録画可能の番組はプレイリストからのダビングができません。

※1 高速ダビングできるのは、「HD/SD」以外の録画画質で録画した番組です。（録画画質「HD/SD」で録画した番組は録画画質変換ダビングのみ行えます。）

お知らせ

- 「1回だけ録画可能」の番組をHDD（ハードディスク）からDVDディスクやi.LINK機器にダビングしたとき、HDD（ハードディスク）のタイトルはDVDディスクやi.LINK機器への移動となり、HDD（ハードディスク）からは消去されます。

- DVD-RW/-Rディスクに録画した番組は、ダビング（ムーブ）することができません。
- 「1回だけ録画可能」の番組をダビングしているとき、ダビングを途中で停止（中断）したときは、停止したところまでがダビング元から消去されます。再度ダビングを始めたときは、残りの部分が別タイトルとしてダビングされます。（ただし、中断した地点と再度ダビングを始めた部分は、多少ずれることがあります。
- 「1回だけ録画可能」の番組を本機で録画･ダビングしたディスクは、CPRMに対応していないDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-Rに録画･ダビングしたディスクを再生できるのは、DVD-R（VRフォーマット）に対応したDVDプレーヤーです。

プレイリストからのダビングについて

お知らせ

- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストからのダビングはできません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルは、プレイリストが作成できませんのでプレイリストからのダビングはできません。

ダビングしたタイトルについて

● HDD（ハードディスク）からDVDディスクに、またはDVDディスクからHDD（ハードディスク）にダビングしたとき、タイトル名やチャプターマークのダビングは次のようになります。（インデックス画面はコピーされません。）

		タイトル名	チャプターマーク	インデックス画面	録画リストに表示される※1 タイトルの日時情報
録画画質変換ダビング	HDD←→DVD（VRフォーマット）	○	○ ※2	×	ダビングした日時
	HDD→DVD（ビデオフォーマット）	○	× ※3	×	ダビングした日時
	DVD（ビデオフォーマット）→HDD	○	×	×	ダビングした日時
高速ダビング	HDD→DVD（VRフォーマット）	○	○	×	ダビングした日時
	HDD→DVD（ビデオフォーマット）	○	○ ※4	×	ダビングした日時
	DVD（VRフォーマット）→HDD	○	○ ※2	×	ダビングした日時

● 電子番組表（EPG/Gガイド）を使ってHDD（ハードディスク）に録画した番組をDVDディスクにダビングしたとき、二 ス 文 などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。（「*」表示となります。）
● 編集などでインデックス画面を変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビング後のインデックス画面は、変更前のインデックス画面に戻ります。

※1 ダビングしたタイトル名欄に表示される録画日時情報は、ダビングを行ったときの日時が入ります。ダビング元の録画日時情報は、コピーされません。
※2 他機でチャプター間隔3秒以内となっているタイトルを記録したDVDディスクを、本機のHDD（ハードディスク）にダビングした場合、コピーされないチャプターがあります。
※3 ダビング元のチャプターマークはコピーされません。オートチャプター設定（**168**ページ）が「入（10分）（15分）（30分）」のときは、ダビング中に、設定された時間ごとにチャプターマークが記録されます。
※4 HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをしたとき、コピーされるチャプターマークは、1タイトルあたり最大99チャプターです。

HDDに録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするとき

● HDD（ハードディスク）に録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするときは
 • プレイリストを作成し、プレイリスト単位でダビングする（**146**～**148**ページ）か、または「チャプター分割」（**89**・**142**ページ）を行い、チャプター単位でダビングします。
 • 録画画質を設定してダビングしたいときは、ジャストダビング以外の録画画質に設定してください。
● 「1回だけ録画可能」の番組は、録画画質「HD/SD」で録画したタイトルに限りチャプター単位でのダビングが行えます。
● VR録画した「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手動でダビングを停止してください。
● 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがHDD（ハードディスク）から自動的に消去されます。その後ディスクを入れ換えて、残りをダビングしてください。
● 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストを作成してのダビングができません。

ダビング時の映像や音声について

● 二重音声放送が記録されているタイトルを録画画質変換ダビングしたときは、
 － ダビング中の音声は主音声と副音声が混ざって聞こえます。このとき、主音声と副音声の切り換えはできません。ダビングが終わると、主音声と副音声を切り換えられます。
 － ビデオフォーマットのDVDディスクに録画画質変換ダビングしたときは、主音声または副音声のどちらか（「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」で設定されている音声）がダビングされます。ダビング後は主音声と副音声の切り換えはできません。
● 高速ダビング中は、テレビ画面でダビング中の映像を見ることはできません。

「高速ダビング優先」について

- 「高速ダビング優先」とは、DVDディスクへのダビングを前提としてHDD(ハードディスク)に録画するときに設定する機能です。DVDディスクへビデオフォーマットでもVRフォーマットでも高速ダビングができます。
  ※「高速ダビング優先」を設定しないで録画した場合は、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをすることができません。
  ※ VRフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。
- VRフォーマットのDVD-RW/-RディスクからHDD(ハードディスク)へ高速ダビングしたタイトルには、「高速ダビング優先」が設定できません。そのため、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクへは高速ダビングできません。
- 「高速ダビング優先」を設定して録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。「高速ダビング優先」の設定を解除すれば、フレーム単位の編集ができるようになります。
  ※ ただし、一度高速ダビング設定を解除したタイトルは、再度「高速ダビング優先」を設定することはできません。
- 1つのタイトル内に16:9(ワイド)と4:3(ノーマル)の映像を混在させることはできません。
  タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズでダビングが継続されます。
- 「高速ダビング優先」を設定して二重音声放送の番組を録画するとき、「二ヶ国語音声設定」(**168**ページ)で選択されている音声(主または副)のどちらかが記録されます。
  ※ 二重音声の両方を記録することはできません。

次のようなときはダビングできません

- 録画中、予約録画中、または再生中は、ダビングができません。(地上デジタル放送を裏録予約(**64**ページ)しているときはダビングが行えます。)
- HDD(ハードディスク)に録画画質「HD/SD」で録画したタイトル、「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルがそれぞれ999タイトル(または、それぞれに4000チャプター)が録画されている場合、HDD(ハードディスク)にはダビングできません。(録画画質「HD/SD」で録画したタイトルは、1タイトルあたり最大99チャプター、「HD/SD」以外で録画したタイトルは999チャプターまでとなります。)
- DVDディスクに99タイトル(または999チャプター)が録画されている場合、そのDVDディスクにはダビングできません。
- ディスク保護(**159**ページ)が設定されているDVDディスクにはダビングできません。
- 録画先に残量がない場合は、そのディスクにダビングできません。
- 他の機器で録画したディスクは、本機のHDD(ハードディスク)へダビングできない場合があります。
- デジタル放送の「ラジオ番組」はダビングできません。
- DVD-RWディスクに録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDD(ハードディスク)にダビングすることはできません。
  - 録画画質変換ダビングの場合は、「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル(プレイリスト)をHDD(ハードディスク)にダビングしたときは、「録画可能」の部分だけがHDD(ハードディスク)にダビングされます。
  - 高速ダビングの場合は、「1回だけ録画可能」の部分でダビングが停止します。
- 「HD/SD」以外の録画画質で録画した番組はi.LINK機器にダビングできません。

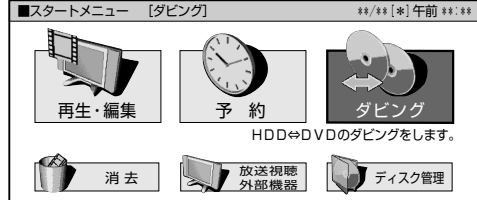
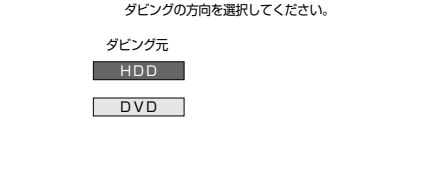
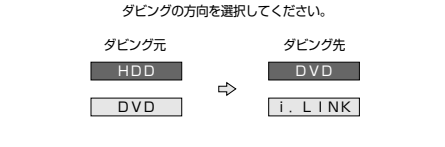
高速ダビングについて

- パソコン上でのデータコピーのように、HDD(ハードディスク)に録画されたタイトルを画質を劣化させることなく、そのままの画質でDVDディスクにコピーします。

  - 未使用の2倍速以上のDVD-RWディスクを他のDVDレコーダーで初期化したときは、高速ダビングを選んだ場合でも1倍速のダビング速度となる場合があります。
  - 録画画質や番組の長さ、ディスクによっては、**108**ページに記載されている「高速ダビングの所要時間」より長い時間を要する場合があります。
  - ダビング予約(**116**ページ)で高速ダビングをするときのダビング時間は、最大ダビング元のタイトルと同じ時間が必要です。
  - ダビング予約の際は、高速ダビングの場合でもダビング元タイトルの時間ぶんの予約時間が必要です。その時間と重複した他の予約はできません。(例:ファイナライズ「しない」で2時間の高速ダビング予約を深夜の2時に設定すると、2時～4時が予約され、その時間と重複した他の予約はできません。)

HDDとDVDのダビング

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングします。または、DVDディスクからHDD（ハードディスク）にダビングすることもできます。

重要

- HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングすると、5.1chサラウンドやマルチ音声などの番組は、2chの音声になります。（サラウンド音声はステレオ音声になります。）
- HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングしたとき、映像信号とは別に放送されている字幕のある番組の場合、字幕はダビングされません。
- DVDディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングできません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルはDVDディスクに高速ダビングできません。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、録画画質「HD/SD」で録画したタイトルに限りチャプター単位でダビングできます。
- ダビング中の画面表示を消したいときは、リモコンの［ディスク情報］を押します。

操作開始

1 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

2 録画用のDVDディスクをセットする

- HDD（ハードディスク）にダビングするときは、ダビング元になるDVDディスクをセットします。

3 ［スタートメニュー］を押す

- スタートメニューが表示されます。

4 ［▲］［▼］［◀］［▶］を押して「ダビング」を選び、［決定］を押す

5 ［▲］［▼］でダビング元を選び、［決定］を押す

6 ［▲］［▼］でダビング先を選び、［決定］を押す

次ページの手順 7 へつづく

7 [▲][▼]でダビングの種類を選び、[決定]を押す

■HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクにダビングするとき

- 高速ダビング設定を「しない」で録画したタイトルをダビングするときは「録画画質変換ダビング」を選んでください。

8 ダビングする番組（タイトル）を[▲][▼][◀][▶]で選び、[決定]を押す

番組1　番組2　番組3
番組4　番組5　番組6

選んだタイトルには、番号とダビングマークが付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- [決定]を押すたびにダビング⟷ダビング解除となります。
- タイトル名リストにしているときは、[▲][▼]を押してタイトルを選び、[決定]を押します。
- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクをダビング元としたときは、画面リストが表示されません。（タイトル番号表示になります。）
- チャプターを選んでダビングするときは、画面リストで[赤]（チャプター単位）を押します。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）
- プレイリストからダビングするときは[緑]（プレイリスト）を押します。

グループからタイトルを選びダビングしたいとき

- グループ分けしたタイトルを選んでダビングするときは、タイトル名リストで[赤]（並べ換え）を押したあと、「グループへ」を選んで決定します。グループの一覧からダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

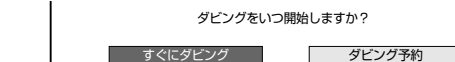
9 [黄]（選択終了）を押す

- 手順**7**で録画画質変換ダビングを選んだときは手順**10**へ進みます。
- 手順**7**で高速ダビングを選んだときは手順**12**へ進みます。（高速ダビングでは、録画画質は元のままなので、録画画質やジャストダビングは選択できません。）

10 [▲][▼]を押して録画画質を選び、[決定]を押す

- 「MN（マニュアル）」を選んだときは、[決定]を押した後、[▲][▼]で録画画質を選択し[決定]を押します。
- ジャストダビングを選んだときは、DVDディスクの残時間に合わせ自動で録画画質が設定されます。

11 「次へ」で[決定]を押す

12 [◀][▶]を押して「すぐにダビング」を選び、[決定]を押す

- 「ダビング予約」については、**116**ページをご覧ください。

13 「確認」で[決定]を押す

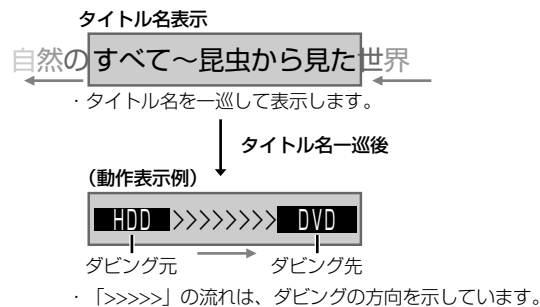
- [決定]を押すと、ダビングが始まります。

・タイトル名を一巡して表示します。

タイトル名一巡後

（動作表示例）

ダビング元　ダビング先

・「>>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

ヒント

ダビング中にディスクがいっぱいになったときは

- ダビングしている途中でダビング先がいっぱいになったときは、ダビングが停止します。

ダビングを途中で止めるときは

- [■停止]を2回押す、または[録画停止]を2回押してください。

- HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングするとき、「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分がダビング元から消去されます。

お知らせ

DVDディスクからHDD（ハードディスク）へダビングするときのご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、DVDディスクからHDD（ハードディスク）へはダビング（ムーブ）できません。

HDDとi.LINK(TS)機器のダビング

HDDからi.LINK(TS)機器にダビングする

HDD VR ｜ DVD-RW VR ｜ DVD-RW ビデオ ｜ DVD-R VR ｜ DVD-R ビデオ ｜ 市販のDVDビデオ ｜ 音楽用 CD ｜ ビデオ CD

はじめに

● HDD（ハードディスク）に録画した番組（タイトル）をD-VHSビデオなどのi.LINK（TS）機器にダビングできます。

重要

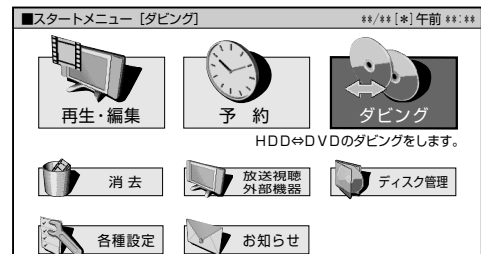
● HDD（ハードディスク）に録画した「1回だけ録画可能」の番組（タイトル）をi.LINK（TS）機器へダビングするとき、ディジーチェーン接続やツリー接続をしている場合は、ダビングする機器以外の電源は必ず切ってください。
ダビングする機器以外の電源が入っていると、ダビングができないことがあります。
電源を切ってもダビングできないときは、本機とi.LINK（TS）機器を1対1の接続にしてください。

操作開始

1 本機を楽しむための準備操作をする

● **12**ページをご覧ください。

2 スタートメニューを押す

● スタートメニューが表示されます。

3 ▲▼◀▶を押して「ダビング」を選び、決定を押す

4 ▲▼を押して「HDD」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「i.LINK」を選び、決定を押す

次ページの手順 6 へつづく

6 ダビングする番組（タイトル）を▲▼◀▶を押して選び、決定を押す

選んだタイトルには、番号とダビングマークが付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 決定を押すたびにダビング←→ダビング解除となります。
- タイトル名リストにしているときは、▲▼を押してタイトルを選び、決定を押します。
- チャプターを選んでダビングするときは、画面リストで赤（チャプター単位）を押すとチャプターを選ぶ画面になります。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）

グループからタイトルを選びダビングしたいとき

- グループ分けしたタイトルを選んでダビングするときは、タイトル名リストで赤（並べ換え）を押したあと、「グループへ」を選んで決定します。グループの一覧からダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

7 黄（選択終了）を押す

8 ▲▼を押してダビング先の機器を選び、決定を押す

- 複数の機器を接続しているときは、複数の機器名（ダビング先）が表示されます。

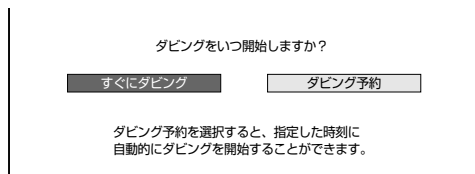
録画する機器を選択してください。

機器名	メーカー	形名
D−VHS01	●●●	●●●
D−VHS02	●●●	●●●
D−VHS03	●●●	●●●
D−VHS04	●●●	●●●
D−VHS05	●●●	●●●
D−VHS06	●●●	●●●

9 ◀▶を押して「すぐにダビング」を選び、決定を押す

ダビングをいつ開始しますか？

すぐにダビング　ダビング予約

ダビング予約を選択すると、指定した時刻に
自動的にダビングを開始することができます。

- 「ダビング予約」については、**116**ページをご覧ください。

10 「確認」で決定を押す

- ダビングが始まります。

ヒント

ダビングを途中で止めるときは

- ■停止を2回押す、または録画停止を2回押してください。

お知らせ

- HDD（ハードディスク）に録画した「1回だけ録画可能」の番組（タイトル）をi.LINK（TS）機器にダビングすると、ダビングしたところまでがHDD（ハードディスク）から消去されます。

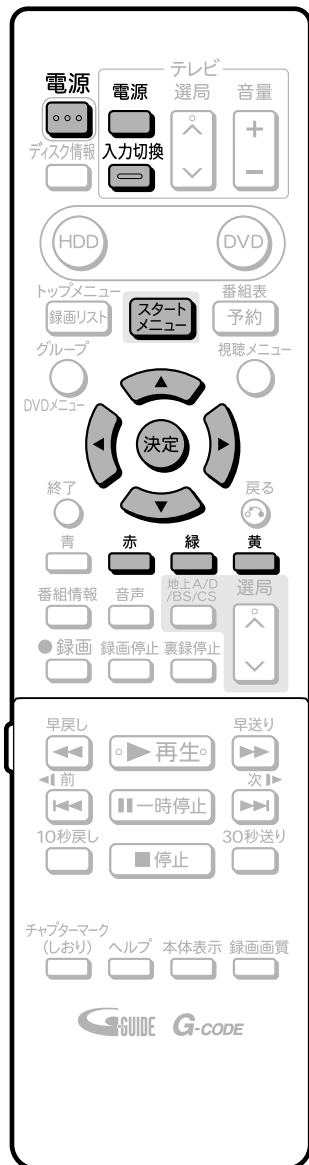
本機を使っていないときにダビングしたい(ダビング予約)

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 番組を録画予約するように、ダビングする時間を予約できます。本機を使用しない時間にダビングをしたいときなどに便利です。
- ダビング予約ができるのは1件だけです。
- ダビング予約できるのは、次の操作をしたときです。
  - HDD(ハードディスク)とDVDディスクのダビング(**112**ページ)
  - HDD(ハードディスク)からi.LINK(TS)機器にダビングする(**114**ページ)

重 要

- HDD(ハードディスク)に録画した「1回だけ録画可能」の番組(タイトル)をi.LINK(TS)機器へダビングするとき、ディジーチェーン接続やツリー接続をしている場合は、ダビングする機器以外の電源は必ず切ってください。ダビングする機器以外の電源が入っていると、ダビングができない場合があります。
  電源を切ってもダビングできないときは、本機とi.LINK(TS)機器を1対1の接続にしてください。

操作開始

1 本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

2 録画用のDVDディスクをセットする

- HDD(ハードディスク)にダビングするときは、ダビング元になるDVDディスクをセットします。

3 [スタートメニュー]を押す

- スタートメニューが表示されます。

4 [▲][▼][◀][▶]を押して「ダビング」を選び、[決定]を押す

5 [▲][▼]でダビング元を選び、[決定]を押す

6 [▲][▼]でダビング先を選び、[決定]を押す

次ページの手順 7 へつづく

7 でダビングの種類を選び、決定を押す

■HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクにダビングするとき

- 高速ダビング設定を「しない」で録画したタイトルをダビングするときは「録画画質変換ダビング」を選んでください。

高速ダビング（最大約65倍速）
ディスクで対応している最大の速度でダビングを行います。
録画画質は元のままで、画質・音質の劣化がほとんどありません。
高速ダビング（最大約16倍速）
深夜など動作音が気になる場合のダビングにご使用いただけます。
録画画質は元のままで、画質・音質の劣化はほとんどありません。
録画画質変換ダビング（1倍速）
ディスクの残量などに合わせ録画画質を選択し、ダビングできます。
ダビング時間は選択したタイトルの録画時間ぶんかかります。

8 ダビングする番組（タイトル）を で選び、決定を押す

選んだタイトルには、番号とダビングマークが付きます。

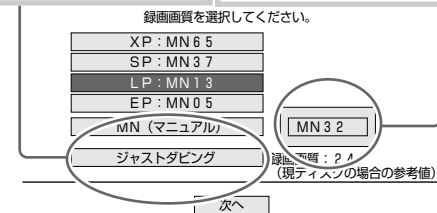
- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 決定を押すたびにダビング←→ダビング解除となります。
- タイトル名リストにしているときは、を押してタイトルを選び、決定を押します。
- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクをダビング元としたときは、画面リストが表示されません。（タイトル番号表示になります。）
- チャプターを選んでダビングするときは、画面リストで赤（チャプター単位）を押すとチャプターを選ぶ画面になります。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）
- プレイリストからダビングするときは緑（プレイリスト）を押します。

グループからタイトルを選びダビングしたいとき

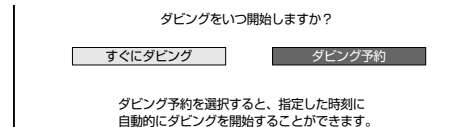
- グループ分けしたタイトルを選んでダビングするときは、タイトル名リストで赤（並べ換え）を押したあと、「グループへ」を選んで決定します。グループの一覧からダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

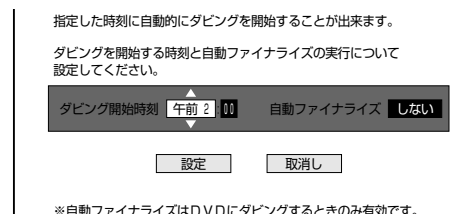
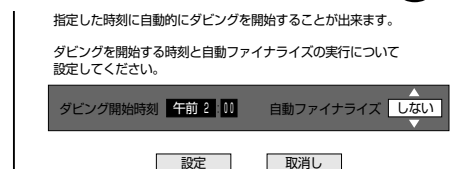
9 黄（選択終了）を押す

- 手順**7**で録画画質変換ダビングを選んだときは手順**10**へ進みます。
- 手順**7**で高速ダビングを選んだときは手順**12**へ進みます。（高速ダビングでは、録画画質は元のままなので、録画画質やジャストダビングは選択できません。）
- 手順**6**で「ダビング先」を「i.LINK」機器に設定したときはi.LINK機器を選択したあと手順**12**に進みます。

10 を押して録画画質を選び、決定を押す

- 「MN（マニュアル）」を選んだときは、決定を押した後、で画質を選択し決定を押します。
- ジャストダビングを選んだときは、DVDディスクの残時間に合わせ自動で録画画質が設定されます。

11 「次へ」で決定を押す

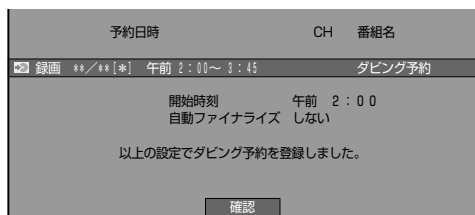
12 を押して「ダビング予約」を選び、決定を押す

13 と決定を押して、ダビングを開始する時刻を入力する

- 設定できる時刻は、現在時刻から24時間以内の時刻です。

14 ダビング先が「DVD」の場合は、を押して「自動ファイナライズ」を「する」または「しない」にし、決定を押す

- 「ファイナライズ」（**162**ページ）とは、本機で録画したDVD-RW/-Rディスクを他のプレーヤーなどで再生するために必要な処理です。
- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的にファイナライズ処理が行われます。

15 を押して「設定」を選び、決定を押す

- 「取消し」を選ぶと、手順**13**の画面に戻ります。

16 予約を確認し、「確認」で(決定)を押す

- ダビング予約が設定されます。

よくあるお問い合わせ

- ダビング予約ができないなど、ダビングに関するお問い合わせは、「よくあるお問い合わせ」（**191**ページ）または「ダビングのこんなときは」（**197**ページ）をご覧ください。

ヒント

- ダビング予約の際は、「高速ダビング」を選んでもダビング元と同じ時間ぶんの設定時間となります。
- HDD（ハードディスク）からDVDディスクへのダビング予約をする場合「自動ファイナライズ」を「する」に設定すると、ダビングが終了後、数分から約1時間ファイナライズが行われます。
- ダビング予約を設定したタイトルは、編集の操作ができません。
- DVDディスクからHDD（ハードディスク）へのダビング予約を設定した後にディスクを取り出すと、ダビング予約は解除されます。
- ダビング予約を設定すると、予約したダビングが完了するまで他のダビングはできません。

ダビング予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- ダビング予約を設定した後に電源を切るか、ダビング予約中に(電源)を1回押してください。

お知らせ

DVDディスクからHDD（ハードディスク）へダビングするときのご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、DVDディスクからHDD（ハードディスク）へはダビング（ムーブ）できません。
- 「裏録予約」以外の録画予約とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
  重複している録画予約を取り消してから、再度設定してください。
- 番組予約の合計が65（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約含む）になっているときは、ダビング予約ができません。
  このようなときは、「スタートメニュー」－「予約」－「予約リスト」で予約リストを表示させ予約の取り消しを行ってください。（**82**ページ）
- ダビング予約を設定したあと（ダビング予約待機中）は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- 録画予約時に詳細設定で「重ね録り」を設定して録画した番組をダビング予約するとき、ダビング予約待機中に上書き番組のいずれかが録画されると、正しくダビングできない場合があります。

●ダビング予約を解除したいとき

- ダビング予約を解除するときは、予約リストから取り消してください。

操作開始

1

① (スタートメニュー)を押す

② (▲)(▼)(◀)(▶)で「予約」を選び、(決定)を押す

③ (▲)(▼)(◀)(▶)で「予約リスト」を選び、(決定)を押す

- 予約リストが表示されます。

2 (▲)(▼)で解除したい予約を選び、(決定)を押す

■予約　**/**[*] 午前 **:** G-GUIDE

地上A　6　春のイタリア観光

▲	予約日時	CH	録画先	録画画質	延長	実行
1	9/15[金] 午前 9:30～午前 9:50 GG	[地A 6]	HDD 1	SP	＋ 60分	○
2	9/18[月] 午後 9:00～午後10:00	[BS 103]	HDD 3	HD/SD		○
3	9/21[木] 午後10:00～午後11:00 GG	[地A 6]	HDD 6	XP		休
4	9/27[水] 午後 7:00～午後 8:00	[BS 101]	HDD 4	HD/SD	入	○
5	9/30[土] 午後 9:00～午後11:00 GG	[地A 4]	DVD	XP		
6	10/21[木] 午後 1:00～午後 1:15	ダビング				

3 (◀)(▶)で「する」を選び、(決定)を押す

- (緑)（予約休止 入/切）を押して休止させることもできます。
  （予約休止したときは、ダビング予約開始時刻を過ぎるとダビング予約が取り消されます。）

外部機器を接続する

もくじ　ページ

i.LINK(TS)機器を接続する

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● i.LINK(アイリンク)について

- i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースで、i.LINKケーブル1本で接続することができます。
  i.LINKは、IEEE1394の呼称で、IEEE(米国電子電気技術者協会)によって標準化された国際標準規格です。現在、100Mbps/200Mbps/400Mbpsの転送速度があり、それぞれS100/S200/S400と表示されます。本機では最大400Mbpsの転送速度が可能です。
- i.LINK(アイリンク)とi.LINKロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

● 本機にi.LINK(TS)接続できる機器について

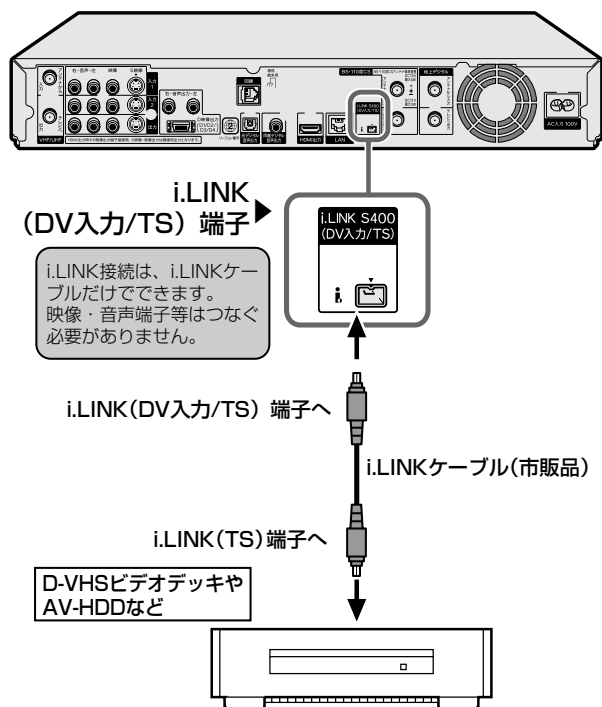
- 本機のHDDに録画したタイトルは、ダビングの操作でi.LINK機器に出力することができます。接続できる機器は、D-VHSビデオデッキとAV-HDDです。
- 接続したi.LINK機器との相性により、正しく動作しない場合があります。これにより、万一録画・録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機に認識されていないD-VHSやAV-HDDなどi.LINK(TS)機器を接続するときは、本機とi.LINK(TS)機器を1対1で接続してください。複数のD-VHSやAV-HDDなどi.LINK(TS)機器と同時に接続したときは認識できない場合があります。

● i.LINK(TS)接続でD-VHSやAV-HDDなどへ録画できる映像について

- 本機からi.LINK(TS)出力して録画できる映像は、次の通りです。
  - デジタル放送の「1回だけ録画可能」のタイトル、「録画可能」のタイトル
- 本機に録画したタイトルは、「録画可能」のタイトルに限りi.LINK機器にダビングできます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、本機からi.LINK機器への「移動※」(本機のHDDからは消去)となります。
  ※ 「1回だけ録画可能」のタイトルはダビング操作でのみi.LINK機器へ移動できます。
- 本機で編集したタイトルをi.LINK機器へダビングし、i.LINK機器側で再生させたときは、編集地点がみだれる可能性があります。
- 機器との相性や録画状態によっては、正常に動作しない場合があります。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、D-VHSやAV-HDDなどにダビングすると「移動」(本機の映像は消去)されますので、あらかじめ「録画可能」の番組で正常に動作するか確かめてからダビングすることをおすすめします。

● i.LINK(TS)接続でD-VHSやAV-HDDなどから本機へ録画できる映像について

- i.LINK(TS)接続でD-VHSやAV-HDDなどから本機へ録画できる映像はTS出力される映像です。
  (TSとはトランスポートストリーム(Transport Stream)の略で、多重信号形式の1つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1つのストリームとして伝送できるシステムのことです。)
- D-VHSやAV-HDDなどから本機にTS出力で録画できる映像は「録画可能」の番組です。
- D-VHSやAV-HDDなどに記録されている「1回だけ録画可能」「コピー禁止」「録画禁止」の映像は、本機で録画することができません。

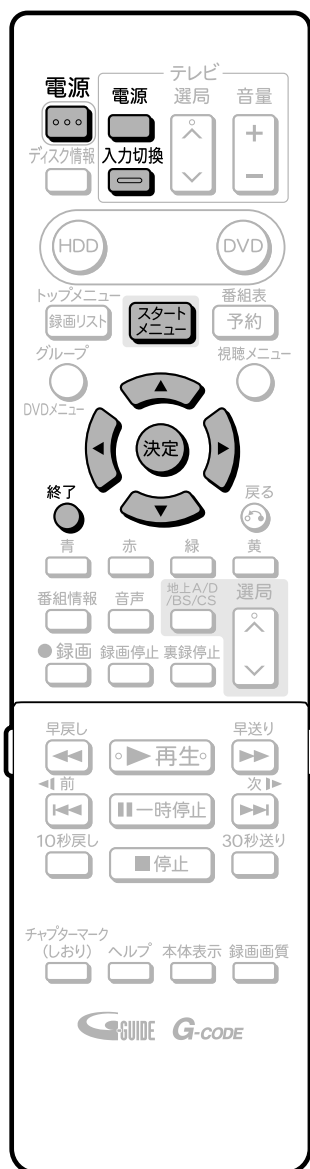
i.LINK接続のしかた

重要

複数のi.LINK機器を接続したとき

- 本機の前面と後面両方のi.LINK(DV入力/TS)端子に、i.LINK機器(デジタルビデオカメラ・D-VHSビデオデッキ)を接続したときは、正しく動作しない場合があります。
  - デジタルビデオカメラを使用したい場合
    接続しているD-VHSビデオデッキの電源を「切」にしてください。そのあとi.LINK(TS)操作パネルの「機器選択」より、「機器使用解除」を選択してから、デジタルビデオカメラを操作してください。i.LINK機器の選択は、**124**ページをご覧ください。
  - D-VHSビデオデッキを使用したい場合
    接続しているデジタルビデオカメラの電源を「切」にしてからD-VHSビデオデッキを操作してください。
- 本機のi.LINK(DV入力/TS)端子にディジーチェーン(連鎖)接続およびツリー接続したときに、正しく動作しない場合があります。そのような場合は、操作したい機器以外の電源を「切」にしてください。電源を切っても正しく動作しないときは、本機と操作したい機器を1対1で接続してください。

i.LINK(TS)機器を使うための準備をする

●本機のi.LINKカテゴリーを設定する

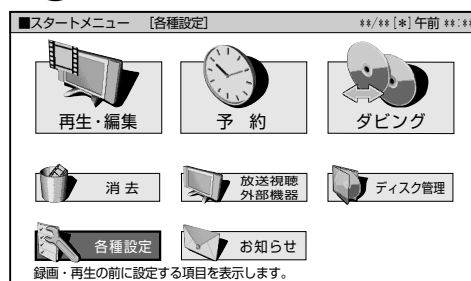
- i.LINK接続したときの本機のカテゴリーを設定します。
  ただし、本機をコントロールすることはできません。

操作開始

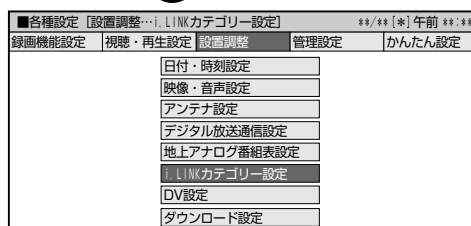
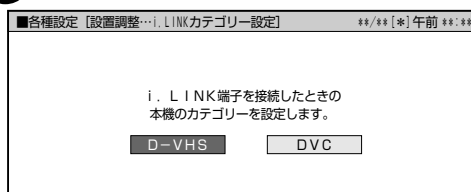
1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 スタートメニューを押す

- スタートメニューが表示されます。

4 ▲▼◀▶を押して「各種設定」を選び、決定を押す

5 ◀▶を押して「設置調整」を選ぶ

6 ▲▼を押して「i.LINKカテゴリー設定」を選び、決定を押す

7 ◀▶を押して本機のカテゴリーを選び、決定を押す

- 通常は、D−VHSに設定します。

8 終了を押す

- 設定の操作を終了します。

外部機器を接続する

i.LINK(TS)機器を接続する

●i.LINK操作パネルを表示させる

- i.LINK機器の操作は、i.LINK(TS)を選択し、テレビ画面にi.LINK操作パネルを表示させて行います。
- 接続した機器の取扱説明書をあらかじめご覧ください。

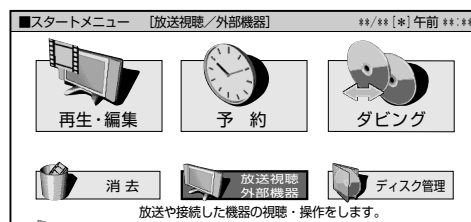
■リモコンの入力切換でi.LINK(TS)を選択する

1 「i.LINK」が表示されるまで、停止中にリモコンの入力切換を何回か押す

- 押すたびに次のように切り換わります。
  L1（外部入力1）→L2（外部入力2）→DV入力→i.LINK（TS）→放送受信→L1…
- i.LINK操作パネルが表示されます。
- 本体表示部に「i.LINK」が表示されます。

■スタートメニューでi.LINK(TS)を選択する

1 スタートメニューを押す

2 ▲▼◀▶で「放送視聴／外部機器」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶で「i.LINK（TS）」を選び、決定を押す

- i.LINK操作パネルが表示されます。

- 本体表示部に「i.LINK」が表示されます。
- i.LINK操作パネルの表示を消したいときは終了を押します。
- 再度表示させたいときは、ディスク情報を押します。

● i.LINK操作パネルの使いかた

リモコンの▲▼◀▶で操作ボタンや「機器選択」「入力切換」を選び、決定を押す

お知らせ

- i.LINK接続したD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどからTS出力された信号を本機で録画しているときは、i.LINK操作パネルがロックされます。このとき、i.LINK操作パネルは「表示」⟷「消し」以外の操作はできません。
- D-VHSビデオデッキやAV-HDDなどによっては、本機のi.LINK操作パネル上の操作ボタンで操作できない場合があります。
- 選択したD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどでタイマー録画予約中は、i.LINK操作パネルでの操作ができません。
- i.LINK（TS）接続でi.LINK操作パネルからD-VHSやAV-HDDなどi.LINK（TS）機器を操作したとき、機種によっては操作に対して反応が遅れたり、再生映像が出るまでに多少時間がかかったり、サーチ中は一瞬映像が途切れる場合があります。
- 本機のi.LINK操作パネルの録画ボタンによる録画では、本機が受信しているデジタル放送の映像・音声がD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどに記録されます。
- 本機で受信しているデジタル放送の映像・音声をD-VHSビデオデッキで録画するときは、D-VHSテープを使用してください。VHSテープやS-VHSテープでは記録することができません。
- i.LINK操作パネルと、電子番組表やメニュー画面などを同時に（重ねて）表示することはできません。
- 番組の内容によっては、D-VHSビデオデッキやAV-HDDなどで録画・録音ができない場合があります。
- 本機に接続したi.LINK（TS）機器（D-VHSビデオデッキやAV-HDDなど）で録画した内容を再生したとき、ビデオサーチ（早送り／巻戻し）すると、画面がモザイク状に見える場合があります。
- D-VHSやAV-HDDなどi.LINK（TS）機器を静止画再生など特殊再生状態にしたとき、黒画面となる場合があります。
- 本機のi.LINK（DV入力/TS）端子に複数のD-VHSやAV-HDDなどのi.LINK（TS）機器を接続しているときに、操作したいi.LINK（TS）機器が正しく動作しない、または機器間の通信状態が不安定な状態となる場合があります。そのような場合は、操作したい機器以外の電源を「切」にしてください。電源を切っても操作できないときは本機と操作したい機器を1対1で接続してください。
- 著作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA（The Digital Transmission Licensing Administrator）というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。このDTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、データにおいて、i.LINKでのデジタルコピーができない場合があります。また、DTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができない場合があります。

●本機に接続したi.LINK(TS)機器を選択する

- 本機からi.LINK(TS)機器を操作するためには、使用するi.LINK(TS)機器を選択する必要があります。
- 現在接続されているi.LINK(TS)機器の中から使用する1台を選択します。(本機には、i.LINK(TS)機器を最大16台まで接続できます。)

操作開始

1 本機前面または後面のi.LINK(DV入力/TS)端子にi.LINK(TS)機器を接続し、i.LINK(TS)機器の電源を入れる

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

3 本機の電源を入れる

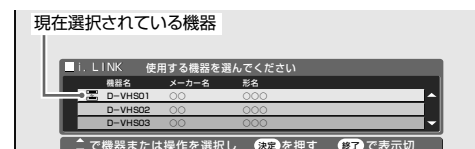
4 リモコンの入力切換を押して「i.LINK(TS)」を選ぶ

- 入力切換を押すたびに、「L1(外部入力1)」→「L2(外部入力2)」→「DV入力」→「i.LINK(TS)」→「放送受信」と切り換わります。

5 ▲▼◀▶を押して「機器選択」を選び、決定を押す

6 ▲▼で機器または操作を選び、決定を押す

- 接続されている機器が表示されます。(本機で使用できない機器は、接続しても表示されません。)

現在選択されている機器

- 決定を押すと、選んだ機器の操作パネルが表示されます。
- 本機に接続されていない機器を選んで決定を押したときは、機器削除画面が表示されます。削除したいときは、◀▶で「削除する」を選び、決定を押します。

● i.LINK(TS)機器を操作する

- 本機からi.LINK（TS）機器へ映像･音声を出力し、i.LINK（TS）機器で録画できます。
- i.LINK（TS）機器から本機にi.LINK(TS)入力された再生映像を本機で見たり、録画したりすることができます。

操作開始

1 i.LINK（TS）機器操作パネルでi.LINK（TS）機器を操作する

▼D-VHS の操作パネル

- リモコンの▲▼◀▶を押して操作パネル上のボタンを選び、決定を押します。操作パネル上のボタンが働きます。
- 操作パネルを消すときは、終了を押します。もう一度表示させるときは、ディスク情報を押します。
- 「機器選択」（**124**ページ）でAV-HDDなどを選択すると、選択した状態に応じて操作パネルが表示されます。各操作パネルについては、**123**ページをご覧ください。

本機からi.LINK（TS）機器へ映像を出力するとき

- 本機のHDD（ハードディスク）に録画した番組をD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどに録画したいときは、ダビング操作をしてください。ダビングできるのは、HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画した番組です。i.LINK（TS）機器へのダビングは、**114**ページをご覧ください。
- タイムシフト視聴中や再生中は、本機のi.LINK（DV入力/TS）端子から信号は出力されません。
- HDモードに対応していないD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどは、番組によって録画できないことがあります。

i.LINK（TS）機器から本機へ映像を入力するとき

- 機器の相性により、D-VHSビデオデッキやAV-HDDなどの機種によっては、本機から低いビットレートの映像をダビングした場合、本機のi.LINK（DV入力/TS）端子経由での再生映像が乱れる場合があります。

本機のチューナーで受信した放送をD-VHSやAV-HDDなどで録画する

はじめに

- 本機のデジタルチューナーで受信した放送（地上デジタル、BS・110度CSデジタル）をD-VHSやAV-HDDなどのi.LINK（TS）機器で録画することができます。
- i.LINK（TS）機器の操作は、本機のリモコンで行います。
- 本機のHDD(ハードディスク)に録画したタイトルのダビングについては、**114**ページをご覧ください。

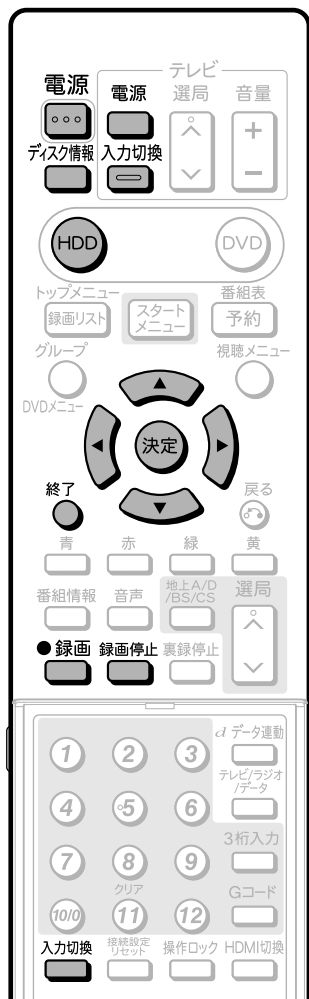
ふたを開けたところ

●録画する

準備

1 操作開始
① テレビの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどを接続している入力（ビデオ1、外部1など）に切り換える
② 本機の電源を入れる

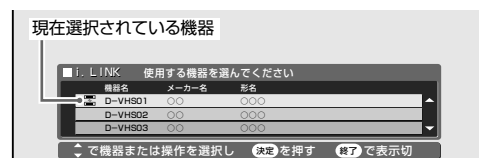
2 D-VHSやAV-HDDなどの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどで機器選択の操作を行い、本機を選択する
- D-VHSやAV-HDDに録画したいチャンネルを選局します。

3 テレビの入力を、本機を接続している入力（ビデオ2、外部2など）に切り換える

本機の準備

4 本機で地上デジタル放送、ＢＳ・110度CSデジタル放送を視聴する

5 リモコンの［入力切換］を押して「i.LINK（TS）」を選ぶ
- ［入力切換］を押すたびに、「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」→「DV入力」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。

6 ▲▼◀▶で「機器選択」を選び、［決定］を押す

7 ▲▼を押して録画先となるD-VHSやAV-HDDなどを選び、［決定］を押す

本機の操作

8 i.LINK操作パネルでD-VHSやAV-HDDなどを操作し、視聴中の番組を録画する
- ▲▼◀▶で、●を選び、［決定］を押します。

- ［決定］を押すと、操作したD-VHSやAV-HDD側で録画が始まります。

D-VHSやAV-HDDなどに録画されている番組を再生する

準備

操作開始

1 ① テレビの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどを接続している入力（ビデオ1、外部1など）に切り換える
② 本機の電源を入れる

2 D-VHSやAV-HDDなどの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどで機器選択の操作を行い、本機を選択する

3 テレビの入力を、本機を接続している入力（ビデオ2、外部2など）に切り換える

本機の準備

4 リモコンの入力切換を押して「i.LINK（TS）」を選ぶ
- 入力切換を押すたびに、「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力1）」→「DV入力」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。

5 i.LINK操作パネルで「機器選択」を選び、決定を押す

6 ▲ ▼ を押して再生するD-VHSやAV-HDDなどを選び、決定を押す

本機の操作

7 i.LINK操作パネルでD-VHSやAV-HDDなどを操作し、録画した番組を再生する
- ▲▼◀▶で、▶を選び、決定を押します。
- 決定を押すと、操作したD-VHSやAV-HDDなどの側で再生が始まります。

D-VHSやAV-HDDなどに録画されている番組を本機のHDDに録画する

- D-VHSやAV-HDDからi.LINK（TS）出力される映像を本機に入力し、本機で録画します。
- i.LINK（TS）機器の制御は、テレビ画面に表示させたi.LINK操作パネルで行います。

お知らせ

- i.LINK（TS）入力録画できるのは、HDD（ハードディスク）のみです。

i.LINK（TS）入力できない映像について
- D-VHSやAV-HDDに記録されている「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」の番組や「録画禁止」が含まれている番組は録画できません。
- i.LINK（TS）入力録画では、録画予約できません。
- 独立データ放送は、i.LINK（TS）入力で録画することはできません。

操作開始

1 ① テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部1など）に切り換える
② 本機の電源を入れる

2 ① 本機のi.LINK（DV入力/TS）端子にD-VHSやAV-HDDを接続する
② HDDを押す
- 録画先を選んでください。

3 リモコンの入力切換を押して「i.LINK（TS）」を選ぶ
- 入力切換を押すたびに、「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」→「DV入力」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。
- i.LINK操作パネルが表示されます。

- 接続したD-VHSやAV-HDDの機種名が表示されないときは、**124**ページの「本機に接続したi.LINK（TS）機器を選択する」の操作を行い、機器の選択をしてください。

4 D-VHSやAV-HDDを再生する
- ▲▼◀▶で操作パネル上のボタンを選び、決定を押します。
- 画面に表示されている操作パネルを消すときは、リモコンの終了を押します。もう一度操作パネルを表示させるときは、ディスク情報を押します。

5 録画したい場面で、●録画を押す
- 本機で録画がはじまります。
- 録画ボタンは、D-VHSやAV-HDDを5秒以上再生させてから押してください。「この番組は録画できません」と表示されたときは、もう一度録画ボタンを押してください。
- 録画中は操作パネルを使った操作ができません。（操作パネルの表示入／切のみ可能です。）

6 録画を終了するときは、録画停止を押す

お知らせ

取り込み中に下記のような状態になると、録画を停止します。また、異常な映像が記録されることがあります。
- 接続した機器が無録画部分を再生したとき
- 途中でi.LINKケーブルを抜いたり、D-VHSやAV-HDDの電源を切ったりしたとき
- D-VHSやAV-HDDの再生を一時停止、早送り／早戻しサーチしたとき
- D-VHSやAV-HDDの再生を中止したとき
- D-VHSやAV-HDDで再生している映像が乱れたとき
- D-VHSやAV-HDDで再生している番組によっては、番組の切り替わり地点で録画が停止する場合があります。
- 録画が開始されるまで、数秒かかります。

録画リストについて
- 本機の入力切換を「i.LINK（TS）」にしているとき（本体表示部に「i.LINK」と表示されているとき）は、録画リストを表示することはできません。通常の放送に切り換えてから操作してください。

HDV機器をi.LINK(TS)接続して操作する

- HDV(ハイビジョンビデオカメラなど)とi.LINK(TS)接続したときはHDV専用のi.LINK操作パネルが表示されます。
- HDV機器(ハイビジョンビデオカメラなど)とのi.LINK(TS)接続が可能となっております。
- HDV機器(ハイビジョンビデオカメラなど)とi.LINK(TS)接続して楽しめる機能は、HDV機器に録画されているタイトルの再生とダビングです。ハイビジョンビデオカメラの場合はカメラの映像を録画することが可能です。ハイビジョン映像をそのままの画質で、本機のハードディスクへダビングまたは録画が可能となります。(本機の映像をi.LINK(TS)接続でHDV機器(ハイビジョンビデオカメラなど)にダビング/ 録画することはできません。)

本機に接続したHDV機器の操作パネル（デジタルハイビジョンビデオカメラを接続した場合）

HDV機器をビデオモードにしたときの操作パネル

HDV機器をカメラモードにしたときの操作パネル

- 操作できるボタンは接続している機器により異なります。表示されていても操作できない場合があります。

●操作ボタンの機能

※ 入力切換ボタンについて
- i.LINK操作パネルの入力切換ボタンは、本機からi.LINK (TS) 機器への出力と、i.LINK(TS) 機器からの入力の切り換えを行います。（**122** ページでi.LINK (TS) を選ぶと、「出力」になります。）i.LINK(TS)選択時にi.LINK(TS)機器を再生すると、自動的にi.LINK入力となります。

● i.LINK(TS)機器を操作する

操作開始

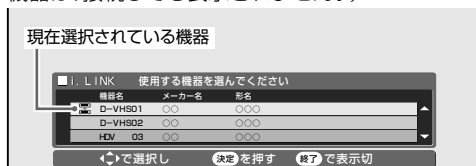
1 ① 本機のi.LINK (DV入力/TS) 端子にHDV機器を接続し、HDV機器の電源を入れる
② 本機の電源を入れる

2 リモコンの入力切換を押して「i.LINK (TS)」を選ぶ
- 押すたびに「L1 (外部入力1)」→「L2 (外部入力2)」→「DV入力」→「i.LINK (TS)」→「放送受信」と切り換わります。

3 を押して「機器選択」を選び、決定を押す

次ページの手順 4 へつづく

4 操作したい機器を▲▼を押して選び、決定を押す

- 接続されている機器が表示されます。(本機で使用できない機器は、接続しても表示されません。)

- 決定を押すと、選んだ機器の操作パネルが表示されます。

5 i.LINK(TS)機器操作パネルでHDV機器を操作する

- リモコンの▲▼◀▶を押して操作パネル上のボタンを選び、決定を押します。操作パネル上のボタンが働きます。
- 操作パネルを消すときは、終了を押します。もう一度表示させるときは、ディスク情報を押します。

HDV機器に録画されているタイトルを本機のHDDに録画する

準備

操作開始

1 ① 本機のi.LINK(DV入力/TS)端子にHDV機器を接続し、HDV機器の電源を入れる
② 本機の電源を入れる

2 録画画質を押す

3 ▲▼を押して録画画質を選び、決定を押す

4 リモコンの入力切換を押して「i.LINK(TS)」を選ぶ

- 押すたびに「L1(外部入力1)」→「L2(外部入力2)」→「DV入力」→「i.LINK(TS)」→「放送受信」と切り換わります。

HDV機器の操作

5 i.LINK操作パネルでHDV機器を操作し、HDV機器を再生する

デジタルハイビジョンビデオカメラの映像を直接録画したいときは

- デジタルハイビジョンカメラをカメラモードにします。
- i.LINK操作パネルの入力切換を押し入力画面に切り換えます

本機の操作

6 録画したいシーンで●録画を押す

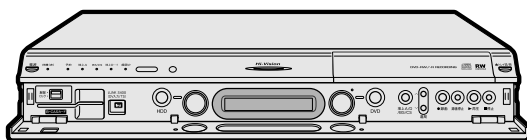
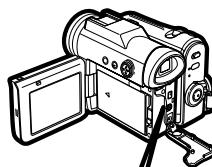
- 本機側で録画が始まります。

7 録画を終了するときは録画停止を押す

デジタルビデオカメラを接続する

はじめに

- 本機にデジタルビデオカメラをつないで、デジタルビデオカメラで撮影した映像を本機で録画することができます。
  DV端子を持った機器を「DV機器」といい、それらと接続することを「DV接続」といいます。また、DV接続をして映像を取り込むことを「DV入力」といいます。
- 本機とデジタルビデオカメラを接続して、デジタルビデオカメラの映像・音声を録画することができます。操作パネルから、デジタルビデオカメラをコントロールしながら録画することもできます。（DVリンク）
- DV方式のデジタルビデオカメラとDVケーブルで接続すると、画質・音質の劣化が少ないデジタル信号による録画・編集ができます。
- デジタルビデオカメラから本機へは、「DVC-SD方式」の信号が入力できます。
  ※ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。
  ※ i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i.はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
  ※ i.LINK i.は商標です。
- デジタルビデオカメラから入力される音声について
  - デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。
    「16bit(48kHz)」
    高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
    「12bit(32kHz)」
    2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
  - 本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。

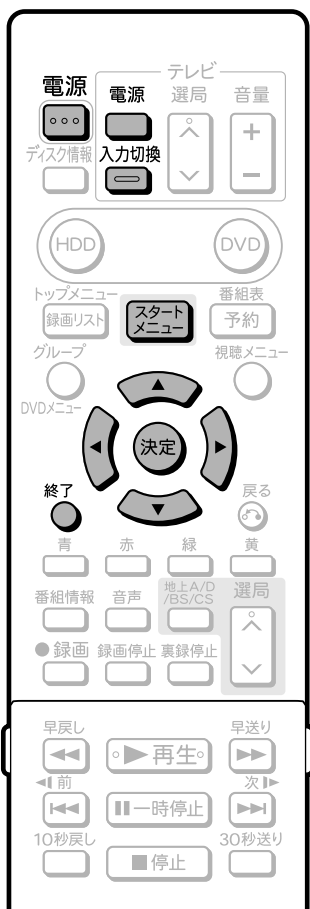
本体前面

重 要

映像・音声・データの入力について

- 日付、時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。
- デジタルビデオカメラに録画されている「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」、「録画禁止」の映像・音声は、本機で録画できません。

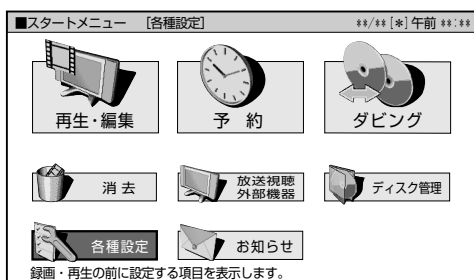
接続に関するご注意

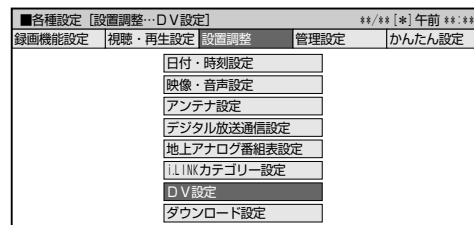
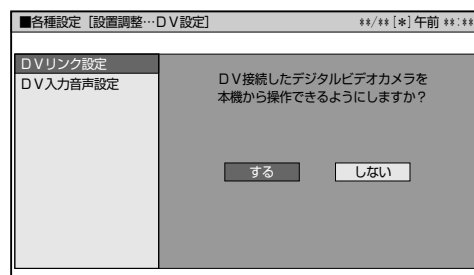
- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生（ビデオ側）」にして、停止状態で行ってください。電源が「撮影（カメラ側）」の場合やテープを再生した状態でDV接続したときは、DVリンクが正しく働きません。
- 本機にDV接続できるのはデジタルビデオカメラ1台のみです。
- 本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。
  DV入力端子付き機器を経由して本機にデジタルビデオカメラを接続した場合は、本機にDV信号が入力されません。またDVリンクも働きません。
- i.LINK（DV入力/TS）端子で本機を2台接続しても、もう一方を操作することはできません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。
- デジタルビデオカメラによっては、本機に信号が入力されない場合があります。そのようなときは、アナログ接続（**133**ページ）を行ってください。（シャープ製ビデオカメラVL-DC3をご使用の場合は、アナログ接続してください。）
- DVリンク設定が「する」でも本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのようなときは「DVリンク設定」を「しない」にしてください。（**131**・**172**ページ）
- 本機の前後面両方のi.LINK（DV入力/TS）端子に、i.LINK（TS）機器（デジタルビデオカメラ・D-VHS）を接続した状態では通信できない場合があります。通信できないときは、使用しない機器の接続を外してください。
- デジタルビデオカメラから本機を操作することはできません。

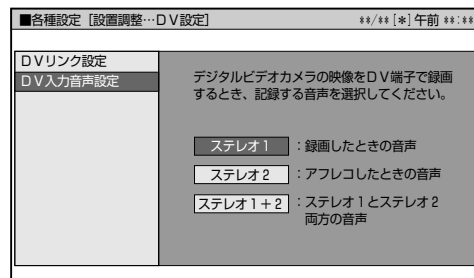
DV機器を本機から操作できるように設定する DV入力で録画するときの音声を設定する

操作開始

1 ① テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える
② 本機の電源を入れる

2 スタートメニューを押す
- スタートメニューが表示されます。

3 ▲▼◀▶を押して「各種設定」を選び、決定を押す

4 ◀▶を押して「設置調整」を選ぶ

5 ▲▼を押して「DV設定」を選び、決定を押す

6 ▲▼を押して「DVリンク設定」を選び、決定を押す

7 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

8 ▲▼を押して「DV入力音声設定」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して音声を選び、決定を押す

10 終了を押す
- 設定の操作が終了します。

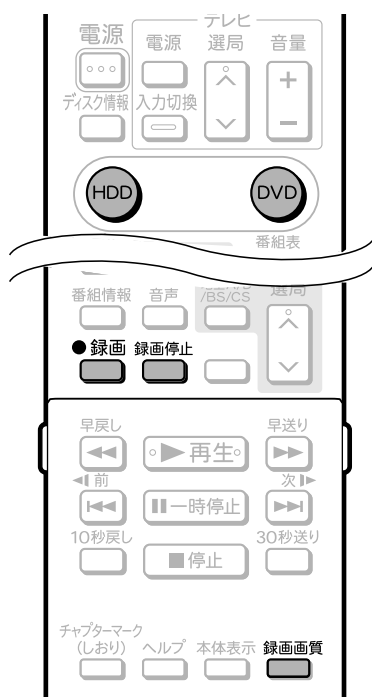
デジタルビデオカメラから映像を取り込む

はじめに

- デジタルビデオカメラの映像を本機に入力し、本機で録画します。
- デジタルビデオカメラの制御は、テレビ画面に表示させた操作パネルで行います。（DVリンク設定「する」のとき。）
- あらかじめスタートメニューで「DVリンク設定」と「DV入力音声設定」（131ページ）を行ってから録画してください。

※ 設定項目については172ページをご覧ください。

重要

映像・音声・データの入力について
- 「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」、「録画禁止」の映像・音声は録画できません。
- 日付・時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。

操作開始

1 デジタルビデオカメラの電源を「ビデオ（再生）」にし、停止状態にしておく

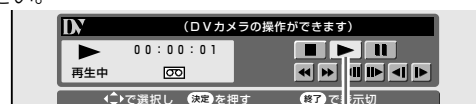
2 ① テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える
② 本機の電源を入れる

3 本機のi.LINK（DV入力／TS）端子にデジタルビデオカメラを接続する

4 HDDまたはDVDを押す
- 録画先を選びます。

5 録画画質を押す
- 録画画質について詳しくは、44、45ページをご覧ください。

6 リモコンの入力切換を押して「DV入力」を選ぶ
- 入力切換を押すたびに「L1（外部入力1）」→「L2（外部入力2）」→「DV入力」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。

7 デジタルビデオカメラを再生する
- 「DVリンク設定」（131ページ）を「する」に設定してあるときは、リモコンの▲▼◀▶を押してパネル上のボタンを選んで決定を押すと、パネル上のボタンが働きます。
- 「DVリンク設定」を「しない」に設定してあるときは、パネルが使えません。デジタルビデオカメラを直接操作してください。

再生するときはパネルの ▶ を選ぶ

- 次のボタンが使用できます。
「停止」「再生」「早送り」「巻き戻し」「一時停止」「送りスロー」「戻しスロー」「コマ送り」「コマ戻し」
- 画面に表示されているパネルを消すときは、終了を押します。
パネルをもう一度表示させるときは、ディスク情報を押します。

8 録画したいシーンで、リモコンの●録画を押す
- 本機側で録画が始まります。

9 録画を終了するときは、リモコンの録画停止を押す

お知らせ

録画中に下記のような状態になると、異常な映像が記録されることがあります。（DVDディスクへの録画中は、映像が乱れたり録画一時停止になることがあります。）
- 接続した機器が無録画部分を再生したとき
- 途中でDVケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったりしたとき
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき

アナログビデオを接続する

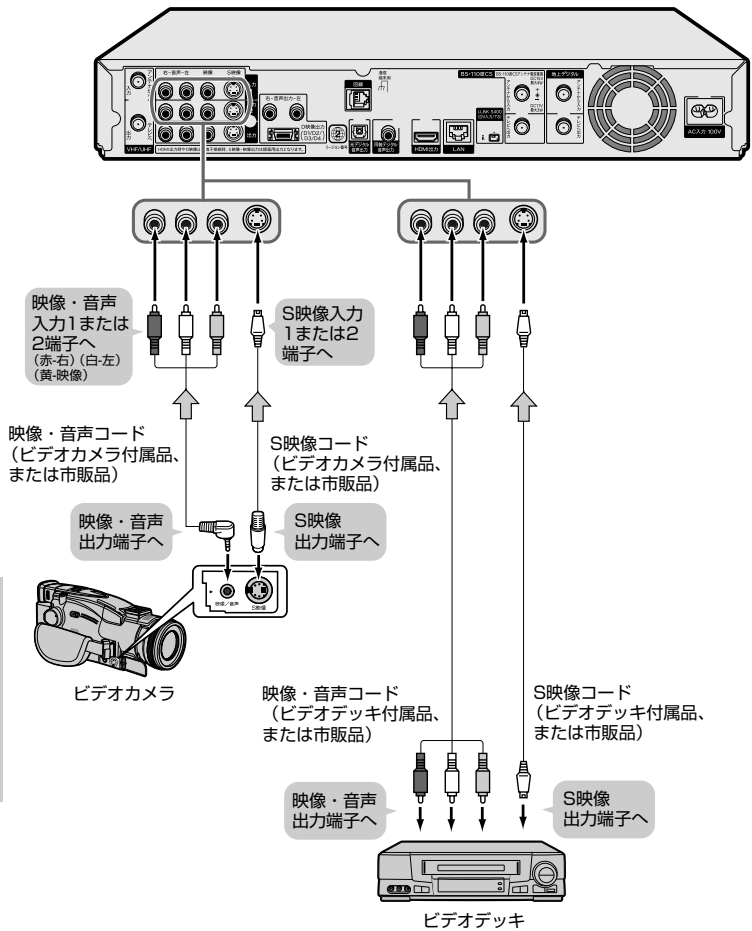
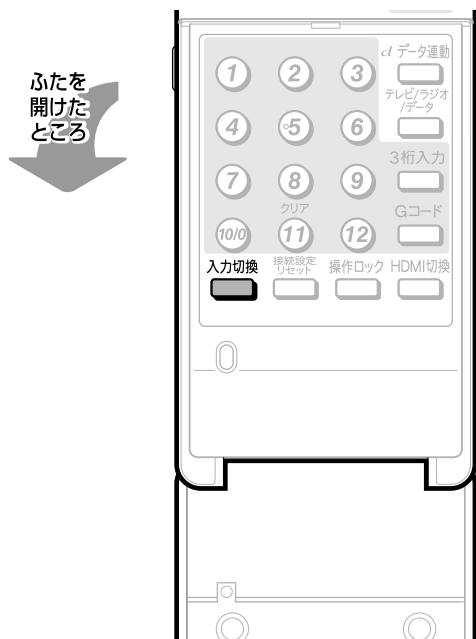
アナログ接続をして映像を取り込む

HDD HD / HDD SD / **HDD VR** / **DVD-RW VR** / **DVD-RW ビデオ** / **DVD-R VR** / **DVD-R ビデオ** / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- ビデオカメラとアナログ接続をして本機に映像を取り込めます。(DV端子のついたデジタルビデオカメラと接続するときは、DV接続することをおすすめします。)
- ビデオデッキを接続して本機に映像を取り込めます。VHSテープに録った映像をHDD（ハードディスク）やDVDディスクにコピーすることができます。
- 外部チューナーを接続して外部チューナーで受信した映像を本機に取り込めます。

重 要

- 「コピー禁止（コピーガード）」信号が入っている映像は録画できません。視聴のみ行う場合でも、正しい映像が得られないことがあります。
- ビデオカメラやビデオデッキとの接続のしかたは、接続する製品によって異なります。接続する製品の取扱説明書もご覧ください。

操作開始

1 本機の「入力1」または「入力2」端子にビデオカメラやビデオデッキを接続する

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

3 本機の電源を入れる

4 HDDまたはDVDを押す

- 録画先を選びます。

5 ビデオカメラやビデオデッキから入力する音声を選ぶ

- 「外部入力音声設定」（**168**ページ）で入力する音声を選びます。
- CS放送やWOWOWで放送される二重音声の番組を録画するときは、外部音声として「二ヶ国語」を選びます。

6 録画画質を押す

- 録画画質について詳しくは、**44**、**45**ページをご覧ください。

7 入力切換を何回か押して「L1（外部入力1）」または「L2（外部入力2）」を選ぶ

- スタートメニューから外部入力を選ぶこともできます。

8 接続した機器を再生する

9 録画したい場面で、●録画を押す

- 本機側で録画が始まります。

10 録画を終了するときは、録画停止を押す

お知らせ

- 外部機器の映像を本機に入力したとき、外部機器の映像を直接テレビで見たときと本機の外部入力で見たときとでは、画質に多少差が生じます。
- ビデオカメラなどの映像を本機に録画するとき、日付表示等も合わせて録画したいときは、ビデオカメラなどの日付表示等を画面に表示させてください。

編集する

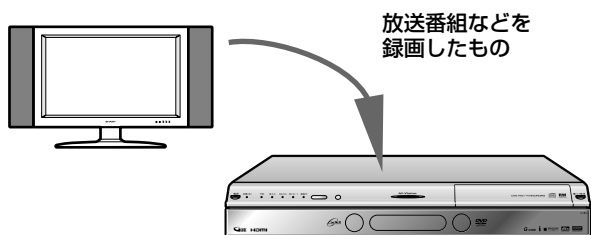
もくじ　ページ

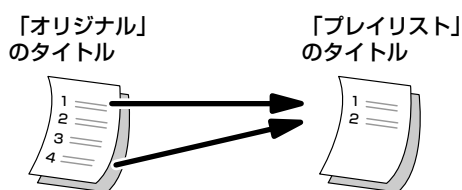
編集する前にお読みください

「オリジナル」と「プレイリスト」について

● 本機で録画したタイトル（番組）を編集することができます。
● 編集は、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

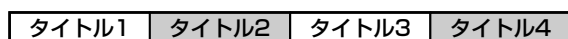
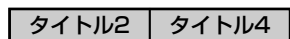
オリジナル

HDD（ハードディスク）・DVD-RW/-Rディスクに録画したタイトル（番組）を、「オリジナルのタイトル」と呼びます。オリジナルのタイトルを編集すると、記録されている映像そのものが変化します。

プレイリスト

オリジナルのタイトル（番組）からお気に入りの映像だけ集めたものを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、オリジナルのタイトルをどのような順序で再生するか、を記述したものです。そのため、プレイリストを編集しても記録されている映像自体（オリジナルのタイトル）に変化はありません。

プレイリストを作るには

● プレイリストを作るには、「タイトルを集めて作る方法」と、「お気に入りのシーンを集めて作る方法」の2つがあります。

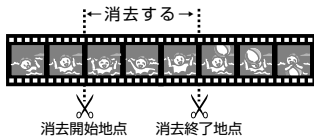
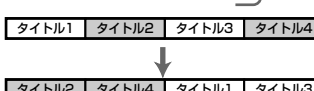
タイトルを集めて作る

録画したタイトルの中からお気に入りのタイトルを集めたり、タイトルの順番を入れ替えたりすることができます。

シーンを集めて作る

お気に入りのシーンなど、タイトルの中にある一部分の映像だけを集めることができます。

ご注意

次のタイトルは、編集できません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトル
- タイトル保護（**158**ページ）、ディスク保護（**159**ページ）したディスク
- ダビング予約を設定した後（ダビング予約待機中）は、ダビング元の消去や編集ができません。

次のタイトルは、プレイリストが作れません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトル

編集したあとに、次のようなことがあります。
- チャプターマークの追加やシーン消去などの編集を行った場合、編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。
- 他のDVDレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたり、インデックス画面が違った画面になる場合があります。

編集の操作でできること

- 本機で録画したタイトル（番組）を編集することができます。
- 編集は、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

		やりたいこと	操作方法
プレイリスト	オリジナル	**●いらないシーンを消したい** 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消すことができます。 ←消去する→ 消去開始地点 消去終了地点	シーン(部分)消去（138ページ）
		●タイトル画像を変えたい 録画リスト（タイトルの一覧画面）に表示されるタイトル画像を、好きなシーンに変えることができます。	インデックス画面変更（140ページ）
		●録画した番組をお好みの場面で区切りたい 頭出しがしやすいように、チャプターをさらに細かく分けることができます。	チャプター(章)分割（142ページ）
		●区切られた場面をつなぎたい いくつかのチャプターをつなぐこともできます。	チャプター(章)結合（144ページ）
		●新規作成（プレイリスト） プレイリストを作ります。	プレイリストを作る（146ページ）
		●タイトルの最後に別のシーンを入れたい 他のタイトルにあるシーンをタイトルの最後に挿入することができます。	シーン(部分)追加（149ページ）
		●タイトルの順序を変えたい タイトルの再生順序を変えることができます。 タイトル1 タイトル2 タイトル3 タイトル4 → タイトル2 タイトル4 タイトル1 タイトル3	タイトル移動（153ページ）

より精度の高い編集をしたいとき

- 映像は、1秒当たり30コマ（30フレーム）で記録されます。より細かくシーンを選びたいときに1コマずつ映像を選択することができます。
  ※高速ダビング優先で録画したタイトルは0.5秒単位の編集精度となります。

フレーム表示

- HDD（ハードディスク）に「高速ダビング」を設定して録画したタイトルは、フレーム単位での編集ができません。フレーム単位での編集を行いたいときは、「高速ダビング」を「しない」に設定して録画してください。
- フレーム単位の編集は、コマ送り、コマ戻しして行います。

再生・編集をするとき

- 「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

（例）オリジナルの表示

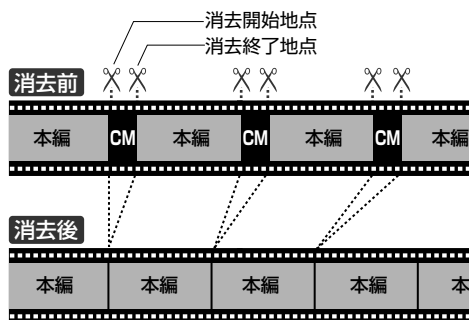
カラーボタンの 緑 で切り換えます。

- 本機は、編集した映像のつなぎ目がなめらかに再生できるシームレス再生機能を搭載しています。
  （ただし、シーンのつなぎ目が1秒程度ずれたり、静止画となる場合があります。）

コマーシャルなどの不用なシーンを削除しよう(シーン(部分)消去)

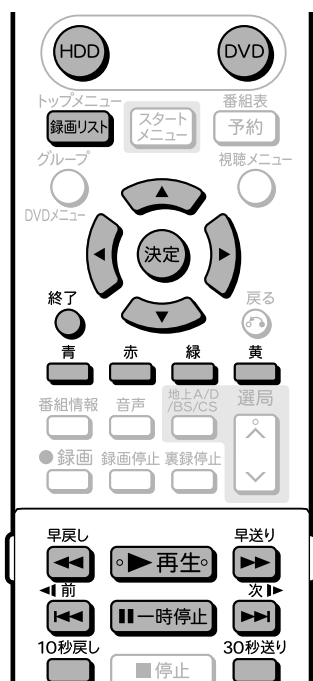
HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-R VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 録画した映像からいらないシーンを選んで消去します。タイトル(録画した番組)からコマーシャルなどを消去する場合に便利な機能です。

重 要

- 「オリジナル」から消去した映像は、完全に消去されます。元に戻すことはできませんので十分注意し、内容を確認してから操作してください(プレイリストを消去しても、プレイリストの元になるオリジナルの映像は消去されません)。
- 消去したオリジナルのシーンがプレイリストにも含まれている場合は、プレイリストからもそのシーンは消去されます。(このようなときは、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。)
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、シーン消去ができません。

よくあるお問い合わせ

- シーン消去ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**192**ページをご覧ください。

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDディスクのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

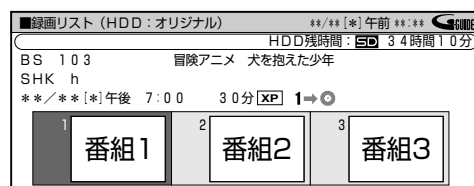
2

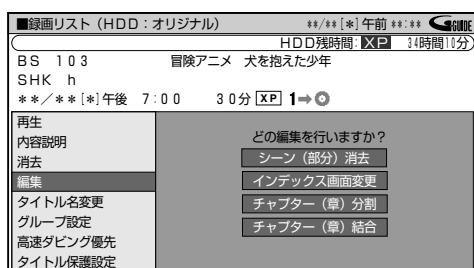
① 録画リストを押し、録画リストを表示する

- タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、青(タイトル名リスト)を押します。

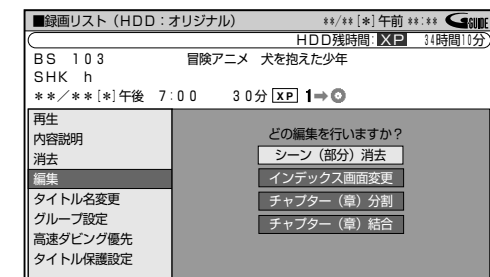
② 緑(プレイリストまたはオリジナル)を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**146**ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを▲▼◀▶で選び、黄(機能メニュー)を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

4 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

5 ▲▼を押して「シーン(部分)消去」を選び、決定を押す

- タイトルが一時停止の状態になります。

次ページの手順 6 へつづく

6 ▶再生 を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 消去するシーンの「**消去開始地点**」と「**消去終了地点**」を探します。

開始地点点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは 早戻し 早送り または 青（10分戻し）、黄（10分送り）が便利です。

30秒送り／10秒戻し
コマーシャルなどをスキップするときは 30秒送り を押します。少し戻したいときは 10秒戻し を押します。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前 または 次 で、チャプターの頭出しをします。

7 消去するシーンの開始地点に近くなったら Ⅱ一時停止 を押す

- 早送り中、早戻し中は ▶再生 を押してから Ⅱ一時停止 を押します。

8 次 を押して、消去したい開始地点を探す

- 一時停止した後に 次 を押して離すと、コマ送り再生になります。前 を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で 前 または 次 を2秒以上押すと、スロー再生になります。

9 消去するシーンの開始地点で、決定 を押す

- 消去するシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生 を押してから 決定 を押します。

10 引き続き、消去するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

11 消去するシーンの終わりで、決定 を押す

- 消去するシーンの終了地点が決まります
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生 を押してから 決定 を押します。

12 内容を確認するときは 赤（内容確認）を押す

- 選んだ範囲を消去した結果が確認できます。

13 ◀ を押して「する」を選び、決定 を押す

- 選んだ範囲の映像が消去されます。
- 「しない」を選んだときは、手順**11**の画面に戻り、消去する範囲を選び直せます。

14 ◀▶ で「終了」を選び、決定 を押す

- 手順**5**の画面に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、手順**6**に戻り、引き続きシーン消去の操作ができます。

15 終了 を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑 を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

消去する範囲の選択について

- 消去するシーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ①開始地点・終了地点の手前で Ⅱ一時停止 を押す。
  ② 次 または 前 を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター（章）結合」（**144**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター（章）結合」（**144**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

画面リストに表示される画面を変えよう（インデックス画面変更）

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-R VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 録画リスト を押したときに一覧表示されるタイトル画像を、お好みの画像に変えることができます。

重要

- インデックス画面を変更したタイトルをダビングしたとき、ダビングされたタイトルのインデックス画面は変更前の画面に戻ります。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、インデックス画面変更ができません。

録画リストの画面リスト

インデックス画面

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDディスクのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2

① 録画リスト を押し、録画リストを表示する

- タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、青（タイトル名リスト）を押します。

② 緑（プレイリストまたはオリジナル）を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**146**ページをご覧ください。

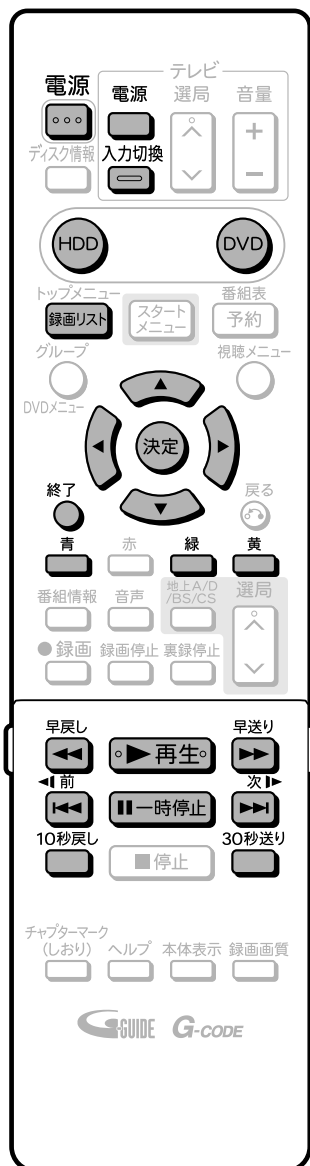
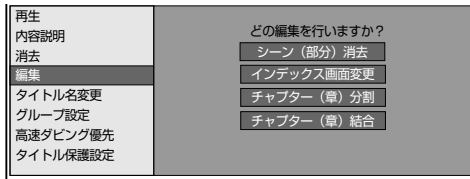
3 編集したいタイトルを ▲▼◀▶ で選び、黄（機能メニュー）を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 4 へつづく

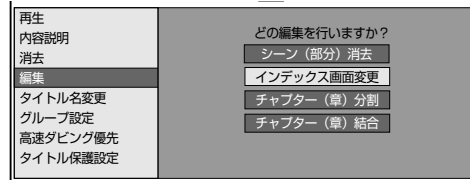
4 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

再生
内容説明
消去
編集
タイトル名変更
グループ設定
高速ダビング優先
タイトル保護設定

どの編集を行いますか？
シーン（部分）消去
インデックス画面変更
チャプター（章）分割
チャプター（章）結合

5 ▲▼を押して「インデックス画面変更」を選び、決定を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。

再生
内容説明
消去
編集
タイトル名変更
グループ設定
高速ダビング優先
タイトル保護設定

どの編集を行いますか？
シーン（部分）消去
インデックス画面変更
チャプター（章）分割
チャプター（章）結合

6 ▶再生を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- インデックス画面にするシーンを探します。

シーンを探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは早戻し 早送りまたは青（10分戻し）黄（10分送り）が便利です。

30秒送り／10秒戻し
コマーシャルなどをスキップするときは30秒送りを押します。少し戻したいときは10秒戻しを押します。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しをします。

7 インデックス画面にしたいシーンに近くなったら⏸一時停止を押す

- 早送り中、早戻し中は▶再生を押してから⏸一時停止を押します。

8 次を押して、インデックス画面にしたいシーンを探す

- 一時停止した後に次を押して離すと、コマ送り再生になります。前を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で前または次を2秒以上押すと、スロー再生になります。

9 インデックスにしたいシーンで決定を押す

- タイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

10 このシーンでよければ、▶を押して「終了」を選び、決定を押す

- 録画リストで表示される画面が決定し、手順5の画面に戻ります。

- 「再設定」を選んだときは、手順6に戻り、シーンを選び直すことができます。

11 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

お知らせ

- ダビングしたときは、作成したインデックス画面はコピーされません。

タイトルを途中で区切ろう(チャプター(章)分割)

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-R VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 1つのタイトル(録画した番組)はいくつかのチャプター(章)に区切られています。このチャプター(章)をお好みの位置で分割することができます。
- シーンの検索やチャプター(章)単位の編集やダビングが、より便利になります。

チャプターマーク(しおり)

チャプター1 チャプター2 チャプター3

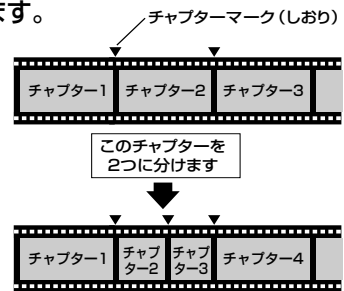
このチャプターを2つに分けます

チャプター1 チャプター2 チャプター3 チャプター4

重要

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター(章)分割ができません。

よくあるお問い合わせ

- チャプター(章)分割ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**193**ページをご覧ください。

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDディスクのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

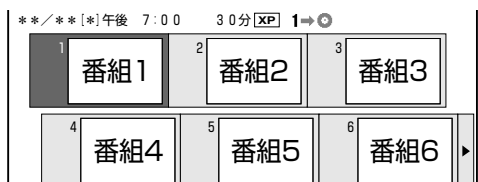
2

① 録画リストを押し、録画リストを表示する

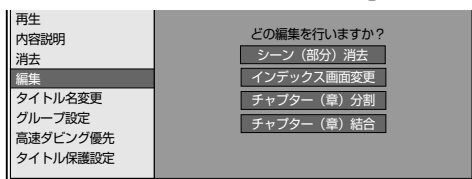
- タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、青(タイトル名リスト)を押します。

② 緑(プレイリストまたはオリジナル)を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**146**ページをご覧ください。

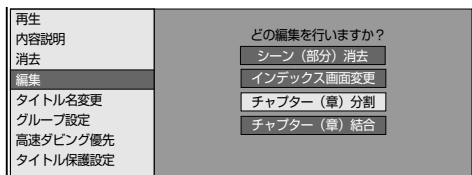
3 編集したいタイトルを▲▼◀▶で選び、黄(機能メニュー)を押す

- タイトル名画面リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 4 へつづく

4 [▲][▼]で「編集」を選び、[決定]を押す

5 [▲][▼]を押して「チャプター（章）分割」を選び、[決定]を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。

再生
内容説明
消去
編集
タイトル名変更
グループ設定
高速ダビング優先
タイトル保護設定

どの編集を行いますか？
シーン（部分）消去
インデックス画面変更
チャプター（章）分割
チャプター（章）結合

6 [▶再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 分割地点を探します。

分割地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは[早戻し][早送り]または[青]（10分戻し）[黄]（10分送り）が便利です。

30秒送り／10秒戻し
コマーシャルなどをスキップするときは[30秒送り]を押します。少し戻したいときは[10秒戻し]を押します。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、[前]または[次]で、チャプターの頭出しをします。

7 分割したいシーンに近くなったら[一時停止]を押す

- 早送り中、早戻し中は[▶再生]を押してから[一時停止]を押します。

8 [次]を押して、分割したいシーンを探す

- 一時停止した後に[次]を押して離すと、コマ送り再生になります。[前]を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で[前]または[次]を2秒以上押すと、スロー再生になります。

9 分割地点で[決定]を押す

- 分割地点が決まります。この地点にチャプターマークがつきます。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、[▶再生]を押してから[決定]を押します。

10 終了するときは[▶]を押して「終了」を選び、[決定]を押す

- 手順**5**の画面に戻ります。

- 「継続」を選んだときは、手順**6**に戻り、引き続きチャプター（章）分割の操作ができます。

11 [終了]を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「[緑] 編集取消」が表示されているときは、[緑]を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

お知らせ

- 3秒以上の間隔を開けて分割してください。それより短い間隔では分割できません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルと「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルのそれぞれにチャプターが4000あるとき、DVDディスクにチャプターが999あるときは、それ以上分割することはできません。
- ここで追加されるチャプターマークは、再生･録画中のチャプターマークと同じです。

チャプター(章)をつなごう(チャプター(章)結合)

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-R VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 連続したチャプター(章)を、10個までつなぐことができます。
● チャプターをつなぎ、1つのチャプターにできます。
● シーンの検索やチャプター(章)単位の編集やダビングが、より便利になります。

チャプターマーク(しおり)

チャプター1	チャプター2	チャプター3

2つのチャプターを1つのチャプターにする

チャプター1	チャプター2

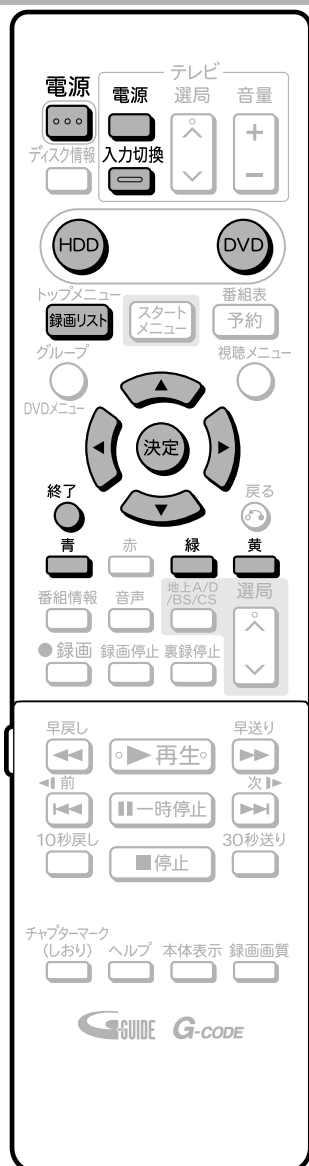
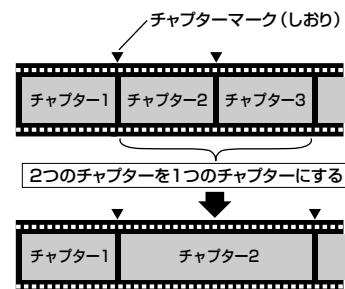
重要

● ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター(章)結合ができません。

ヒント

● 結合できるチャプターは、録画・再生中にリモコンの チャプターマーク(しおり) で分割したチャプターと、オートチャプター設定(**168**ページ)で分割されたチャプター、編集でチャプター(章)分割したチャプターです。

よくあるお問い合わせ

● チャプター(章)結合ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**192**~**193**ページをご覧ください。

操作開始

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

● **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

● DVDディスクのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 ① 録画リストを押し、録画リストを表示する

● タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、青(タイトル名リスト)を押します。

② 緑(プレイリストまたはオリジナル)を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

● プレイリストについては**146**ページをご覧ください。

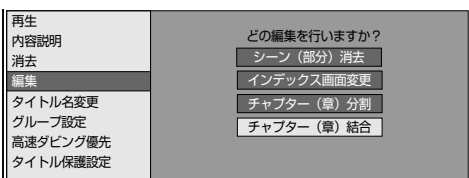
3 編集したいタイトルを▲▼◀▶で選び、黄(機能メニュー)を押す

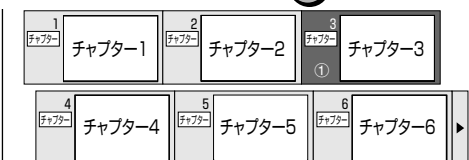
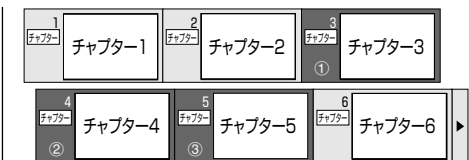
● タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 4 へつづく

4 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「チャプター（章）結合」を選び、決定を押す

6 ▲▼◀▶を押してつなぎたいチャプターの1つめを選び、決定を押す

- 選択したチャプターに番号が付きます。
- キャンセルするときは、もう一度決定を押します。

7 引き続き、2つめを▲▼◀▶で選び、決定を押す

- 連続したチャプターを10個まで繰り返し選べます。

8 黄（選択終了）を押す

- 選んだチャプターがつながり、1つのチャプターになります。

9 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

プレイリストを作る

HDD HD / HDD SD / **HDD VR** / **DVD-RW VR** / DVD-RW ビデオ / **DVD-R VR** / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用CD / ビデオCD

はじめに

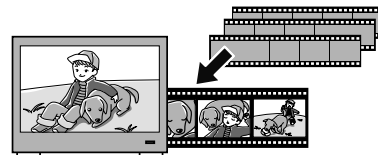
- 「プレイリスト」とは、オリジナルのタイトル（録画した番組）を元に作られた仮想のタイトルのことです。
  オリジナルのタイトルには手を加えずに編集できます。
- 「プレイリスト」を作ると、タイトルの再生順を自由に決められます。
- タイトルの再生順だけでなく、お気に入りのシーンを選んでプレイリストにすることもできます。
- プレイリストの作り方には次の2つがあります。
  - 「タイトルから作る」→**146**ページ
  - 「シーンを選んで作る」→**147**ページ
- プレイリストは映像をコピーしたものではないので、少ないディスクスペースで編集できます。

重 要

- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルは、プレイリストが作れません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、プレイリストが作れません。
- 作成できるプレイリストのタイトル数は、HDD（ハードディスク）で999タイトル、DVDディスクで99タイトルです。

プレイリストの便利な使いかた（例）

- 録画した番組はそのまま残すことができます。

1. 録りためた家族やペットのビデオ画像を編集して保存版を作りたい

2. 録りためた音楽番組から、好きなミュージシャンのビデオクリップを作りたい

●タイトル（またはチャプター）を選んでプレイリストを作る

操作開始

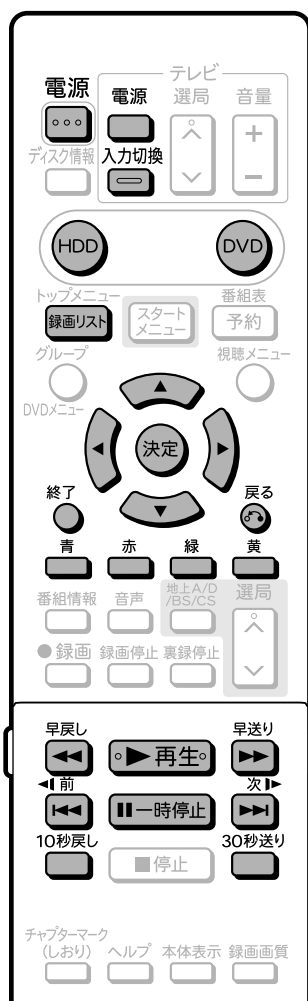
操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする

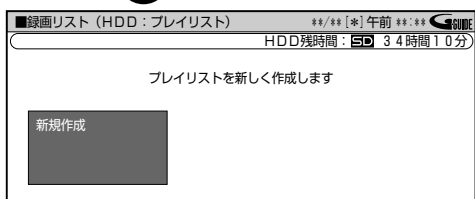
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

2 録画リストを押し、録画リストを表示する

3 緑（プレイリスト）を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

次ページの手順 4 へつづく

4 ▲▼◀▶を押して「新規作成」の枠を選び、決定を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で「新規作成」を選びます。

5 ▲▼を押して「タイトル／チャプターをコピー」を選び、決定を押す

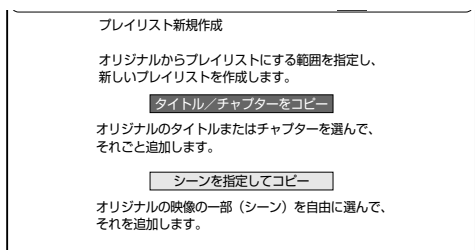
プレイリスト新規作成

オリジナルからプレイリストにする範囲を指定し、
新しいプレイリストを作成します。

タイトル／チャプターをコピー

オリジナルのタイトルまたはチャプターを選んで、
それごと追加します。

シーンを指定してコピー

オリジナルの映像の一部（シーン）を自由に選んで、
それを追加します。

6 ▲▼◀▶を押してプレイリストにしたいタイトルを選び、決定を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、画面リストで赤（チャプター単位）を押してください。
- 録画リストの最後に新しいタイトルが追加されます。

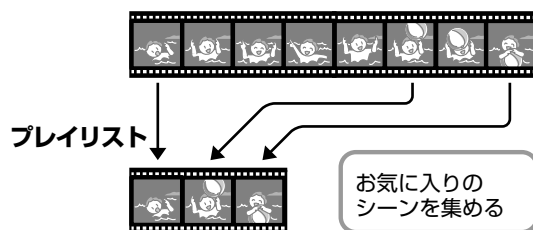
7 引き続きプレイリストを作成したいときは、手順4～6の操作を行う

8 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

お知らせ

- オリジナルタイトルに設定されているインデックス画面やチャプターマークは、プレイリストにはコピーされません。

●シーンを選んでプレイリストを作る

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

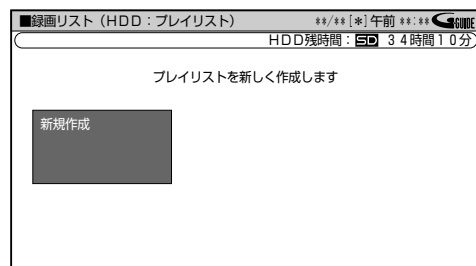
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す

2 録画リストを押し、録画リストを表示する

3 緑（プレイリスト）を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 ▲▼◀▶を押して「新規作成」の枠を選び、決定を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で「新規作成」を選びます。

5 ▲▼を押して「シーンを指定してコピー」を選び、決定を押す

プレイリスト新規作成

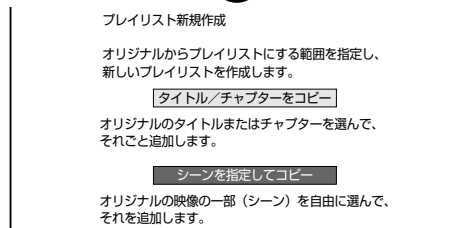
オリジナルからプレイリストにする範囲を指定し、
新しいプレイリストを作成します。

タイトル／チャプターをコピー

オリジナルのタイトルまたはチャプターを選んで、
それごと追加します。

シーンを指定してコピー

オリジナルの映像の一部（シーン）を自由に選んで、
それを追加します。

次ページの手順 6 へつづく

6 指定したいシーンのあるタイトルを▲▼◀▶を押して選び、決定を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼でプレイリストにしたいタイトルを選びます。

7 ▶再生を押して、再生を始める

- シーンの「**開始地点**」と「**終了地点**」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは早戻し早送りまたは青（10分戻し）黄（10分送り）が便利です。

30秒送り／10秒戻し
コマーシャルなどをスキップするときは30秒送りを押します。少し戻したいときは10秒戻しを押します。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しをします。

8 指定したいシーンに近くなったら一時停止を押す

- 早送り中、早戻し中は▶再生を押してから一時停止を押します。

9 次を押して、指定したいシーンを探す

- 一時停止した後に次を押して離すと、コマ送り再生になります。前を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で前または次を2秒以上押すと、スロー再生／逆スロー再生になります。

10 シーンの開始地点で、決定を押す

- プレイリストにするシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中･早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。
- 戻るを押すと、開始地点を選び直せます。

11 引き続き、シーンの終了地点を探す

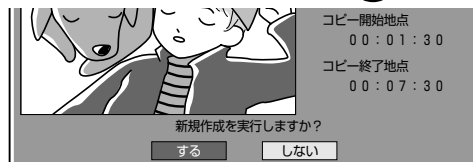
- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

12 シーンの終了地点で、決定を押す

- 終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。
- 戻るを押すと、終了地点を選び直せます。

13 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す

- 選んだシーンが再生されます。

14 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

- 選んだ範囲の映像がプレイリストとして作成され、手順**4**の画面に戻ります。
- 「しない」を選んだときは、手順**12**の画面に戻り、終了地点を選び直せます。
- 他のシーンもプレイリストにしたいときは、手順**4**～**14**を繰り返します。

15 終了を押す

- 編集の操作が終了します。
- 画面には、選んだシーンが1つのタイトルとして表示されます。

お知らせ

- 3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

ヒント

シーンの選択について

- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  1. 開始地点･終了地点の手前で一時停止を押す。
  2. 前または次を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター（章）結合」（**144**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター（章）結合」（**144**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

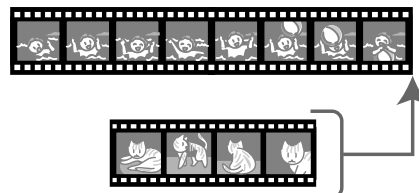
プレイリストにタイトルを追加する(シーン(部分)追加)

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- オリジナルのタイトル(録画した番組)をプレイリストの最後に追加できます。
- 追加のしかたには次の2つがあります。
  - 「タイトルやチャプター(章)を選んで追加する」
  - 「お好みのシーンを選んで追加する」

よくあるお問い合わせ

- シーン(部分)追加ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**192**ページをご覧ください。

●タイトルやチャプターを選んで追加する

操作開始

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す

2 録画リストを押し、録画リストを表示する

3 緑(プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 編集したいタイトルを▲▼◀▶を押して選び、黄(機能メニュー)を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 5 へつづく

5 で「編集」を選び、決定を押す

6 を押して「シーン(部分)追加」を選び、決定を押す

7 を押して「タイトル/チャプターを追加」を選び、決定を押す

8 を押して追加したいタイトル(またはチャプター)を選んで決定を押す

- チャプターを選ぶときは、赤(チャプター単位)を押します。

9 内容を確認するときは赤(内容確認)を押す

- 選んだタイトル(チャプター)が再生されます。

10 を押して「する」を選び、決定を押す

- 「しない」を選んだときは、手順**8**に戻り、タイトル(またはチャプター)を選び直すことができます。

- 選んだタイトルが追加されます。

11 終了するときは、を押して「終了」を選び、決定を押す

- 手順**5**の画面に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、手順**7**に戻り、引き続きシーン(部分)追加の操作ができます。

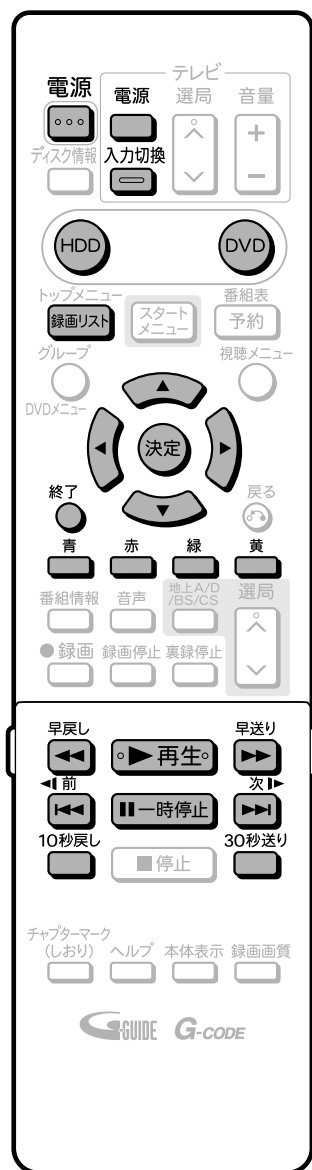
12 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

- HDD(ハードディスク)に録画画質「HD/SD」以外で録画したタイトル、DVD-RW/-RディスクにVRフォーマットで録画したタイトルの場合、シーン追加は1タイトルあたり50回までできます。1回の操作でシーン追加できるのは、1シーンです。

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

●お好みのシーンを選んで追加する

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- 12ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す

2 録画リストを押し、録画リストを表示する

3 緑（プレイリスト）を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 編集したいタイトルを▲▼◀▶を押して選び、黄（機能メニュー）を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

5 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

6 ▲▼を押して「シーン（部分）追加」を選び、決定を押す

7 ▲▼を押して「シーンを指定して追加」を選び、決定を押す

8 ▲▼◀▶を押して、追加したいシーンのあるタイトルを選び、決定を押す

次ページの手順 9 へつづく

9 ▶再生 を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 追加するシーンの「**開始地点**」と「**終了地点**」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは 早戻し 早送り または 青（10分戻し） 黄（10分送り）が便利です。

30秒送り／10秒戻し
コマーシャルなどをスキップするときは 30秒送り を押します。少し戻したいときは 10秒戻し を押します。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前 または 次 で、チャプターの頭出しをします。

10 追加したいシーンに近くなったら ‖一時停止 を押す

- 早送り中、早戻し中は ▶再生 を押してから ‖一時停止 を押します。

11 次 を押して、追加したいシーンを探す

- 一時停止した後に 次 を押して離すと、コマ送り再生になります。前 を押して離すとコマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で 前 または 次 を2秒以上押すと、スロー再生になります。

12 追加するシーンの開始地点で、決定 を押す

- 追加するシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生 を押してから 決定 を押します。

13 引き続き、追加するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

14 追加したいシーンの終了地点で、決定 を押す

- 追加するシーンの終了地点が決まります（タイトルが一時停止します）。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生 を押してから 決定 を押します。

15 内容を確認するときは 赤（内容確認）を押す

- 選んだシーンが再生されます。

16 ◀ を押して「する」を選び、決定 を押す

- 選んだシーンやタイトルが追加されます。
- 追加したシーンやタイトルは、1つのプレイリストとして登録されます。
- 「しない」を選ぶと、手順**5**に戻ります。

17 終了するときは ▶ を押して「終了」を選び、決定 を押す

- 手順**6**に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、手順**7**に戻り、引き続きシーン（部分）追加の操作ができます。

18 終了 を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

- HDD（ハードディスク）に「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトル、DVD-RW/-RディスクにVRフォーマットで録画したタイトルの場合、シーン（部分）追加は1タイトルあたり50回までできます。

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑 を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

シーンの選択について

- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは次のように操作します。
  ① 開始地点・終了地点の手前で ‖一時停止 を押す。
  ② 次 または 前 を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター（章）結合」（**144**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター（章）結合」（**144**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

プレイリスト内にあるタイトルの順序を入れ換える(タイトル移動)/

HDD HD / HDD SD / **HDD VR** / **DVD-RW VR** / **DVD-R VR** / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用CD / ビデオCD

- タイトル(録画した番組)の順序を自由に変えられます。
- 「タイトル名リスト」でも「画面リスト」でも同じ手順で操作できます。

重 要

次の場合はタイトル移動ができません。
- オリジナルタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスク

操作開始

操作の準備 本機を楽しむための準備操作をする
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す

2 録画リストを押し、録画リストを表示する

3 緑(プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

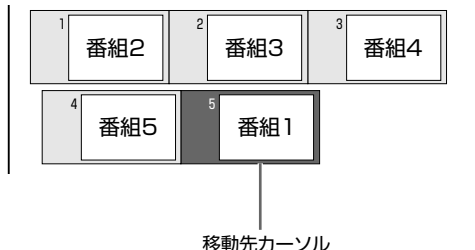
4 編集したいタイトルを▲▼◀▶を押して選び、黄(機能メニュー)を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

5 ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

次ページの手順 6 へつづく

6 ▲▼を押して「タイトル移動」を選び、決定を押す

7 ▲▼◀▶で移動先を指定し、決定を押す

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で移動先を指定します。
- 選んだタイトルが、指定した場所に移動します。
- 選んだタイトルよりも前の位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直前に移動します。
- 選んだタイトルより後ろの位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直後に移動します。

8 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ディスクを管理する

もくじ　ページ

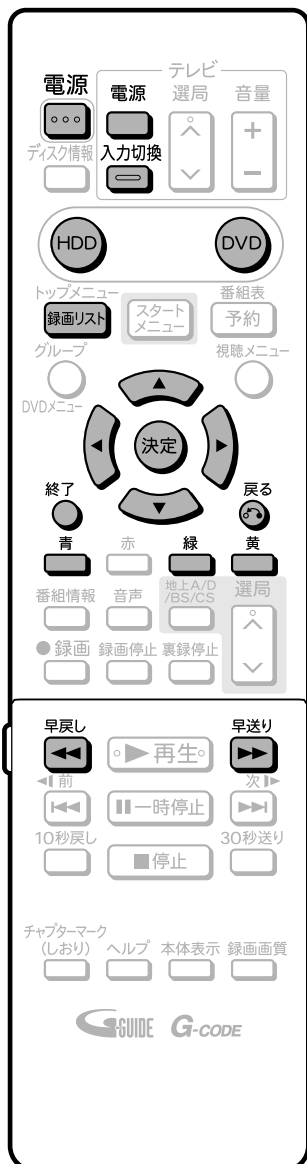
タイトル名を変える

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用CD / ビデオCD

はじめに

- 電子番組表（EPGやGガイド）データが取得できているとき、録画した番組には電子番組表の番組名がタイトル名として付けられます。このタイトル名を、お好みの名前に変えることができます。
  ※電子番組表（EPGやGガイド）データが取得できていない場合は、「録画した日付・チャンネル・録画した期間」がタイトル名として付けられます。タイトルには、番組名がタイトル名として付けられています。
- 文字入力画面をテレビ画面に表示させて、タイトル名を入力します。
- 最大で全角32文字までのタイトル名を付けられます。

重要

- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクは、タイトル名を変えられません。

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

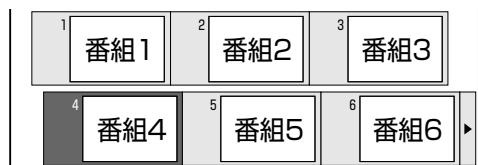
- **12**ページをご覧ください。

1 HDDまたはDVDを押す

- タイトル名を変えたいタイトルが入っているディスクに切り換えます。

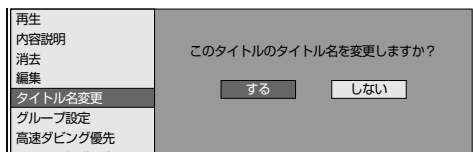
2 録画リストを押す

- タイトルが一覧表示されます。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。（**87**ページ）
- 緑を押すと、オリジナルタイトルとプレイリストを切り換えられます。

3 名前を変えたいタイトルを▲▼◀▶を押して選ぶ

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で名前を変えたいタイトルを選びます。

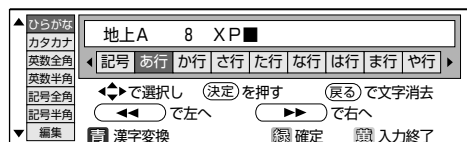
4 黄（機能メニュー）を押す

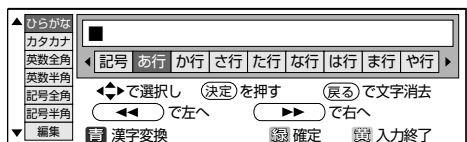
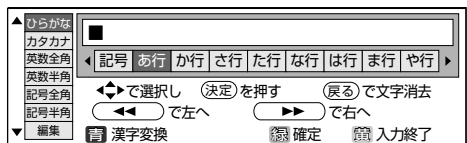
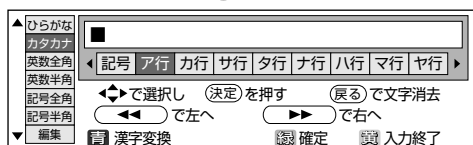
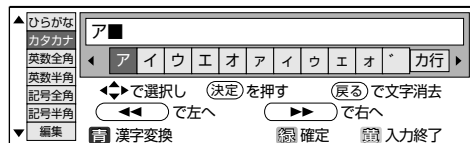
次ページの手順 5 へつづく

5 を押して「タイトル名変更」を選び、決定を押す

6 を押して「する」を選び、決定を押す

- 文字入力画面が表示されます。

7 早戻し（左へ）または早送り（右へ）を押して、変更したい文字を選ぶ

- 文字を挿入したいときは、挿入したい位置にカーソルを移動させます。移動させたら手順**9**へ進んでください。

8 戻るを押して、選んだ文字を消す

- リモコンふた内のクリア11を押すとすべての文字が消えます。

9 を押して「文字モード」（カタカナ、英数全角など）を選ぶ

10 を押して「文字グループ」（ア行、カ行など）を選び、決定を押す

11 を押して入力する文字を選び、決定を押す

- 文字入力欄に決定した文字が表示されます。
- 続けて手順**9**～**11**を行って、文字を入力していきます。
- 「文字グループ」を変更したいときは、を押します。文字候補の先頭/最後でまたはを押しても変更できます。
- 「文字モード」を変更したいときは、を押します。

12 だく点「゛」や半だく点「゜」を入力するときは、ひらがなやカタカナを入力した後でを押して「゛」「゜」を選び、決定を押す

13 スペース（空白）を入力するときは、を押して文字グループから「空白」を選び、決定を押す

14 漢字に変換するときは、ひらがなを入力したあとで青（漢字変換）を押す

15 を押して変換候補を探す

16 文字を確定するときは決定または緑（確定）を押す

17 入力が終了したら、黄（入力終了）を押す

- 入力した文字を確認する画面になります。

18 を押して「変更して終了」を選び、決定を押す

19 終了を押す

タイトル(録画した番組)を誤って消したくない

HDD HD	HDD VR	DVD-RW VR	DVD-R VR	市販の DVDビデオ	音楽用 CD
HDD SD		DVD-RW ビデオ	DVD-R ビデオ		ビデオ CD

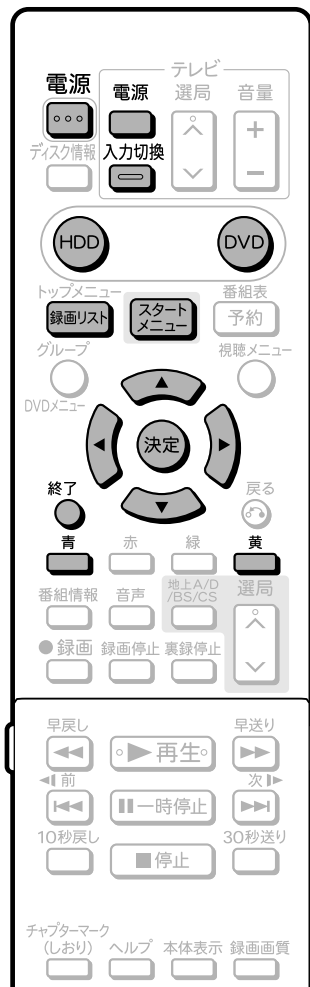
はじめに

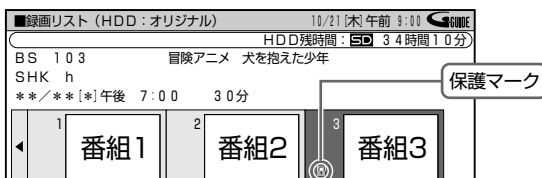
● 大切なタイトルを、個別に保護することができます。

ヒント

- 録画予約時に詳細設定で「消さないで」を設定したタイトルの保護設定を解除することもできます。

重 要

- プレイリスト(**136**、**146**ページ)は保護できません。
- ファイナライズしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクは、タイトル保護設定ができません。
- 「1回だけ録画可能」の番組にタイトル保護を設定すると、そのタイトルはダビングできなくなります。

保護マーク「🔒」について

- タイトル保護を設定したタイトルには、録画リストを表示させたとき保護マーク「🔒」が付きます。

●タイトル(録画した番組)を保護する

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 HDD または DVD を押す

- 保護したいタイトルの入ったディスクを選びます。

2 録画リスト を押す

- タイトルが一覧表示されます。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。(**87**ページ)

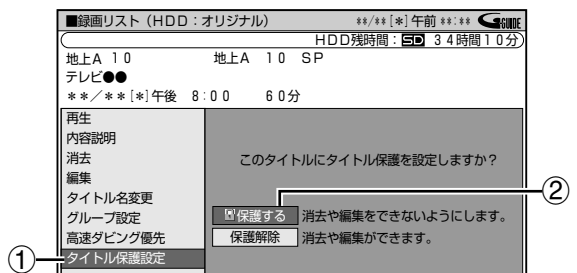
3 ▲▼◀▶ で保護したいタイトルを選ぶ

- タイトル名リストにしているときは、▲▼で保護したいタイトルを選びます。

4 黄(機能メニュー)を押す

5

① ▲▼を押して「タイトル保護設定」を選び、決定 を押す

② ▲▼を押して「保護する」を選び、決定を押す

6 終了 を押す

- 録画リストが終了します。

●保護を解除する

操作開始

1 「タイトル(録画した番組)を保護する」の操作を行い、手順5で「保護解除」を選んで 決定 を押す

2 終了 を押し、終了する

ディスクを保護する

はじめに

● 大切なディスクは、誤って消してしまったりすることがないように保護しておくことをおすすめします。

重要

● ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクは、ディスク保護設定ができません。

●DVDへの録画・編集ができないように設定する

操作開始

操作の準備　本機を楽しむための準備操作をする

● 12ページをご覧ください。

1 DVDを押す

2 保護したいディスクをセットする

3 スタートメニューを押す

4 ▲▼◀▶を押して「ディスク管理」を選び、決定を押す

5 ▲▼を押して「DVDディスク保護」を選び、決定を押す

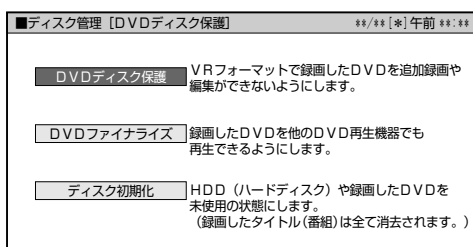
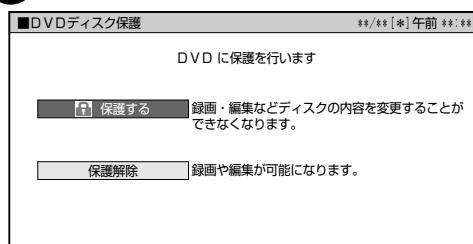
■ディスク管理［DVDディスク保護］　**/**［*］午前 **:**

DVDディスク保護	VRフォーマットで録画したDVDを追加録画や編集ができないようにします。
DVDファイナライズ	録画したDVDを他のDVD再生機器でも再生できるようにします。
ディスク初期化	HDD（ハードディスク）や録画したDVDを未使用の状態にします。（録画したタイトル（番組）は全て消去されます。）

6 ▲▼を押して「保護する」を選び、決定を押す

■DVDディスク保護　**/**［*］午前 **:**

DVD に保護を行います

保護する	録画・編集などディスクの内容を変更することができなくなります。
保護解除	録画や編集が可能になります。

7 「確認」で決定を押す

8 終了を押し、終了する

●設定を解除する

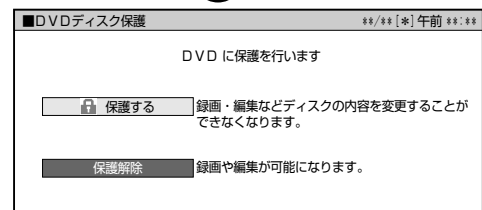
操作開始

1 ディスク保護を設定したディスクをセットする

2 「DVDへの録画・編集ができないように設定する」の操作を行い、手順6で「保護解除」を選び、決定を押す

■DVDディスク保護　**/**［*］午前 **:**

DVD に保護を行います

保護する	録画・編集などディスクの内容を変更することができなくなります。
保護解除	録画や編集が可能になります。

3 「確認」で決定を押す

4 終了を押す

お知らせ

● VRフォーマットのDVD-Rディスクは、ファイナライズするとディスク保護や解除ができなくなります。

タイトル(録画した番組)やチャプター(章)を消す

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- いらなくなったタイトル(録画した番組)またはチャプターを消去することができます。
- 消去のしかたには、次の3つがあります。
  - すべて消去する(タイトル全消去)
  - 録画リストで選んで機能メニューから消去する
  - 選んで消去する(タイトル選択消去)
- プレイリストがある場合、オリジナルのタイトルを消去すると、オリジナルから作ったプレイリストも消去されます。また、プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

重 要

- オリジナルのタイトルを消去するとき、消去したタイトル(チャプター)がプレイリストに含まれていると、プレイリストからもそのタイトル(チャプター)が消去されます。
  このとき、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクでは、タイトルを消去しても空き容量は復帰しません。(ただし、DVD-RWの場合は、最後に録画したタイトルを消去した場合だけ空き容量が増やせます。)
- VRフォーマットのDVD-Rディスクはタイトルを消去しても空き容量は復帰しません。
- プレイリストを消去しても空き容量は復帰しません。

次のディスクはタイトルの消去ができません。

- ファイナライズを行ったビデオフォーマットのDVD-RW/-R
- ファイナライズを行ったDVD-R
- ビデオフォーマットのDVD-RWやDVD-Rでは、チャプターは消去できません。

●すべて消去する

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- 12ページをご覧ください。

1

HDDまたはDVDを押す

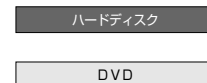
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

2 **スタートメニューを押す**

- スタートメニューが表示されます。

3 **▲▼◀▶を押して「消去」を選び、決定を押す**

4 **▲▼を押して「タイトル全消去」を選び、決定を押す**

5 **▲▼を押して消す内容を選び、決定を押す**

- 保護されたタイトルを除くオリジナル・プレイリストすべてのタイトルが消去されます。

次ページの手順 6 へつづく

6 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

- タイトルが消去されます。
- 「しない」を選ぶと手順4の画面に戻ります。

7 確認画面で決定を押す

- 手順5の画面に戻ります。

8 終了を押す

- 消去の操作を終了します。

●複数のタイトル(録画した番組)やチャプター(章)を選んで消す

操作開始

1 HDDまたはDVDを押す

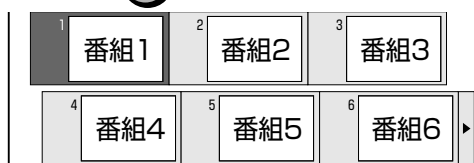
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

2 スタートメニューを押す

- スタートメニューが表示されます。

3 ▲▼◀▶を押して「消去」を選び、決定を押す

4 ▲▼を押して「タイトル選択消去」を選び、決定を押す

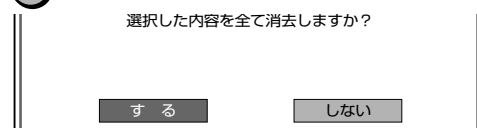
5 消したいタイトルを▲▼◀▶を押して選び、決定を押す

- 一度に選べるタイトル(チャプター)は、最大20タイトル(チャプター)です。
- チャプターを選んで消したいときは、青(画面リスト)を押して画面リストにしてから赤(チャプター単位)を押してください。
- 決定を押すと、選んだタイトルに「🗑」マークが付きます。
- もう一度決定を押すと、選択が解除できます。
- 他にも消したいタイトルがあれば、▲▼◀▶を押して選び、決定を押します。
- 緑を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

6 黄(消去実行)を押す

7 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

- 「しない」を選ぶと手順5の画面に戻ります。
- 決定を押すと消去が始まります。

選択した内容を全て消去しますか?

する　　しない

8 終了を押す

- 消去の操作を終了します。

●録画リストでタイトルを選んで消す

操作開始

1 HDDまたはDVDを押す

- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

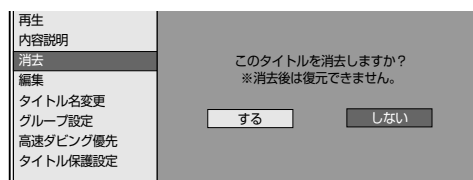
2 録画リストを押す

- タイトルが一覧表示されます。

3 消去したいタイトルを▲▼◀▶を押して選ぶ

- チャプターを選んで消したいときは、青(画面リスト)を押して画面一覧にしてから赤(チャプター単位)を押してください。
- 緑を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

4 黄(機能メニュー)を押す

5 ▲▼を押して「消去」を選び、決定を押す

6 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

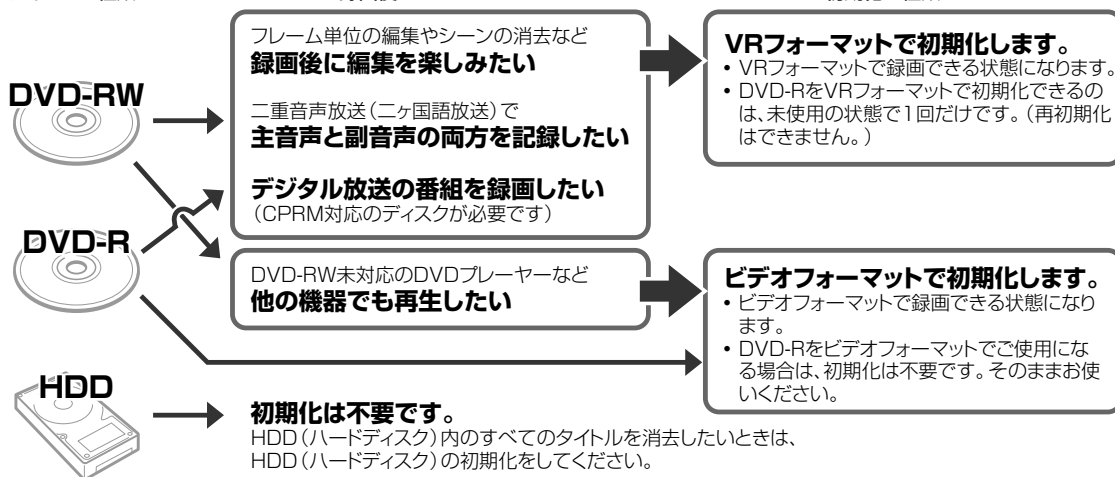
- タイトルが消去され、録画リストに戻ります。

初期化とファイナライズについて

はじめに

● ここでは、初期化とファイナライズの操作について説明します。
● 初期化が行えるのは、DVD-RW/-RディスクとHDD（ハードディスク）です。
● ファイナライズが行えるのは、DVD-RW/-Rディスクです。

初期化について

初期化の目的
- DVDディスクを録画できるようにすることです。
- HDD（ハードディスク）内のすべてのタイトルを消去します。

重 要
- 初期化すると、録画していた内容はすべて消去されます。
- 工場出荷時は、新品のDVD-RWディスクをセットすると自動的にVRフォーマットで初期化されるように設定されています。
  （DVD自動初期化設定…**168**ページ）

ファイナライズについて

ファイナライズの目的
- DVD-RW/-Rディスクは、録画したDVDレコーダー以外で再生できないことがあります。
  他のDVDプレーヤーでも再生できるようにするデータ処理のことを、ファイナライズといいます。

ファイナライズしたディスクの互換性について
- DVD-RW（VRフォーマット）
  → DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-R（VRフォーマット）
  → DVD-R VR対応のDVDプレーヤーで再生できます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-RW/-R（ビデオフォーマット）
  → ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。（DVDプレーヤーすべてでの再生を保証するものではありません。）

ファイナライズした後の制限について

ディスクやフォーマットによっては、ファイナライズをすると、その後、追加録画できなくなります。

追加録画できなくなる条件
- DVD-Rディスクをファイナライズしたとき。
  （一度ファイナライズをすると、ファイナライズの解除はできません。再生専用のディスクとなります。）
- DVD-RW（ビデオフォーマット）をファイナライズしたとき。
  （ファイナライズを解除すると、追加録画できるようになります。）

DVD-RW（VRフォーマット）をファイナライズしたとき
- DVD-RW（VRフォーマット）では、ファイナライズをしても、追加録画ができます。追加録画をしても、その後のファイナライズは必要ありません。

DVD-R（VRフォーマット）をファイナライズしたとき
- DVD-R（VRフォーマット）のディスクをファイナライズすると、追加録画や編集ができなくなります。

重 要
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。

下記のような操作を行うと不具合が生じる可能性があります。
- 本機で録画／編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブでファイナライズ処理をする。またはファイナライズ処理後、再び本機で動作させる。
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機でファイナライズする。

初期化をする

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R（新品） / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 DVDディスクを初期化したい場合は、本機にDVDディスクをセットする

2 ① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる
② ▲▼◀▶で「ディスク管理」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「ディスク初期化」を選び、決定を押す

4 初期化の種類を選ぶ

例）DVDディスクをVRフォーマットで初期化するとき

① ▲▼で「DVD初期化（VR）」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

5 ① ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- 初期化実行中の画面が表示されます。

② 「確認」で決定を押す

6 終了を押して終了する

お知らせ

DVDディスクを初期化する場合

- 録画済みDVD-RWディスクの内容が全て消去されます。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。
- 「DVDディスク保護」が設定されているときは、初期化できません。（**159**ページ）
- DVD-RW Ver.1.0のディスクは、ビデオフォーマットでの初期化はできません。

HDD（ハードディスク）を初期化する場合

- HDD（ハードディスク）の全消去の場合は保護されたタイトルは残りますが、初期化の場合は全てのタイトルが消去されます。
- 大切なタイトルはDVDディスクにダビングしてからHDD（ハードディスク）の初期化を行ってください。

ファイナライズをする

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用CD / ビデオCD

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1 本機にファイナライズしたいDVDディスクをセットする

2

① （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼◀▶で「ディスク管理」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼で「DVDファイナライズ」を選び、（決定）を押す

4 ファイナライズの設定を選ぶ

例）DVDディスクをファイナライズするとき

① ▲▼で「ファイナライズ実行」を選び、（決定）を押す

② ◀▶で「する」を選び、（決定）を押す

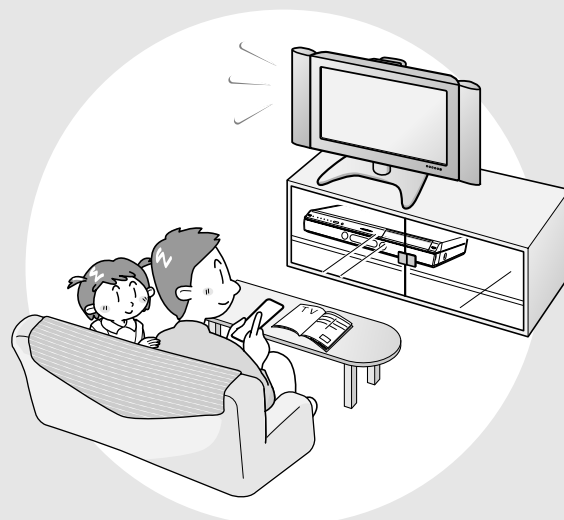
- ファイナライズ実行中の画面が表示されます。
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。（残量が多いほど時間がかかります。）

③「確認」で（決定）を押す

5 （終了）を押して終了する

お知らせ

- ビデオフォーマットのディスクをファイナライズをすると、追加録画ができなくなります。DVD-RWディスクは、ファイナライズ解除をするとふたたび追加録画することができます。
- DVD-Rディスクは、ファイナライズ解除ができませんので、一度ファイナライズをすると追加録画はできません。
- ビデオフォーマットのディスクをファイナライズすると、録画リスト画面は表示できなくなります。（タイトルメニュー画面（**92**ページ）となります。）
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。録画した時間が短い場合や、録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使用できなくなる場合があります。

設定する

もくじ　ページ

スタートメニューの「各種設定」について

はじめに

- 「各種設定」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。
- 各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

- スタートメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

各種設定

スタートメニューの「各種設定」で設定できること

- 「各種設定」の中には、設定の目的別に4つのグループがあります。各グループの中に、各設定項目があります。
- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

録画機能設定（168ページ）

（168ページ）

番組を録画するときに必要な設定をします。

管理設定（174ページ）

本機の管理設定をします。

視聴・再生設定（169ページ）

放送を受信するために必要な設定や、再生をより楽しむための設定をします。

かんたん設定（174ページ）

テレビやオーディオ機器との接続設定や地上デジタル放送や地上アナログ放送の設定をします。

■各種設定 [かんたん設定]　**/** [*] 午前 **:**

録画機能設定　視聴・再生設定　設置調整　管理設定　かんたん設定

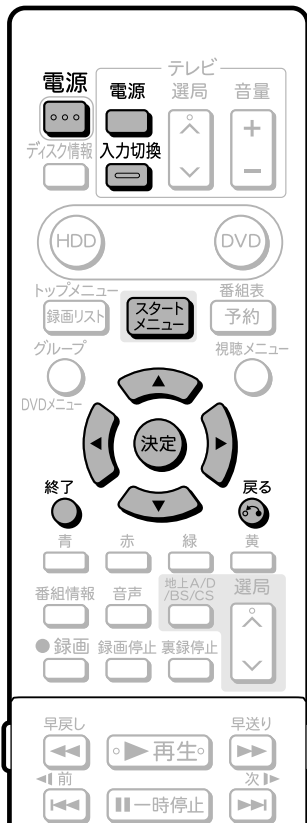
㉝ テレビとの接続
㉞ オーディオ機器との接続
㉟ 地上デジタル設定
㊱ 地上アナログ設定

設置調整（171ページ）

時計合わせや音声などの設定をします。

各種設定の基本操作

●「各種設定」はスタートメニューから選びます。

● 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、戻るを押すと、1つ前の画面に戻せます。

操作開始

1 例）「設置調整」－「映像･音声設定」－「DVD音声出力レベル」を「シフト」に設定する

本機を楽しむための準備操作をする

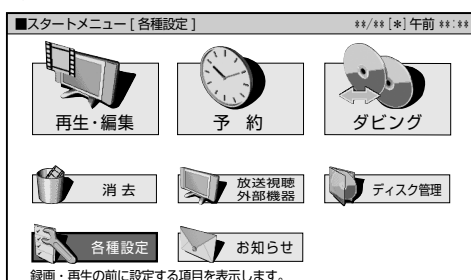
● **12**ページをご覧ください。

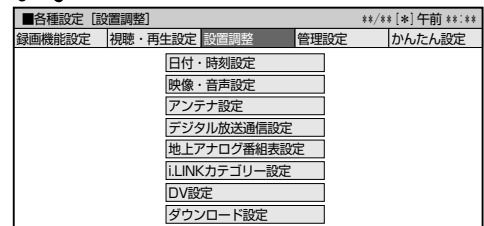
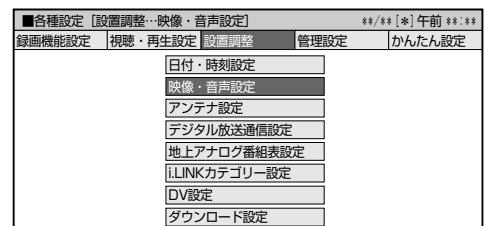
2

「各種設定」を選ぶ

① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

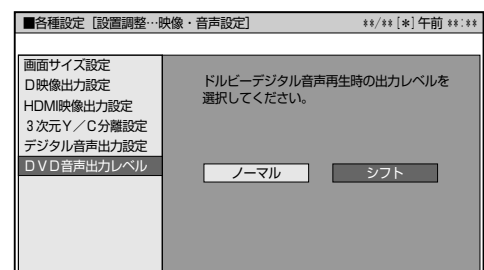
3

設定したい項目を選ぶ

① ◀▶で「設置調整」を選ぶ

② ▲▼で「映像･音声設定」を選び、決定を押す

以降は、画面下のガイド表示にしたがって、▲▼◀▶と決定で設定を進めてください。

● この例では、次の①②の手順になります。

4 例）「DVD音声出力レベル」を設定する操作

① ▲▼でさらに項目を選び、決定を押す

● ここでは▲▼で「DVD音声出力レベル」を選び、決定を押します。

② ▲▼または◀▶で設定する項目を選び、決定を押す

● ここでは◀▶で「シフト」を選び、決定を押します。

5

終了するときは終了を押す

録画機能設定

■ 基本的な操作のしかたは**167**ページをご覧ください。（☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。）

①MN録画画質設定

リモコンの［録画画質］を押して「MN○○」（マニュアル録画画質）を選んだときの、画質の数値の設定です。
詳しくは**45〜47**ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
65段階	「MN」の数値を65段階で選択。 数値：大→高画質録画 数値：小→長時間録画

②音声記録方式設定

DVD-RW/-Rディスクに録画するときの設定です。録画画質「XP」で録画するときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル2ch☆	音声をドルビーデジタル2チャンネル音声にして記録します。
リニアPCM※	録画画質を「XP」に設定して録画したときに、高音質なPCM（非圧縮）音声にして記録します。

- 二重音声をリニアPCM記録するときは、VRフォーマットのDVD-RWディスクでも、「二ヶ国語音声設定」で選んだ音声のみ記録されます。

※ 録画画質「XP」以外に設定して録画したときは働きません。
※ 録画画質「XP」でドルビーデジタル2chに設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

③延長キーワード設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使った予約録画で、延長される可能性のある番組を特定するためのキーワードを設定します。

設定項目	設定内容
（キーワード）	番組表の延長キーワードを5つまで設定できます。設定できる文字数は、それぞれ全角で5文字（半角10文字）までです。

初期キーワード：「延長」、「野球」、「繰り下げ」、（未登録）、（未登録）

- 初期キーワードはお好みで変更できます。
- 文字入力のしかたについては**157**ページを参考にしてください。

④外部入力音声設定

本機につないだ外部機器から入力される音声を選びます。

設定項目	設定内容
ステレオ☆	ステレオ音声を記録します。
二ヶ国語	二ヶ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）を記録します。

- 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二ヶ国語」を選んでください。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。
- 「二ヶ国語」で録画すると、VRフォーマットで再生する場合に、主音声と副音声を切り換えられます。ビデオフォーマットでは、「二ヶ国語音声設定」で設定している方の音声が記録されます。

⑤二ヶ国語音声設定

DVD-RW/-Rディスクにビデオフォーマットで二ヶ国語放送を録画（またはダビング）するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

設定項目	設定内容
主音声☆	主音声が記録されます。
副音声	副音声が記録されます。

⑥オートチャプター設定

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

設定項目	設定内容
10	10分間隔
15	15分間隔
30	30分間隔
- -☆	切

- DVD-RW/-Rディスクにビデオフォーマットで記録したチャプターマークは、編集の「チャプター（章）結合」（**144**ページ）で結合できません。適切な間隔を選んでおいてください。

⑦高速ダビング設定

HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、HDD（ハードディスク）に録画する前に「高速ダビング設定」を行います。

設定項目	設定値
する	HDD（ハードディスク）に録画した後でHDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、HDD（ハードディスク）に録画する前に「する」に設定します。 ※ HDD（ハードディスク）にデジタル放送をAUTO（HD/SD）録画した番組は高速ダビング設定は働きません。
しない☆	フレーム単位の編集を行いたいときは、「しない」に設定します。

⑧代理録画設定

DVD-RW/-Rディスクに予約録画するとき、ディスクの状態により録画できない場合に、HDD（ハードディスク）に代理で録画させる機能です。

設定項目	設定値
する	代理録画が働きます。
しない☆	代理録画は働きません。

この機能は、次のときに働きます。

- ディスクの残量が足りなかった場合※
- 録画不可のディスクが入っていた場合
- ディスクを入れ忘れていた場合
- 予約開始2分前までディスク再生中の場合

※ HDD（ハードディスク）の残量の方が少ないと、そのままDVDディスクに録画します。

⑨DVD自動初期化設定

未使用のDVD-RWディスクを本機にセットすると、自動的に初期化されます。その際の録画フォーマットを設定できます。

設定項目	設定値
VRフォーマット☆	VRフォーマットで自動初期化されます。
ビデオフォーマット	ビデオフォーマットで自動初期化されます。

- VRフォーマット、ビデオフォーマットのいずれかで初期化します。

二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（記録フォーマットや本機の設定）で記録される音声が異なります。

HDD（ハードディスク）に録画するとき

本機の設定	録画画質	HD/SD録画	HD/SD以外の録画	
	高速ダビング設定*1	−	する	しない
放送の種類	マルチ音声*2（ステレオ二重音声など）	すべての音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。	
	モノラル二重音声*3	主／副両方の音声を記録します。	二ヶ国語音声設定*4で設定されている音声を記録します。	主／副両方の音声を記録します。

DVDに録画するとき

録画フォーマット		VRフォーマット	ビデオフォーマット
放送の種類	マルチ音声（ステレオ二重音声など）	視聴中の音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。
	モノラル二重音声	主／副両方の音声を記録します。	二ヶ国語音声設定で設定されている音声を記録します。

*1: 「スタートメニュー」−「各種設定」−「録画機能設定」−「高速ダビング設定」で設定します。
*2: デジタル放送で放送される場合があります。番組情報で「音声1」「音声2」などと表示されます。
例：「音声1は日本語のステレオ放送、音声2は外国語でステレオ放送を行っている番組」などをマルチ音声と言います。
*3: デジタル放送やアナログ放送で放送される場合があります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。
*4: 「スタートメニュー」−「各種設定」−「録画機能設定」−「二ヶ国語音声設定」で設定します。

視聴・再生設定

■ 基本的な操作のしかたは**167**ページをご覧ください。（☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。）

⑩デジタル放送視聴設定

字幕表示設定

デジタル放送で字幕のある番組を視聴しているときに、常に字幕を表示させるかさせないかを設定することができます。

設定項目	設定内容
する	字幕を常に表示します。
しない☆	字幕を表示させません。

PPV制限

暗証番号を入力しないとPPV番組を購入できないようにする設定です。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**175**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
する	PPV 制限をします。
しない☆	PPV 制限をしません。

PPV購入金額制限

PPV番組の購入金額を制限する設定です。設定した金額以上の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**175**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで購入金額を入力	購入金額を制限します。
無制限☆	購入金額を無制限にします。

視聴年齢制限設定

年齢制限のある番組の視聴を制限するための設定です。年齢制限は4～20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**175**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで年齢を入力	視聴年齢を制限します。
無制限☆	視聴年齢を制限しません。

地域選択

デジタル放送を視聴するとき、お住まいの地域に向けた放送を受信するための設定です 。
詳しくは 1. 接続・準備編 **82**ページをご覧ください。

郵便番号設定

お住まいの地域の郵便番号を入力します。
詳しくは 1. 接続・準備編 **82**ページをご覧ください。

双方向サービス設定

電話回線／LANへの接続を禁止したいときに設定します。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**175**ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
電話回線を禁止する	電話回線への接続のみ禁止します。
電話回線とLAN接続を禁止する	電話回線とLANへの接続を禁止します。
禁止しない☆	電話回線とLANに接続できます。

個人情報初期化設定

本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。**本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。**

設定項目	設定内容
する	個人情報が初期化されます。
しない☆	個人情報が残ります。

- 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。

⑪DVD再生設定

視聴制限レベル

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。操作方法については**176**ページをご覧ください。

視聴制限レベル

- 視聴制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。
2～3	一般向けディスク（R 指定を除く）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。
4～7	一般向けディスク（R 指定を含む）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
切☆	視聴制限を「切」にします。

国コード

設定項目	設定内容
（国コード）	国コードを選びます。 （国コード一覧**176**ページを参照）

ディスク優先言語

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については**176**ページをご覧ください。

字幕言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	字幕の言語コードを選びます。 （言語コード一覧**176**ページを参照）

音声言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	音声の言語コードを選びます。 （言語コード一覧**176**ページを参照）

メニュー言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	メニューの言語コードを選びます。（言語コード一覧 **176** ページを参照）

- 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

アングルマーク表示

DVDビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生中に、アングルマーク「🎥」を画面に表示します。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
しない☆	アングルマークを表示しません。

⑫チャンネル設定（地上アナログチャンネル設定）

地域番号設定

地域番号を入力して、地上アナログ放送のチャンネル設定を自動で行います。
詳しくは 1. 接続・準備編 **60**ページをご覧ください。

個別設定

「地域番号設定」では映らないチャンネルがある場合や、チャンネルを追加したい場合などに、チャンネルの情報を個別に設定します。
詳しくは 1. 接続・準備編 **62**ページをご覧ください。

次ページへつづく ▶▶▶

⑫チャンネル設定（地上デジタルチャンネル設定）

番組表取得設定

地上デジタル放送の電子番組表（EPG）は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。この番組表を取得するための設定です。
詳しくは 1. 接続・準備編 88ページをご覧ください。

チャンネル設定ー自動

地上デジタル放送を視聴するとき、はじめて受信登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合などに設定します。設定の前に、必ず地域選択（1. 接続・準備編 82ページ）をしておいてください。（工場出荷時は、関東の東京に設定されています。）
詳しくは 1. 接続・準備編 86ページをご覧ください。

チャンネル設定ー追加

地上デジタル放送を視聴するとき、自動設定でチャンネルを登録した後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。
詳しくは 1. 接続・準備編 95ページをご覧ください。

チャンネル確認／変更

地上デジタル放送を視聴するとき、受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別することができます。
詳しくは 1. 接続・準備編 92ページをご覧ください。

⑫チャンネル設定（デジタル放送チャンネル登録）

放送チャンネル登録

リモコンの数字ボタンに登録された、地上デジタル放送／BSデジタル放送のチャンネルを確認、変更したり、110度CSデジタル放送などをチャンネル登録することができる設定です。
詳しくは 1. 接続・準備編 90ページをご覧ください。

⑬プログレッシブ出力設定

HDD（ハードディスク）に「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルやDVDディスクを再生するとき、通常画質の映像（525i）を、プログレッシブ（525p）に変換して視聴できます。

設定項目	設定内容
する	プログレッシブ出力をします。
しない☆	プログレッシブに対応していないテレビと接続したときは、「しない」に設定してください。

- D映像端子が接続されていない場合や、D映像出力の設定がD1に設定されている場合は、プログレッシブ出力ができません。
- プログレッシブ対応テレビと接続したとき、再生映像やテレビとの相性によりプログレッシブ再生した映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定してください。

⑭画質調整

HDD（ハードディスク）、DVDディスク再生時に映像のノイズを低減して、映像を見やすくできます。

DNR（デジタルノイズリダクション）設定

映像のノイズを低減して見やすい映像にすることができます。

設定項目	設定内容
弱	映像のノイズを少し低減します。
中	映像のノイズを低減します。
強	映像のノイズを大きく低減します。
切☆	DNR 機能を使いません。

- デジタルノイズリダクションは、次のときに働く機能です。
  - ーデジタル放送のSD（スタンダード）番組や地上アナログ放送の視聴時
  - ーデジタル放送のHD（ハイビジョン）番組などをＶＲ録画したタイトルの再生時、SD録画したタイトルの再生時
  - ーDVDディスクの再生時
- デジタル放送のHD（ハイビジョン）番組の視聴時や、HD録画したタイトルの再生時は働きません。

クロマディレイ設定

輝度信号と色信号のズレを調節できます。

設定項目	設定内容
−2 −1 +1 +2	輝度信号と色信号のズレを調節します。
切☆	クロマディレイ機能を使いません。

ブロックNR（ノイズリダクション）設定

再生時に働く機能です。「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルを再生するとき、動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切☆	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

モスキートNR（ノイズリダクション）設定

再生時に働く機能です。「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルを再生するとき、画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切☆	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

⑮暗証番号設定

本機は視聴年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときや、PPV番組などを購入するときに、暗証番号を使います。
操作方法については、175ページをご覧ください。

⑯チャンネル表示設定

番組を選局するときや再生をはじめるときの、チャンネル表示の出しかたを設定します。

設定項目	設定内容
大きく表示	放送局名を含めてチャンネル表示をします。
小さく表示☆	チャンネル番号だけを表示します。
表示しない	何も表示しません。

⑰タイムシフト視聴設定

放送視聴時にタイムシフト視聴をするための設定です。タイムシフトする時間を選びます。

設定項目	設定内容
--（しない）☆	タイムシフト視聴しません。
30分 60分 90分	設定した時間ぶんタイムシフト視聴します。

- タイムシフト視聴設定を行うと、電源が自動的に「切」になります。再度電源を入れ直すと、設定が有効になります。

設置調整

■ 基本的な操作のしかたは**167**ページをご覧ください。（☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。）

⑱日付・時刻設定

日付・時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。
デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されますので、この設定は不要です 。
詳しくは 1. 接続・準備編 **57**ページをご覧ください。（設定方法が、基本操作と少し異なります。）

⑲映像・音声設定

画面サイズ設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「画面サイズ設定」の変更が必要です。
接続するテレビの画面サイズ（横縦比）、映像出力を設定します。

設定項目	設定内容
16：9（ワイド）☆	16:9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
4：3（ノーマル）	4：3 画面サイズのテレビと接続するときに設定します。

「4:3（ノーマル）」選択時に表示

設定項目	設定内容
レターボックス	画面サイズが４：３のテレビと接続して16:9映像を再生するとき、16:9の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
パンスキャン	画面サイズが４：３のテレビと接続して16:9映像を再生するとき、映像の左右をカットして4:3のサイズで再生します。（4：3PS指定の表示があるDVDビデオディスクで働く機能です。）

D映像出力設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、「D映像出力設定」の変更が必要です。

設定項目	設定内容
D1 ☆	テレビの D1 映像入力端子と接続するとき。
D2	テレビの D2 映像入力端子と接続するとき。
D3	テレビの D3 映像入力端子と接続するとき。
D4	テレビの D4 映像入力端子と接続するとき。
1125i 優先※	映像を 1125i で出力します。
750p 優先※	映像を 750p で出力します。

※「1125i優先」や「750p優先」に設定していても、DVDの再生映像は「525i」または「525p」で出力されます。

HDMI映像出力設定

市販のHDMIケーブル（Aタイプ）を使って本機とテレビを接続したときの設定です。
本機のHDMI端子から出力される映像の解像度を設定します。
通常は「オート」に設定してください。

設定項目	設定内容
オート☆	通常は「オート」に設定します。
1125i 固定	1125iの映像を出力します。
750p 固定	750p の映像を出力します。
525p 固定	525p の映像を出力します。

3次元Y／C分離設定

テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像を、よりきれいな映像で、再生・録画するときに設定します。

設定項目	設定内容
する☆	より高画質の録画ができます。（通常は「する」に設定します。）
しない	電波の弱い放送を受信していて映像が正常に見えない場合や、本機の外部入力端子にビデオ機器やゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は、「しない」に設定します。

● S映像入力、i.LINK（TS）では働きません。

デジタル音声出力設定

デジタル入力端子付きのオーディオ機器などとデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむための設定です。

デジタル放送視聴時などの信号形式

設定項目	設定内容
PCM ☆	2ch オーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。AAC 音声を、2ch オーディオ機器で再生可能な PCM（非圧縮）音声にして出力します。
AAC※	AAC 対応の AV アンプなどを接続するときに選択します。

DVDディスク再生時の信号形式

設定項目	設定内容
PCM ☆	2ch オーディオ機器や MD とデジタル接続して楽しめます。ドルビーデジタル音声を、2ch オーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
ドルビーデジタル※	ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器とデジタル接続してドルビーサラウンドが楽しめます。
ドルビーデジタル/DTS	DTS デコーダーを接続して DTS 出力ができます。

※「AAC」「ドルビーデジタル」に対応していないHDMI端子付きのテレビと接続したときは、HDMI端子からは、「PCM」音声が出力されます。

DVD音声出力レベル

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
ノーマル☆	記録されている音声をそのまま出力します。
シフト※	ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。（音声が正常に聞こえないときはノーマルにしてください。）

※設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

次ページへつづく ▶▶▶

⑳アンテナ設定

電源・受信強度表示

BS･110度CSアンテナに電源を供給するかどうかを設定します。また、アンテナの受信強度を確認することができます。個人でアンテナを設置している場合には、受信強度の確認をしてください。
詳しくは 1. 接続・準備編 78ページをご覧ください。

周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障した場合、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得することができます。

信号テスト-BS

BSデジタル放送の衛星信号をテストします。
詳しくは 1. 接続・準備編 78ページをご覧ください。

信号テスト-CS

110度CSデジタル放送の衛星信号をテストします。
詳しくは 1. 接続・準備編 78ページをご覧ください。

信号テスト-地上D-1/地上D-2

地上デジタル放送の信号をテストします。
詳しくは 1. 接続・準備編 78ページをご覧ください。

㉑デジタル放送通信設定

電話回線設定・自動

電話回線の設定を自動で行います。
詳しくは 1. 接続・準備編 79ページをご覧ください。

電話回線設定・手動

電話回線の設定が自動でできないときに、手動で設定を行います。
詳しくは 1. 接続・準備編 80ページをご覧ください。

電話会社設定

各放送局など電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。通常は設定する必要はありません。
詳しくは 1. 接続・準備編 81ページをご覧ください。

優先利用回線設定

双方向通信を行うとき、電話回線、LAN接続のどちらで通信するかの設定です。工場出荷時は「電話回線」に設定されています。

設定項目	設定内容
電話回線☆	双方向通信を行うときに電話回線を使用します。
LAN 接続	双方向通信を行うときにLAN 接続を行います。

プロバイダ設定

すでに契約しているプロバイダを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。
詳しくは 1. 接続・準備編 100ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
接続名	接続名を入力します。通常は、契約しているプロバイダの事業者名を入力します。
電話番号	契約しているプロバイダの電話番号を入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
DNS 設定	DNS 設定をします。

LAN設定

LAN接続したときの設定です。

IPアドレス自動取得

設定項目	設定内容
する☆	IP アドレスを自動で取得します。
しない	IP アドレスを自動で取得しません。

DNSのIPアドレス自動取得

設定項目	設定内容
する☆	DNSのIPアドレスを自動で取得します。
しない	DNSのIPアドレスを自動で取得しません。

プロキシサーバ利用

設定項目	設定内容
する☆	プロキシサーバを利用します。
しない	プロキシサーバを利用しません。

- IPアドレス：
  TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に振り割られた識別番号です。
- ネットマスク：
  TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別するしくみです。
- ゲートウェイ：
  ネットワーク上で、異なるネットワークへの通信を可能にする機器の識別番号です。
- DNS：
  DNSとは、Domain Name Systemの略です。文字列（名前）で表されるインターネット上の場所の（Domain Name）を数字で表される実アドレス（IPアドレス）に変換する仕組みです。
- プロキシ：
  プロキシとは、「代理」の意味で、この機能が提供されている場合、プロキシを設定すると、インターネットの閲覧（ブラウジング）を行うときに、プロキシサーバと呼ばれる機器を経由して閲覧が行われます。サーバーの種類により、セキュリティの向上や、閲覧スピードが改善されるなどの効果があります。

㉓i.LINKカテゴリー設定

- i.LINK端子を接続したときの本機のカテゴリーを設定します。
  通常は「D-VHS」を選びます。

設定項目	設定内容
D-VHS ☆	本機のカテゴリーをD-VHSに設定します。
DVC	本機のカテゴリーをDVCに設定します。

㉔DV設定

DVリンク設定

- デジタルビデオカメラをDV接続（i.LINK）して本機で録画するとき、操作パネルからデジタルビデオカメラを操作することができます。

設定項目	設定内容
する☆	デジタルビデオカメラを接続して、画面に表示された操作パネルからデジタルビデオカメラを操作することができます。
しない	デジタルビデオカメラを接続して画面に表示された操作パネルでカメラを操作すると誤作動するようなときに選択します。

DV入力音声設定

- デジタルビデオカメラをDV接続（i.LINK）して本機で録画するときの音声を選択します。

設定項目	設定内容
ステレオ 1 ☆	デジタルビデオカメラで録画したときの音声が記録できます。
ステレオ 2	デジタルビデオカメラでアフレコしたときの音声が記録できます。
ステレオ 1+2	ステレオ1 とステレオ2 の音声を同時に記録できます。

※ 二重音声は「主音声」「副音声」の選択ができません。
※ 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitのときは、DV入力音声設定が無効になります。

■ 基本的な操作のしかたは**167**ページをご覧ください。

㉒地上アナログ番組表設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使うために必要な設定です。

ホスト局設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの送信局を設定します。

設定項目	設定内容
番組表を使用しない	Gガイドを使用しないときや、ケーブルテレビ（CATV）を経由して番組を受信していて番組表データが受信できないときは、「番組表を使用しない」を選びます。
（TBS 系列）	Gガイドのホスト局となる放送局名（TBS系列局）を選択し設定します。（地域番号で設定したホスト局を選びます。）

電子番組表（Gガイド）データの受信について
- **32**ページをご覧ください。

電子番組表（Gガイド）データ受信中の本体表示について
- データ受信中は本体表示部に「地上A番組表取得中」と表示されます。

電子番組表（Gガイド）について
- 本機では、電子番組表の表示機能にGガイドを利用しています。
  当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表（Gガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（Gガイド）と実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

データ受信時刻設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの受信時刻を設定します。通常は、「午前−−:−−」（自動）のままでご使用ください。

設定項目	設定内容
午前−−:−−（自動）	地域番号によるチャンネル設定をしたときや、かんたん設定でチャンネル設定をしたときは、「午前−−:−−」（自動）に設定されます。（電子番組表（Gガイド）データの受信時刻は、下記の時刻表どおりに設定されます。）
時／分	「午前−−:−−（自動）」に設定していても、下記の時刻表に記載の時刻を過ぎても電子番組表（Gガイド）データが受信できないときに、受信時刻を設定してください。

- 電子番組表（Gガイド）データの送信時刻を過ぎてもデータを受信できない場合は、放送局が送信時刻や送信回数を変更した可能性があります。（株）インタラクティブ･プログラム･ガイドのホームページ（http://www.ipg.co.jp）で最新の送信時刻を確認し、データ受信時刻を設定してください。
- いったんデータを受信すると、以降の受信時刻が自動的に設定されます。データを受信した後は、受信時刻を再度設定する必要はありません。
- 電子番組表（Gガイド）データは、電源「切」のときに自動受信します。（HDDモードまたはDVDモードでホスト局受信中（視聴中）にも自動受信します。）
- データの取得には、最大40分ほどかかることがあります。

電子番組表（Gガイド）データの送信時刻

- データ受信時刻設定が「午前−−:−−」（自動）に設定されているときは、電子番組表（Gガイド）データの受信時刻が下の表のとおり設定されています。
- 電子番組表（Gガイド）データを受信するときは、データ送信時刻の10分以上前に本機の電源を「切」にしてください。
  （下記の時刻にHDDモードまたはDVDモードでホスト局を受信していても電子番組表（Gガイド）データは受信できます。ただし、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表（Gガイド）データの取得が解除されます。）
- 送信時刻や送信回数、ホスト局は、変更されることがあります。

地域	ホスト局	電子番組表（Gガイド）データの送信時刻					地域	ホスト局	電子番組表（Gガイド）データの送信時刻				
		午前			午後				午前			午後	
北海道	HBC（北海道放送）	0:30	7:05	11:05	3:05	5:05	中部	CBC（中部日本放送）	0:30	5:35	11:05	2:35	5:00
青森	ATV（青森テレビ）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	関西･徳島	MBS（毎日放送）	1:45	6:05	11:05	2:35	5:35
秋田	AKT（秋田テレビ）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05	岡山･香川	RSK（山陽放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:00
岩手	IBC（アイ･ビー･シー岩手放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	広島	RCC（中国放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
宮城	TBC（東北放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05	鳥取･島根	BSS（山陰放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
山形	TUY（テレビユー山形）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	山口	TYS（テレビ山口）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
福島	TUF（テレビユー福島）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	愛媛	ITV（伊予テレビ）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
新潟	BSN（新潟放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:35	高知	KUTV（テレビ高知）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
関東	TBS（東京放送）	0:30	5:05	11:05	2:30	6:30	福岡	RKB(アール･ケー･ビー毎日放送)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:00
静岡	SBS（静岡放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	長崎	NBC（長崎放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
山梨	UTY（テレビ山梨）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	大分	OBS（大分放送）	0:30	5:05	11:05	2:35	5:05
長野	SBC（信越放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	宮崎	MRT（宮崎放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
福井	FTB（福井テレビ）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	熊本	RKK（熊本放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
富山	TUT(チューリップテレビ)	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	鹿児島	MBC（南日本放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05
石川	MRO（北陸放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05	沖縄	RBC（琉球放送）	0:30	6:05	11:05	2:35	5:05

（2005年10月現在）

管理設定

■ 基本的な操作のしかたは**167**ページをご覧ください。（☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。）

㉕ダウンロード設定

電源「切」のとき自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行うかを設定します。（ソフトウェアを自動更新することで本機の機能を向上させたり、新たなサービスに対応することができます。）

設定項目	設定内容
する☆	自動ダウンロードを行います。
しない	自動ダウンロードを行いません。

- ダウンロード中は、本体表示部に「ダウンロード中」と表示されます。

㉖クイック起動設定

素早く電源を入にして、番組表などを表示するかを選択します。

設定項目	設定内容
する（常に有効）	「電源を入れる」「電子番組表（EPG/Gガイド）を表示させる」「スタートメニューを表示させる」などの操作や、「録画」「再生」の操作がすぐにできる設定です。
する（2時間のみ有効）	電源を切ったあとの2時間は、上記の［する］と同じ操作ができます。2時間が経過すると「電源を入れる」、「電子番組表（EPG/Gガイド）を表示させる」、「スタートメニューを表示させる」の操作がすぐに行えます。
しない☆	クイック起動設定を「切」にします。

※録画や再生の操作は、HDD（ハードディスク）の準備が完了すると行えます。
※「クイック起動」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に「クイック起動」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。

㉗無操作電源オフ設定

操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない☆	操作をしない状態が続いても、自動的に電源を切りません。

- 無操作電源オフ機能は、再生や録画を行っているときは働きません。

㉘液晶設定

本体液晶表示部のバックライトの設定と、表示される文字の移動速度を設定できます。

液晶バックライト

液晶バックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
点灯☆	電源が入っているときに液晶バックライトを点灯させます。
予約実行時のみ消灯	電源切（待機）状態で予約録画が始まった場合、液晶バックライトは点灯しません。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。
消灯	液晶バックライトは消灯します。

液晶表示文字の移動速度

本体表示部に表示される、録画したタイトルのタイトル名や、電子番組表で選局した番組名などの文字の移動速度を設定します。

設定項目	設定内容
1（ゆっくり）	ゆっくり移動するようになります。
2☆	通常の速度で移動します。
3（速い）	速く移動するようになります。

㉙電源オフ時計表示設定

本機の電源を切ったときに、本体表示部に時計を表示できます。

設定項目	設定内容
する	時計を表示します。
しない☆	時計を表示しません。

㉚デモモード設定

本体表示部の店頭デモンストレーション用自動表示機能の設定です。
本機の特長を表示します。

設定項目	設定内容
する	デモモードが働きます。
しない☆	デモモードが働きません。（通常は「しない」にしてご使用ください。）

- デモンストレーション時は、本体ランプや本体表示部がデモンストレーション表示されます。
- 何か操作をするとデモンストレーションは一時的に解除され、その後何も操作をしない状態が1分以上続くとデモンストレーション表示に戻ります。
- 本体の停止ボタンを5秒以上押し続けても、デモモードになります。（録画中や再生中など本機が動作しているときは、本機の動作を停止させてください。）

㉛システム動作テスト

アンテナや電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているかなどをテストすることができます。

- テストに失敗したときは、1. 接続・準備編 **22〜33・42・76・79**ページをご覧になり、「アンテナとの接続」「B-CASカードの挿入」「電話回線の接続」が正しく行われているかどうか、ご確認ください。

㉜システムリセット

システムに保存している情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
リセットしない	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、HDD（ハードディスク）内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。
- システムリセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。

かんたん設定

■ 基本的な操作のしかたは**167**ページをご覧ください。

㉝テレビとの接続

本機に接続したテレビの種類に合わせて設定をします。
詳しくは 1. 接続・準備編 **51**ページをご覧ください。

㉞オーディオ機器との接続

本機に接続したオーディオ機器の種類に合わせて設定をします。
詳しくは 1. 接続・準備編 **54**ページをご覧ください。

㉟地上デジタル設定

地上デジタル放送の設定をします。
詳しくは 1. 接続・準備編 **55**ページをご覧ください。

㊱地上アナログ設定

地上アナログ放送の設定をします。
詳しくは 1. 接続・準備編 **56**ページをご覧ください。

DVD暗証番号の設定

はじめに

● DVDの「視聴制限」を変更するときは、DVD暗証番号の入力が必要です。
● ここでは、DVDの暗証番号を設定・変更する操作について説明します。

操作開始

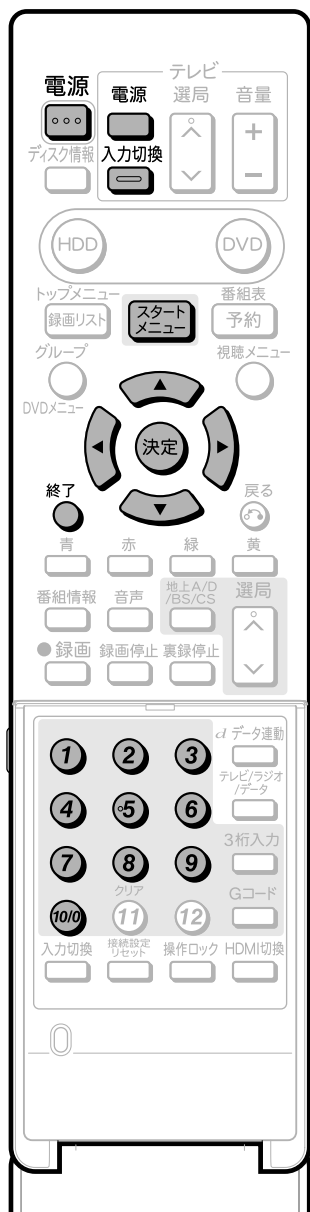
操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- 12ページをご覧ください。

1
① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示させる
② ▲▼◀▶ で「各種設定」を選び、決定 を押す

2 「暗証番号設定」を選ぶ
① ◀▶ で「視聴・再生設定」を選ぶ
② ▲▼ で「暗証番号設定」を選び、決定 を押す

3 暗証番号の設定をする
① ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す
② リモコンふた内の数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する
③ 確認のため、もう一度数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する
④「確認」で 決定 を押す
- 暗証番号が設定されます。

4 終了するときは 終了 を押す

お知らせ
- 暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。

暗証番号を忘れたときは
- 「各種設定」－「視聴・再生設定」－「デジタル放送視聴設定」－「個人情報初期化設定」で個人情報を初期化することでリセットされます。

ご注意
- 初期化したときは、データ放送などで、再度情報の入力が必要となります。また、ポイント情報なども初期化されます。

視聴制限とディスク優先言語の設定

はじめに

- ここでは、「視聴制限」と「ディスク優先言語」の設定操作について説明します。
- 「視聴制限」では「国コード」、「ディスク優先言語」では「言語コード」の設定が必要です。

操作開始

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12**ページをご覧ください。

1

① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる

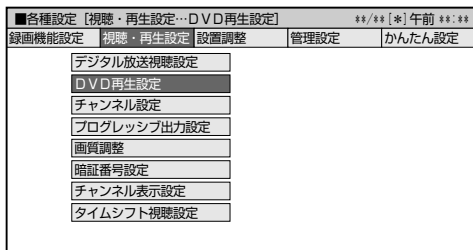
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、

決定を押す

2

① ◀▶で「視聴・再生設定」を選ぶ

② ▲▼で「DVD再生設定」を選び、

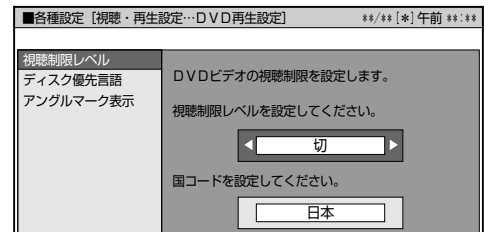
決定を押す

3 視聴制限を設定する

① ▲▼で「視聴制限レベル」を選び、

決定を押す

- 暗証番号入力画面が表示されます。

② 暗証番号を入力する

- 次の画面が表示されます。

③ ◀▶で視聴制限レベルを選び、決定を押す

④ ◀▶で国コードを選び、決定を押す

- 国コードは下記の一覧表をご覧ください。

4 ディスク優先言語を設定する

① ▲▼で「ディスク優先言語」を選び、決定を押す

② ◀▶で字幕言語を選び、決定を押す

③ ◀▶で音声言語を選び、決定を押す

④ ◀▶でメニュー言語を選び、決定を押す

- 言語コードは下記の一覧表をご覧ください。

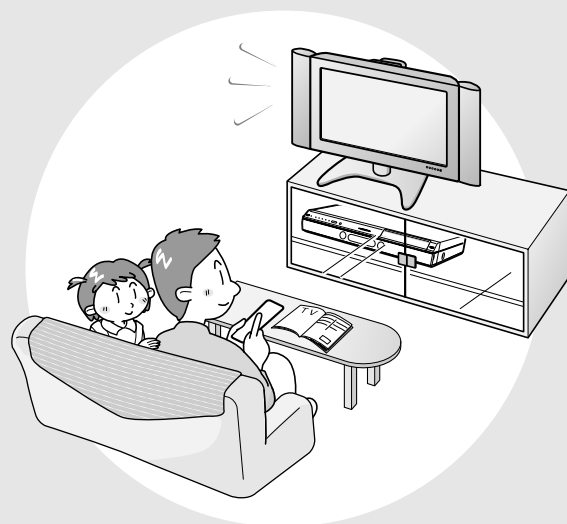
5 終了するときは 終了 を押す

国コードの一覧表

国
アメリカ
カナダ
日本
ドイツ
フランス
イギリス
イタリア
スペイン
スイス
スウェーデン
オランダ
ノルウェー
デンマーク
フィンランド
ベルギー
香港
シンガポール
タイ
マレーシア
インドネシア
台湾
フィリピン
オーストラリア
ロシア
中国

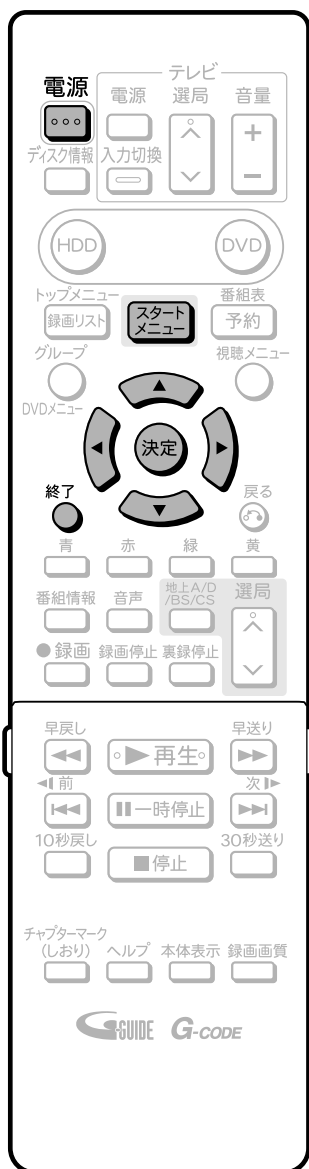
言語コードの一覧表

ＡＡ アファル語	ＦＹ フリジア語	ＬＶ ラドビア語、レット語	ＳＬ スロベニア語
ＡＢ アブバジア語	ＧＡ アイルランド語	ＭＧ マダカスカル語	ＳＭ サモア語
ＡＦ アフリカーンス語	ＧＤ スコットランドゲール語	ＭＩ マオリ語	ＳＮ ショナ語
ＡＭ アムハラ語	ＧＬ ガルシア語	ＭＫ マケドニア語	ＳＯ ソマリ語
ＡＲ アラビア語	ＧＮ グアラニ語	ＭＬ マラヤーラム語	ＳＱ アルバニア語
ＡＳ アッサム語	ＧＵ グジャラート語	ＭＮ モンゴル語	ＳＲ セルビア語
ＡＹ アイマラ語	ＨＡ ハウサ語	ＭＯ モルダビア語	ＳＳ シスワティ語
ＡＺ アゼルバイジャン語	ＨＩ ヒンディ語	ＭＲ マラータ語	ＳＴ セストゥ語
ＢＡ バジキール語	ＨＲ クロアチア語	ＭＳ マレー語	ＳＵ スンダ語
ＢＥ ベラルーシ語	ＨＵ ハンガリー語	ＭＴ マルタ語	ＳＶ スウェーデン語
ＢＧ ブルガリア語	ＨＹ アルメニア語	ＭＹ ミャンマー語	ＳＷ スワヒリ語
ＢＨ ビハーリー語	ＩＡ 国際語	ＮＡ ナウル語	ＴＡ タミール語
ＢＩ ビスラマ語	ＩＥ 国際語	ＮＥ ネパール語	ＴＥ テルグ語
ＢＮ ベンガル語、バングラ語	ＩＫ イヌピック語	ＮＬ オランダ語	ＴＧ タジク語
ＢＯ チベット語	ＩＮ インドネシア語	ＮＯ ノルウエー語	ＴＨ タイ語
ＢＲ ブルトン語	ＩＳ アイスランド語	ＯＣ プロバンス語	ＴＩ ティグリニャ語
ＣＡ カタロニア語	ＩＴ イタリア語	ＯＭ アファン語（オロモ語）	ＴＫ トゥルクメン語
ＣＯ コルシカ語	ＩＷ ヘブライ語	ＯＲ オリヤー語	ＴＬ タガログ語
ＣＳ チェコ語	ＪＡ 日本語	ＰＡ パンジャブ語	ＴＮ セツワナ語
ＣＹ ウェールズ語	ＪＩ イディッシュ語	ＰＬ ポーランド語	ＴＯ トンガ語
ＤＡ デンマーク語	ＪＷ ジャワ語	ＰＳ パシュトー語	ＴＲ トルコ語
ＤＥ ドイツ語	ＫＡ グルジア語	ＰＴ ポルトガル語	ＴＳ ツォンガ語
ＤＺ ブータン語	ＫＫ カザフ語	ＱＵ ケチュア語	ＴＴ タタール語
ＥＬ ギリシャ語	ＫＬ グリーンランド語	ＲＭ ラエティ＝ロマン語	ＴＷ トウィ語
ＥＮ 英語	ＫＭ カンボジア語	ＲＮ キルンディ語	ＵＫ ウクライナ語
ＥＯ エスペラント語	ＫＮ カンナダ語	ＲＯ ルーマニア語	ＵＲ ウルドゥ語
ＥＳ スペイン語	ＫＯ 韓国語	ＲＵ ロシア語	ＵＺ ウズベク語
ＥＴ エストニア語	ＫＳ カシミール語	ＲＷ キニャルワンダ語	ＶＩ ベトナム語
ＥＵ バスク語	ＫＵ クルド語	ＳＡ サンスクリット語	ＶＯ ボラピュク語
ＦＡ ペルシャ語	ＫＹ キルギス語	ＳＤ シンド語	ＷＯ ウォロフ語
ＦＩ フィンランド語	ＬＡ ラテン語	ＳＧ サンゴ語	ＸＨ コーサ語
ＦＪ フィジー語	ＬＮ リンガラ語	ＳＨ セルビアクロアチア語	ＹＯ ヨルバ語
ＦＯ フェロー語	ＬＯ ラオス語	ＳＩ シンハラ語	ＺＨ 中国語
ＦＲ フランス語	ＬＴ リトアニア語	ＳＫ スロバキア語	ＺＵ ズール語

こんなときは

もくじ　ページ

お知らせを見る

はじめに

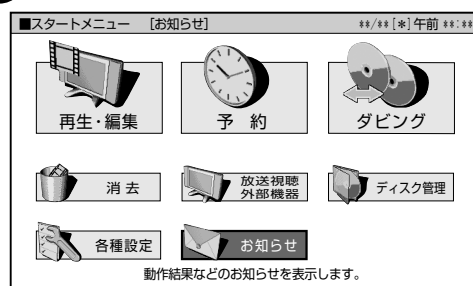
- 放送局から視聴者に向けて発信されたメッセージを読むことができます。
- また、有料放送に関するレポートやB-CASカード番号なども確認できます。

●受信メッセージを見る

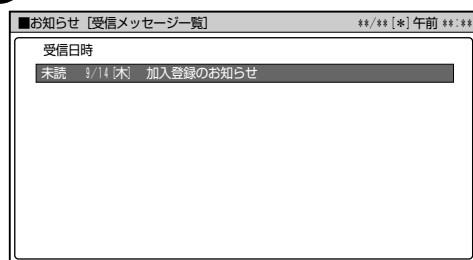
- 放送局から発信されたメッセージを見ることができます。常時更新されていますので、定期的にメッセージをお読みください。

［例］加入登録のお知らせを見る

操作開始

1 [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする

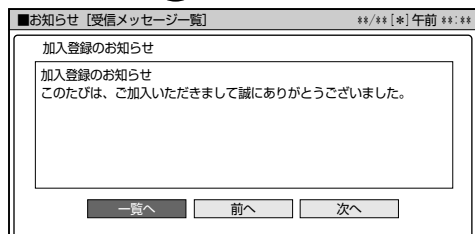
2 [▲][▼][◀][▶]で「お知らせ」を選び、[決定]を押す

3 [▲][▼]で「受信メッセージ一覧」を選び、[決定]を押す

4 [▲][▼]で見たいメッセージを選び、[決定]を押す

お知らせ

- 放送局から送られてきたメッセージを受信すると、本体表示部に「お知らせがあります」と表示されます。

次ページの手順 5 へつづく

5 メッセージの内容を確認する

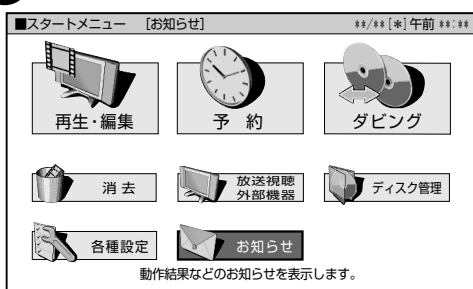
6 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、決定を押す

「一覧へ」・・・ 受信メッセージが一覧表示されます。
「前へ」・・・・・ 前のメッセージが見られます。
「次へ」・・・・・ 次のメッセージが見られます。

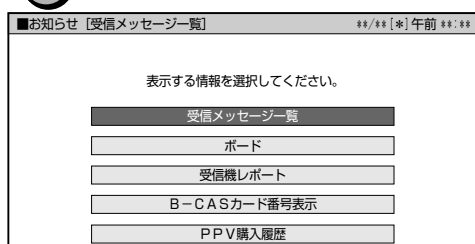
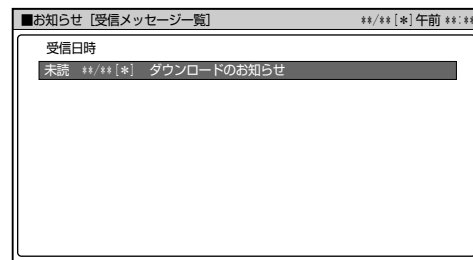
7 終了を押し、終了する

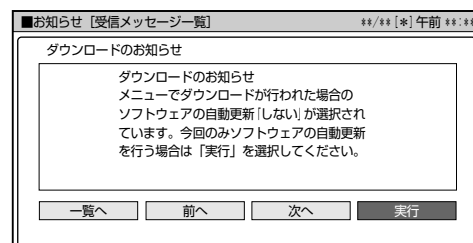
●ダウンロードサービスについて

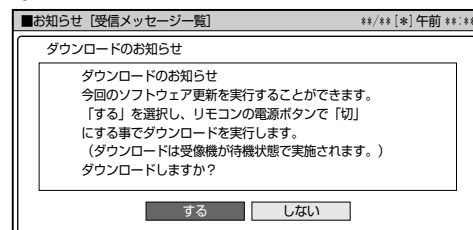
- 「設置調整」の「ダウンロード設定」（**173**ページ）で、ソフトウェアの自動更新を「しない」に設定している場合は、「お知らせ」受信メッセージ一覧でソフトウェアを更新することができます。
  （自動更新を「する」に設定している場合は、手順**6**の画面メッセージと選択の「実行」は表示されません。）

操作開始

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「受信メッセージ一覧」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「ダウンロードのお知らせ」を選び、決定を押す

5 メッセージの内容を確認する

6 ◀▶で「実行」を選び、決定を押す

7 メッセージの内容を確認する

8 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

- DVDディスク、CDが本機にセットされている場合はディスクを取り出し、リモコンの電源で本機の電源を「切」にします。（電源待機状態にします。）

ヒント

- ダウンロード中は、本体表示部に「ダウンロード中」と表示されます。
- 「クイック起動」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に「クイック起動」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。

●ボードを表示して情報を見る

- CS各ネットワーク（CS1、CS2）から送られてくる掲示板（ボード情報）のタイトルを一覧表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。

操作開始

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「ボード」を選び、決定を押す

4 ▲▼で表示したいネットワーク（CS1、CS2）を選び、決定を押す

5 メッセージの内容を確認する

6 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、決定を押す

7 終了を押し、終了する

お知らせ

- ボード情報は、そのとき送られてくるものを表示します。消去することはできません。

●受信機レポートを見る

- B-CASカードが壊れたときや、課金情報のアップロード（視聴履歴の送信）に失敗したとき、予約を実行できなかったときなど、受信機に関係したレポートを読むことができます。

［例］アップロード失敗のレポートを見る

操作開始

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「受信機レポート」を選び、決定を押す

4 ▲▼で見たいレポートを選び、決定を押す

5 レポートの内容を確認する

6 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」「再発信」のいずれかを選び、決定を押す

7 終了を押し、終了する

お知らせ

- アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで決定を押すと、アップロードし直すことができます。

●B-CASカード番号を見る

●受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためにB-CASカード番号を表示するものです。

操作開始

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「B-CASカード番号表示」を選び、決定を押す

4 「実行」で決定を押し、B-CASカード番号表示を実行する

B−CASカードのカード番号を表示します。
実行

5 B-CASカード番号を確認する

6 「戻る」で決定を押す

「カード識別」
　メーカー識別用のアルファベット1文字と3文字の数字からなります。

「カードID」
　カード固有の番号です。

「グループID」
　複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループIDが、異なるB-CASカードに書き込まれます。

7 終了を押し、終了する

●PPV購入履歴を見る

●購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

操作開始

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「PPV購入履歴」を選び、決定を押す

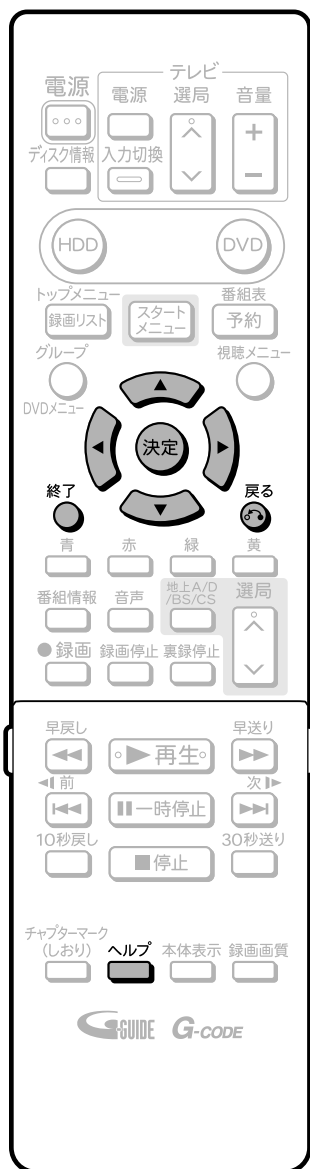
4 画面を確認する

5 「確認」で決定を押す

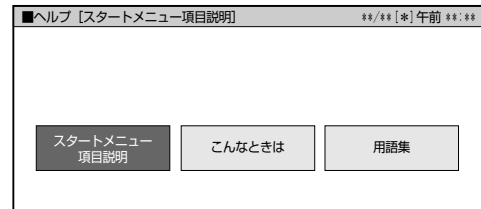
6 終了を押し、終了する

ヘルプ機能を使ってみよう

はじめに

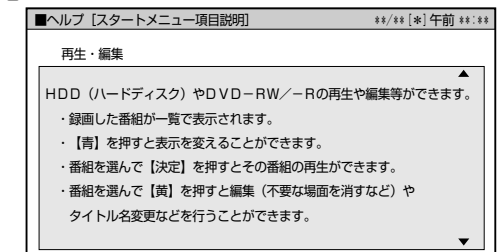
- 操作に困ったときや、わからない用語があるときは、リモコンのヘルプボタンを押してください。スタートメニューの解説や、用語の解説をテレビ画面で見ることができます。
- ヘルプ機能は、停止中に表示させることができます。（電子番組表やメニュー、その他の画面表示が出ているときは働きません。画面表示が出ているときは、リモコンの終了ボタンを押して画面表示を消してください。）

操作開始

1 画面表示が出ているときは（終了）を押し、画面表示を消す

2 （ヘルプ）を押す

3 （◀）（▶）で見たい項目を選び、（決定）を押す

- 「スタートメニュー項目説明」
  リモコンの（スタートメニュー）を押したときに表示される各項目について、操作方法や機能内容を説明しています。
- 「こんなときは」
  お客様からよく寄せられるお問い合わせ内容について解説しています。
- 「用語集」
  デジタル放送やDVDに関する専門用語について解説しています。

4 （▲）（▼）で見たい項目を選び、（決定）を押す

5 説明文が2 ページ以上あるときは、（▲）（▼）を押して隠れている説明文を見る

6 他の項目を見たいときは、（戻る）を押して前の画面に戻り、項目を選び直す

7 ヘルプ機能を終了するときは、（終了）を押す

故障かな？と思ったら

● 次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントに正しく接続してください。（1. 接続・準備編 **44**ページ）
- 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、本機のリセット操作をしてください。（**189**ページ）
- 電源ボタンは、待機ランプが点灯してから押してください。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約1分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。

電源を「切」にしたのに動作音がする

- 録画予約、ダウンロード、番組表取得、B-CASカード内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。
- クイック起動待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。

ディスクトレイを閉めても出てきてしまう

- DVD-RW/-Rディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**17**・**50**ページ）
- 傷や汚れがありませんか。DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（1. 接続・準備編 **120**ページ）
- ＤＶＤビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（1. 接続・準備編 **115**ページ）
- 再生できるディスクかどうか、確認してください。（1. 接続・準備編 **114**〜**116**ページ）

画面が映らない

- 接続が正しいか確認してください。（1. 接続・準備編 **18**〜**39**ページ）
- テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（1. 接続・準備編 **120**ページ）
- D映像出力端子接続時は、S映像・映像出力端子からはメニュー画面などは出力されません。
- D映像出力端子とHDMI端子は、どちらか一方しか信号は出力されません。
  HDMI切換 を5秒以上押して、出力を切り換えてください。
- HDCPに対応していないDVI機器には映像が映らない場合があります。
- デジタル放送を視聴するときは、B-CASカードをセットしてください。
- 接続設定リセットボタンを5秒以上押してください。（1. 接続・準備編 **52**ページ）

再生できない

- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（1. 接続・準備編 **120**ページ）
- DVD-RW/-Rディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**17**・**50**ページ）
- ＤＶＤビデオの場合リージョン番号が一致しているか確認してください。（1. 接続・準備編 **115**ページ）
- 本機内部の結露（つゆつき）を除去してください。（1. 接続・準備編 **120**ページ）
- PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
- 正常に録画できなかった映像は再生できません。
- ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。
- 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。

市販のDVDソフトが再生できない

- 市販のDVD ビデオソフトを再生するときは、「映像・音声設定」の「D 映像出力設定」を「1125i 優先」「750p 優先」に設定した状態でも、525i（または525p：「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているとき）の信号が出力されます。そのためテレビやプロジェクターが 1125i ／ 750p 専用の場合は、市販のDVD ビデオソフトの再生映像が楽しめません。

次ページへつづく ▶▶▶

? こんな場合は		! ここをご確認ください
設定内容が消える		• 停電や電源コードが抜かれてしまったときは、時計がリセットされます。 • 電源が入っている状態で、停電や電源コードが抜かれて電源が切れたときは、番組情報や予約内容が消えたり、「各種設定」で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。
画面が止まり、操作ボタンを受け付けない		• 停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。 • 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。 • 電源が切れないときは、本体表示部に「RESET」の表示が出るまで本体の電源ボタンを押し続けてください。（**189**ページ） • DVD-RW/-Rディスクに傷や汚れがありませんか。ディスクを確かめてください。ディスクのクリーニングについては 1. 接続・準備編 **120**ページをご覧ください。
ディスク情報 ボタンを押して残量表示を確認したとき、残量表示が増減する		• タイムシフト視聴を設定しているときは、見ている放送の画質の違いにより、残量表示が増減する場合があります。（録画画質が低いほど、増減する量は増えます。）
リモコンで操作できない		• リモコンの設定番号と本機の設定番号が合っていることを確認してください。（1. 接続・準備編 **108**・**109**ページ） • リモコンの操作範囲で使用してください。（1. 接続・準備編 **44**ページ） • リモコンの電池を新しいものと交換してください。（1. 接続・準備編 **44**ページ） • 本機の操作ロックが設定されていませんか。（**43**ページ）
電源が切れる		• 「無操作電源オフ設定」が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作してしない状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。（**174**ページ）
スピーカーから音が出ない、音が歪む		• テレビまたはＡＶアンプなどの音量が「ＭＩＮ（最小）」になっている場合はボリュームを上げてください。 • 一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。 • DTS収録のDVD音声は、デジタル出力端子からのみ出力されます。本機のデジタル出力をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。（1. 接続・準備編 **41**ページ） • 接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。 • 接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。 • DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（1. 接続・準備編 **120**ページ） • DVD-RW/-Rディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。
外部映像入力時にワイド画面に切り換わらない		• 本機のS映像入力端子は、アスペクト信号（ID-1）に対応していて、ワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。 テレビ側で切り換えてください。
外部映像入力時に画像が乱れる		• コピーガード入りの信号ではありませんか。 コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。 • i.LINK（TS）機器から本機へ映像を入力しているとき、画像によっては乱れて見えることがあります。（**125**・**127**ページ）

こんな場合は	ここをご確認ください
本機で録画したDVDディスクを他のDVDプレーヤーで再生できない	• ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。（**164**ページ） • 再生できないDVDプレーヤーがあります。（1. 接続・準備編 **114**・**117**～**118**ページ） • VRフォーマットのDVD-RWディスクは、RW対応のDVDプレーヤーでないと再生できません。ファイナライズが必要なこともあります。（**164**・1. 接続・準備編 **114**・**117**～**118**ページ） 「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
二ヶ国語の音声が切り換えられない	• ビデオフォーマットで録画されたものは再生中に切り換えできません。 • 光デジタル接続をしたとき、本機で音声の切り換えはできません。アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。 • ダビング中は音声の切り換えはできません。
DVD映像をVTRに録画したり、VTRを通して再生すると再生画面が乱れる	• 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクをVTRに通して再生したり、VTRに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。
テレビなどが誤動作する	• ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。
録画が中断されている	• ディスクに傷や汚れなどがあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。VRフォーマットのDVD-RW/-Rディスクの場合は、録画が再開されるとその開始部分がチャプターとして記録されます。ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクの場合は、録画は再開されません。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。 • 録画が中断された場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。
録画したが何も録画されていない	• 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。 • 映像がないデジタル放送を「HD/SD」以外の録画画質で録画したときは何も録画されません。 • DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（1. 接続・準備編 **120**ページ）
録画ができない、録画が途中で止まる	• 録画ディスクの空き時間は足りているか確認してください。（**20**・**49**ページ） • ディスクが保護されていないか確認してください。（**159**ページ） • オリジナルのタイトル数がHDD（ハードディスク）で録画画質「HD/SD」999タイトル、「HD/SD」以外の録画画質999タイトル、DVD-RW/-Rディスクで99タイトルになっていると、それ以上録画できません。 • HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルと「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルのそれぞれにチャプターマークが4000あるときは、本機で編集（録画）できません。 • 他のDVDレコーダーでシーンの追加や消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。 • 録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。（**6**ページ） • 予約待ちのあいだ、または録画予約中に停電がなかったか確認してください。 • DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（1. 接続・準備編 **120**ページ） • 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。

次ページへつづく ▶▶▶

こんな場合は		ここをご確認ください
DVD-RWディスクにビデオフォーマットで録画できない		• Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオフォーマットでの録画はできません。Ver.1.1以降のディスクを使用してください。（バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。）
外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる（おかしく見える）		•「設置調整」－「映像・音声設定」－「3次元Y／C分離設定」を「しない」に設定してご使用ください。（**171**ページ）
追いかけ再生ができない		• 裏録予約実行中の番組は、追いかけ再生ができません。
消去や編集ができない		• ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。（**118**·**136**ページ）
静止画が再生できない		• 再生したい静止画はJPEGファイルですか。（**105**ページ） • 画像サイズは2MBを超えていませんか。（**105**ページ）
再生できる静止画とは		• CD-R/-RWに記録されているDCFフォーマットに準拠した静止画ファイルです。（**105**ページ）
放送の映像も音声も出ない		• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 • 電源「切」の状態になっていませんか。 • BS/CSアンテナ電源が「切」になっていませんか。（1. 接続・準備編 **77**ページ） • 映像、音声のない放送ではありませんか。 • 外部入力にしていませんか。 • 外部機器との接続は正しいですか。（1. 接続・準備編 **16**～**41**ページ） • デジタル放送は、B-CASカードをセットしないと視聴できません。（一部の放送を除く）（1. 接続・準備編 **76**ページ）
放送の映像が出ず、音だけ出る		• 映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。（1. 接続・準備編 **34**～**41**ページ） • D映像出力の設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。（**171**ページ）「接続設定リセット」をして、設定をやり直してください。（1. 接続・準備編 **52**ページ） • D映像出力端子とHDMI接続端子は、どちらか一方しか信号は出力されません。
録画中の番組が見られない		• 裏録予約中の番組は見ることができません。
横長の映像や縦長の映像になる 画面の上下に黒い帯が出る		•「画面サイズ設定」は、接続されているテレビに合っていますか。（**171**ページ） • ワイドテレビの場合、16:9（ワイド）に設定してありますか。（**171**ページ） •「画面サイズ設定」を「16:9（ワイド）」に設定しても、次のようなタイトルはレターボックスやパンスキャンの表示ができません。 - 録画画質をLP～EPに設定し、DVD-RW/-Rディスクにビデオフォーマットで録画したタイトル • HDMI出力時やD映像出力端子を使いテレビと接続して、画面サイズを16：9に設定しているとき、S映像出力端子や映像出力端子からは16：9（スクイーズ）縦長の映像が出力されます。
左右に黒帯がついた映像になる		• D映像出力の設定が「1125i優先」時は、16:9の映像を受信したとき、4:3映像は左右に黒帯をつけて出力します。

ここをご確認ください

こんな場合は		ここをご確認ください
画面に四角のノイズ(モザイク)が出る		• デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。
映像が停止する		• 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 • HDD(ハードディスク)の特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。
音が左右逆になる／片方しか音が出ない		• 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。(1. 接続・準備編 **33**〜**36**・**40**ページ)
2つの音が混ざって聞こえる		• 音声切換が間違っていませんか。音声ボタンを押し、音声を切り換えます。(**26**・**98**ページ) • ダビング時や、デジタル音声出力は音声切換できません。
DVDビデオをセットしたが自動的に再生されない		• HDDモードが選ばれていませんか。DVDモードに切り換えると自動的に始まります。 • 自動再生対応のDVDビデオをセットしましたか。
予約したのに録画されていない		• 予約待機中に停電がありませんでしたか。 • HDD(ハードディスク)やDVD-RW/-Rディスクが満杯になっていませんか。不用な録画番組をリストから消去してください。(**160**〜**161**ページ) • 録画予約を「休止」にしていませんでしたか。(**82**ページ) • 実行可能なHDD(ハードディスク)への録画予約を確認しましたか。(**82**ページ) • ダビングをしていませんでしたか。 • 温度の低い場所で使用すると、HDD(ハードディスク)が準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。 • 電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。 • 「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。(**180**ページ) • 放送時間が変更されていませんか。
録画予約した内容が途中で切れている		• 録画予約実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。 • HDD(ハードディスク)やDVD-RW/-Rディスクが満杯になっていませんか。不用な録画番組をリストから消去してください。(**160**〜**161**ページ) • 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。(**6**ページ) • ディスクをクリーニングしてください。(1. 接続・準備編 **120**ページ) • 録画中、停電などがあった場合は、録画が途中で切れます。 • HDD(ハードディスク)に録画中、停電などがあった場合は、その番組が損なわれる場合があります。 • 「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。(**180**ページ) • 番組が延長されていませんでしたか。 • 電波状態が悪い番組では、途中で、録画が停止する場合があります。
録画予約した番組が消されている		• 毎週·毎日録画予約した番組と詳細設定の「保存設定」で「重ね録り」に設定しませんでしたか。「重ね録り」に設定した番組は、自動的に上書き録画されます。(**74**·**76**ページ)

こんな場合は		ここをご確認ください
録画リスト(録画番組一覧)が表示されない		• 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。 • 本体の電源ボタンを「RESET」表示が出るまで押し続けて、本機をリセットしてみてください。（**189**ページ） • HDD（ハードディスク）の異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター（**203**ページ）にご連絡ください。
何も操作していないのに音がする		• 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDD（ハードディスク）の動作音がする場合があります。
録画時や再生時に「カチャ」や「コトコト」と音がする		• 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。 • HDD（ハードディスク）への録画時は本体から「コトコト」という音がする場合があります。HDD（ハードディスク）の動作音で故障ではありません。
デジタル接続をしてCDをMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない		• CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。 • 視聴メニュー画面でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
使用中、本体の温度が高くなる		• 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。 • 「BS･CSアンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。
操作ができない		• 使用温度範囲内でお使いですか（**205**ページ）。極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD（ハードディスク）保護のため（暖機のため）にHDD（ハードディスク）の準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。
ディスクトレイが出ない		• 録画リストを表示させていませんか。録画リストを終了させてから操作してください。 • 一度本体の電源ボタンを「RESET」が表示されるまで押し続けて、本機をリセットしてください。電源が切れ、待機ランプが点灯してから、トレイ開／閉ボタンを押し電源を入れてください。 • 上記操作を行ってもディスクトレイが出てこないときは、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センターにお問い合わせください。
本体表示部の残量表示と画面表示の残量表示が異なる		• 画面に表示される残量表示は、画面表示をさせた時点での残量を表示します。本体表示は、その時点での残量を表示します。そのため、予約画面などに表示される残時間と本体に表示される残時間が異なる場合があります。
「Hi-Vision」ランプが点灯しない		• バックライトを消灯させているときは、「Hi-Vision」ランプも消灯します。
クイック起動が設定されているのに電源がすぐに入らない		• 「クイック起動」が設定されている状態で「ダウンロードサービス」を行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的に「クイック起動」設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。
本体表示部の「Q」（クイック起動待機中表示）が点滅してクイック起動が働かない		• 本体表示部の「Q」（クイック起動待機中表示）が点滅しているときは、操作のための準備を行っています。「Q」（クイック起動待機中表示）が点灯に変わるまでお待ちください。

こんな場合は

ここをご確認ください

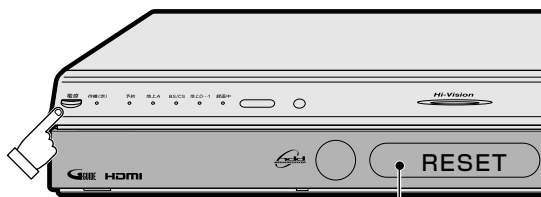
こんな場合は	ここをご確認ください
録画（予約録画）しているのに録画中ランプが点灯しない	• 録画中ランプや、HDDランプは、通常の録画（予約録画）の動作状態をお知らせします。裏録予約実行中は点灯しません。 • 裏録予約実行中は、「地上D-2」ランプが点灯します。
録画（予約録画）しているのにHDDランプがオレンジ色に点灯しない	（同上）

このようなときも故障ではありません

アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

• 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。

本機のリセット操作について

• 本機を使用中に、強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体表示部に「RESET」が表示されるまで本体の電源を押し続けて、本機のマイコンをリセットしてください。
• 電源を入れた状態でリセット操作をした後は、いったん電源が「切」になります。再度電源を「入」にしてください。このとき、操作のための準備を行うためご使用になれるまで時間がかかる場合があります。本体電源ボタンの待機ランプが赤く点灯してから電源を入れてください。
• 本機のリセット操作をしても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも改善されないときはお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**203**ページ）にお問い合わせください。
• 本機をリセットすると、
  • 本機の日付・時刻の設定が初期値（工場出荷時の値）に戻ります。デジタル放送を受信するか、時計を合わせ直してください。（1. 接続・準備編 **57**ページ）
  • 録画したタイトルはそのまま保存されています。

よくあるお問い合わせ

●アンテナの接続でよくあるお問い合わせ

BSアンテナを接続したが、BS放送が映らない。

- 個人でBS・110度CSアンテナを接続した場合は、「BS・CSアンテナ電源」を「入」に設定してください。（1. 接続・準備編 **77**ページ）

110度CSデジタル放送は、チューナーを接続しなくても録画できますか？

- 本機は110度CSデジタルチューナーを内蔵していますので、放送各社と受信契約をすれば、110度CSデジタル放送をお楽しみいただけます。

ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送は受信できますか？

- CATVパススルー方式でサービスが行われていれば、受信できます。受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド（MID:C13〜C22）帯、スーパーハイバンド（SHB:C23〜C63）帯」です。
（トランスモジュレーション方式には対応しておりません。）

地上デジタル放送が映らない。

- 地上デジタル放送がお住まいの地域で始まっているときは、UHFアンテナを接続し、受信するための設定を行ってください。（1. 接続・準備編 **23・24・74**ページ）
「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「チャンネル設定-自動」で、地上デジタル放送の自動チャンネル設定を行ってください。

●その他の接続でよくあるお問い合わせ

ハイビジョン対応テレビとD3接続したが、テレビがきれいに映りません。

- 「スタートメニュー」-「各種設定」-「かんたん設定」-「テレビとの接続」-「ハイビジョン対応テレビ」で、テレビ側の端子の設定をしてください。

D端子接続しているが、映像が出ません。

- HDMI出力になっていませんか。リモコンの［HDMI切換］を5秒以上押してHDMI出力切換を「D映像出力」に切り換えてください。
- D映像出力設定は正しいですか。
テレビに装備されているD映像入力端子は、「D1/D2/D3/D4」の種類があります。設定が誤っていると映像が出なかったり、正常な映像にならない場合があります。

2台以上のD-VHS機器を登録できますか？

- 登録は16台までできます。誤って登録した場合にも、登録解除もできます。
登録の認識が不十分である場合は、両方の機器の電源を入れ直してみてください。

●チャンネルの設定でよくあるお問い合わせ

使わないチャンネルをスキップさせたい。

- VHF/UHF（地上アナログ）放送は、「一局ずつ手動で設定する」でチャンネルスキップを設定してください。（1. 接続・準備編 **63〜65**ページ）
- 地上デジタル放送は、「リモコンに登録されているチャンネルを確認する」でスキップ設定をしてください。（1. 接続・準備編 **92〜94**ページ）

ケーブルテレビ（CATV）へ加入した場合に、C13CH 、C14CH 、C15CH を見るには設定が必要ですか？

- 「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上アナログチャンネル設定」-「個別設定」でケーブルテレビ（CATV）チャンネル設定をしてください。

地上アナログ放送のチャンネル設定を地域番号を使って設定したが、放送が受信できません。

- 地域番号を設定しても映らないときは、個別チャンネル設定をしてください。

●リモコンの設定でよくあるお問い合わせ

本機のリモコンでテレビの操作もしたい。

- テレビのメーカー指定番号をリモコンに設定してください。（1. 接続・準備編 **110**ページ）

本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製）も動作してしまう。

- リモコン番号を切り換えてください。（1. 接続・準備編 **108**ページ）

●録画でよくあるお問い合わせ

HDD（ハードディスク）とDVDディスクの同時録画ができない。

- HDD（ハードディスク）とDVDディスクの同時録画はできません。別々の時間帯で録画や予約をしてください。

ケーブルテレビ（CATV）ボックスから録画するには？

- ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続した「外部入力（L1/L2）」にリモコンふた内の［入力切換］を押して、切り換えてください。

外部機器から録画するには

- 外部機器を接続した「外部入力（L1/L2）」にリモコンふた内の［入力切換］で選局し、切り換えてください。

BSデジタル放送のラジオ放送はDVD-RW/-Rディスクに記録できますか？

- できません。HDD（ハードディスク）でのみ録画できます。

ケーブルテレビ（CATV）の番組を録画したい。

- ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続した外部入力に切り換えてください。

デジタル放送の5.1chの音声は記録はできますか？

- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画した場合は可能です。

●予約録画でよくあるお問い合わせ

予約録画の開始・終了時刻が微妙にずれる。

- 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組の予約録画終了時刻よりも早く録画が終了します。

デジタル放送を日時指定予約で録画するには?

- 「スタートメニュー」-「予約」-「日時指定予約」を選び、日時指定予約を行います。このとき、チャンネルをデジタル放送のチャンネルに設定してください。

地上アナログ放送受信時に本体表示部にタイトル名が正しく表示されない。

- ご購入時の状態ではタイトル名は表示できません。タイトル名を表示するためには、電子番組表(Gガイド)のデータ取得(1. 接続・準備編 **73**ページ)が必要です。
- 電子番組表(Gガイド)を表示中は、タイトル名表示できません。
- タイトル名が本体表示部で表示できない文字の場合は、「*」の表示となります。

地上デジタル放送の電子番組表(EPG)が表示されない。

- 地上A/D/BS/CSを何回か押して地上デジタル放送を選んで決定を押し、「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「番組表取得設定」で、「する」に設定してください。その後、電源を切ると自動的に番組表を取得します。(放送を受信すると、その放送局の番組表は表示されます。)

地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)が表示されない。

- 電子番組表(Gガイド)は電子番組表(Gガイド)データを受信しないと表示されません。
- 時計合わせを行いましたか。(1. 接続・準備編 **57**ページ)
- 地上アナログ設定、または地域番号によるチャンネル設定を行いましたか。(1. 接続・準備編 **56**・**60**ページ)
- 電子番組表(Gガイド)のホスト局(TBS系列の放送局)は正しく設定されていますか。(「地上アナログ設定」(1. 接続・準備編 **56**ページ), 本書の「地上アナログ番組表設定」(**173**ページ))
- 電子番組表(Gガイド)データ受信時刻の10分以上前に電源を「切」にしましたか。
- 電子番組表(Gガイド)データが送られてくる時刻にTBS系列の放送局を受信していても電子番組表(Gガイド)データは取得できますが、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表(Gガイド)データの取得が解除されます。
- チャンネル設定をし直しませんでしたか。「地上アナログ番組表設定」でホスト局を変更しませんでしたか。変更すると電子番組表(Gガイド)データが消去されます。
- ケーブルテレビ(CATV)を受信しているときは、電子番組表(Gガイド)データが受信できない場合があります。(ケーブルテレビ局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表(Gガイド)が利用できます。ケーブルテレビ会社にご確認ください。)
- 電子番組表(Gガイド)データの放送時間と放送回数は、変更されることがあります。そのようなときは、**173**ページをご覧になり、設定し直してください。
- 本機をリセットしませんでしたか。リセットをすると電子番組表(Gガイド)データが消去される場合があります。(**189**ページ)
- 電子番組表(Gガイド)データの取得時刻に録画予約が設定されていませんか。
  予約録画実行中は、電子番組表(Gガイド)データの取得は行われません。

デジタル放送の録画予約時に「番組延長設定」する方法は?

- 電子番組表(EPG)で番組を選んで決定を押し、◀▶で「延長」の項目を選び、▲▼で「入」にしてください。既に予約を完了している場合は、予約変更の操作後に予約変更画面で延長を「入」にしてください。

地上アナログ放送で「番組延長設定」したい。

- 電子番組表(Gガイド)からの予約録画時に延長したい時間を指定して録画予約します。

番組録画予約で、時刻の重なる別のチャンネルの番組を録画予約できますか?

- 地上デジタル放送に限り、時刻の重なる番組を裏録予約すると、2つの番組を同時に録画できます。

録画中の番組が視聴できない。

- 裏録予約実行中の番組は視聴できません。(裏録予約用の地上デジタルチューナーは、裏録予約専用です。)

●ダビングに関することでよくあるお問い合わせ

ダビング予約ができない。

- HDD(ハードディスク)とDVDディスクで番組予約の合計が65番組(電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、i.LINK予約、予約休止、視聴予約含む。)になっているときは、ダビング予約ができません。このときは、「予約リスト」で不用な予約を取り消してください。(**82**ページ)

ダビング中、2つの音声が混ざって聞こえる。

- 「高速ダビング設定」を「しない」に設定して二重音声の番組を録画したタイトルをダビングしているときは、音声が「主」「副」混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。

HDD(ハードディスク)からDVDディスクにダビングできない。

- DVD-RW/-Rディスクのタイトル数がすでに99(またはチャプター数が999)になっていませんか。
- HDD(ハードディスク)、DVD-RW/-Rディスクが録画中または再生中ではありませんか。
- ディスク保護されていませんか。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオフォーマットのディスクへはダビングできません。

DVDディスクからHDD(ハードディスク)にダビングできない。

- HDD(ハードディスク)に「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルの数がすでに999(チャプター数が4000)になっていませんか。
- DVD-RW/-Rディスクが録画中または再生中ではありませんか。
- HDD(ハードディスク)が再生中ではありませんか。
- DVD-RW/-Rディスクに録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDD(ハードディスク)にダビングすることはできません。
- DVDビデオからはHDD(ハードディスク)にダビングできません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-RディスクからHDD(ハードディスク)へは高速ダビングできません。
- DVD-RW/-RディスクからHDD(ハードディスク)へダビングできるのは、シャープ製DVDレコーダーで録画したディスクです。シャープ製DVDレコーダー以外で録画したディスクは、ダビングできない場合があります。

次ページへつづく ▶▶▶

高速ダビングができない。

- プレイリストからは、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングできません。
- 高速ダビング設定を「する」に設定しないでHDD（ハードディスク）に録画した場合は、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングできません。（VRフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。）
- DVDディスクからHDD（ハードディスク）に高速ダビングする際、シャープ製DVDレコーダー以外で録画されたタイトルは、HDD（ハードディスク）に高速ダビングできない場合があります。ダビング中にそのようなタイトルがあると、ダビングを中止します。（複数のタイトルをダビングしている場合は、以降の高速ダビングも中止します。）
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-RディスクからHDD（ハードディスク）へは、高速ダビングできません。

HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクにダビングしたときに、映像の縦横比が違ってしまう。

- HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに16:9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクにダビングしたときは、1つのタイトル内に16:9（ワイド）と4:3（ノーマル）の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。

高速ダビングすると、動作音が大きくなる。

- 「高速ダビング（最大約65倍速）」を選択したときは、ディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。
- 深夜など、動作音が気になるときは、「高速ダビング（最大約16倍速）」または「録画画質変換ダビング（1倍速）」を選択してダビングしてください。

HDD（ハードディスク）に録画された「1回だけ録画可能」の番組をダビングするには?

- DVDディスクへのダビングはできますが、ダビングした時点でHDD（ハードディスク）のデータは消去されます。（移動になります）ダビングに使えるディスクは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクで、VRフォーマット録画方式に限ります。
  「「1回だけ録画可能」の番組のダビング」（**109**ページ）

i.LINK（TS）機器へのダビングの速度は?

- i.LINK（TS）機器へのダビング速度は“等速”です。

「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)をDVDディスクにダビングすると、HDD（ハードディスク）にあったタイトル(録画した番組)がなくなっているのはどうしてですか?

- 「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)は複製が禁止されているため、ダビングすると、DVDディスクへ録画されると同時にHDD（ハードディスク）からは消去されます。これを「ムーブ（移動）」といいます。ダビングを途中で止めた場合は、ダビングしたところまでがHDD（ハードディスク）から消去されます。

ダビングする前とダビングしたあとでチャプターの位置がずれているのですが?

- ダビングをすると、ダビング元とダビングした番組（タイトル）でチャプターがずれることがあります。このようなときは、リモコンのチャプターマーク（しおり）ボタン（**89**ページ）やチャプター（章）分割（**142**ページ）の操作を行い、チャプターを分割し直してください。
- ビデオフォーマットのディスクは、チャプターマークがコピーされません。（**110**ページ）

デジタル放送をHDD（ハードディスク）に録画後、DVDディスクへダビングしようとしたらできませんでした。なぜですか?

- 「1回だけ録画可能」の番組ではありませんか。著作権保護対象の番組は、CPRM対応のDVD-RW/-RディスクにVRフォーマットでのみダビングできます。ダビング対象の番組の内容と、ダビングするディスクの種類、フォーマットをご確認ください。

DVDディスクからHDD（ハードディスク）へダビングしようとしたらできませんでした。なぜですか?

- 「1回だけ録画可能」の番組ではありませんか。「1回だけ録画可能」の番組は、DVDディスクからHDD（ハードディスク）へはダビング（ムーブ）できません。

ダビング中の表示を消すには?

- 終了 または ディスク情報 を押してください。

市販のDVDビデオを本機でダビングできますか?

- 通常、市販のDVDビデオにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。

「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)のDVD-RW/-RディスクからHDD（ハードディスク）へのダビングはできますか?

- できない仕様になっています。

●編集に関することでよくあるお問い合わせ

チャプターマークを消去したい。

- 録画リストの「機能メニュー」-「編集」でチャプター消去したいタイトルを選び、チャプター単位にしてから「チャプター（章）結合」で、チャプター結合の操作をしてください。この操作は、HDD（ハードディスク）またはVRフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画されたタイトルで行えます。

シーン（部分）消去ができない。

- 1タイトルあたりシーン（部分）消去できる回数は50回までです。
- 3秒より短い範囲は設定できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

シーン（部分）追加ができない。

- 「オリジナル」のタイトルには、シーン（部分）追加ができません。
- 「シーン（部分）追加」をした結果12時間を超えるタイトルには、シーン追加ができません。
- 3秒より短いシーンは追加できません。
- 1タイトルあたりシーン（部分）追加できる回数は50回までです。
- 1回の操作でシーン（部分）追加できるのは1シーンです。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

チャプター（章）分割ができない。

- 3秒より短い間隔では分割できません。
- HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトルと「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルそれぞれにチャプター（章）が4000あるとき、DVDディスクにチャプター（章）が999あるときは、それ以上分割することはできません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

チャプター（章）結合できない。

- 「シーン（部分）消去」（**138**ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプターは結合できません。
- 「シーン（部分）追加」（**149**ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプターは結合できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

コマーシャルを削除したい。

- 録画終了後、録画リストの「機能メニュー」-「編集」でコマーシャルなど不用な部分を削除します。（自動でコマーシャルの削除はできません。）
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWディスクやDVD-Rディスクは、不用な部分の削除はできません。

消去や編集ができない。

- ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。

●再生でよくあるお問い合わせ

録画リストの静止画を変更したい。

- 録画リストの「機能メニュー」-「編集」で変更したいタイトルを選び、「インデックス画面変更」の操作で変更してください。この操作は、HDD（ハードディスク）またはVRフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画されたタイトルで行えます。

本機で録画したDVDディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生するには?

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画し、ファイナライズをしてください。
  VRフォーマットのDVD-RW/-RディスクはVRフォーマット対応のDVDプレーヤーで再生してください。
  「1回だけ録画可能」の番組を録画したDVD-RW/-Rディスクは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。

二ヶ国語の音声が切り換えられない。

- ビデオフォーマットで録画されたもの、またはHDD（ハードディスク）に高速ダビング優先「する」で録画されたものは「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「二ヶ国語音声設定」で設定されている「主音声」または「副音声」が記録されます。
- オーディオ機器とデジタル接続して使用している場合は、アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。
- ダビング中は音声の切り換えはできません。

録画リスト（録画番組一覧）が表示されない。

- タイムシフト視聴中や追いかけ再生中は、録画リストを表示できません。停止ボタンを押し、現在放送中の画面に戻ってから操作してください。
- 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
- HDD（ハードディスク）の異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（**203**ページ）にご連絡ください。

録画リストのタイトル名に「＊」が表示されてしまう。

- 本機のDVDでは、電子番組表（Gガイド）の 二 又 文 などの表示が、表示できない文字のため「＊」の表示となります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）の表示となります。

録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出ない。

- DVDディスクの場合は、ディスクをトレイから取り出すと、画質表示は出なくなります。

録画先をDVDディスクに設定した予約録画があるとき。

- 予約録画開始5分前になったときは、メッセージが表示されます。
  DVDディスクの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVDディスク再生中に録画開始時刻になると、予約録画が解除されます。

つづき再生が働かない。

- DVDビデオ、ファイナライズしたビデオフォーマットのDVD-RW/-RディスクとビデオCD、音楽用CDのつづき再生は、ディスクを取り出す、HDD（ハードディスク）／DVDディスクの切り換え操作をする、電源を切る、などの操作を行うと働かなくなります。
- DVDディスクのつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

他のDVDレコーダーで録画・編集したディスクを再生するとき。

- 他のDVDレコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。

録画した最後の数秒間が再生されない。

- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

スキップ（◀◀前 次▶▶）が働かない。

- タイムシフト視聴中は働きません。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。

HDD（ハードディスク）またはDVDディスクで静止画再生／コマ送り（戻し）再生がうまく行かない。

- DVD-RW/-Rディスク（VRフォーマット）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- DVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

HDD（ハードディスク）またはDVDディスクで早送り／早戻しがうまく行かない。

- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルの最後までサーチをされると、再生が停止します。
- タイトルをまたぐサーチはできません。（音楽用CDは除く）DVDディスクの場合は、再生状態になります。

次ページへつづく ▶▶▶

HDD(ハードディスク)またはDVDディスクでスロー再生がうまく行かない。

- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- スロー再生をするときは、一時停止をした後、前または次を2秒以上押し続けます。

●同時録画再生／追いかけ再生(タイムシフト視聴)でよくあるお問い合わせ

追いかけ再生が自動的に解除された。

- 追いかけ再生時に早送り視聴(早送りサーチ)をしたとき、現在録画されている番組の手前になると自動的に追いかけ再生が解除され、現在放送中の画面に戻ります。自動的に現在放送中の画面に戻るタイミングは、早送りスピードや録画画質により異なります。
- 裏録予約中の番組は追いかけ再生ができません。(裏録予約用の地上デジタルチューナーは、裏録予約専用です。)

同時録画再生で気をつけることを教えてください。

- HDD(ハードディスク)やDVDディスクの再生中は、録画を開始できません。
- DVD-RW/-Rディスクへ録画しながら、そのDVD-RW/-Rディスクの再生はできません。
- 同時録画再生をする場合は、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。
- HDD(ハードディスク)とDVDディスクの同時再生はできません。
- デジタル放送をHDD(ハードディスク)に「HD/SD」以外の録画画質で録画しているときは、同時録画再生ができません。

タイムシフト視聴ができない。

- ＤＶＤモードになっているとき、およびプレイリストモード(**137**ページ)になっているときは、タイムシフト視聴できません。
- 番組によっては、著作権保護により、タイムシフト視聴ができないものがあります。
- タイムシフト視聴ができるようになるまで、多少時間がかかることがあります。
- タイムシフト視聴中に放送が録画禁止になったときは、タイムシフトのための録画を停止します。
- タイムシフト視聴中に、予約録画の開始5分前になると、メッセージが表示されます。予約録画開始の2分前になるとタイムシフトが解除されます。

●その他でよくあるお問い合わせ

予約録画実行中、本体表示部が点灯しないようにしたい。

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。本体表示部を消したいときは、スタートメニューの「各種設定」－「管理設定」－「液晶設定」－「液晶バックライト」(**174**ページ)を「予約実行時のみ消灯」に設定します。

残量表示が早く減る

- 通常の録画(予約録画)と裏録予約した番組の録画が同時に実行されているときは、残量表示が通常よりも早く減ります。

スタートメニューを押してもスタートメニューが表示されないのはなぜですか?

- テレビ側の入力切り換えを行い、テレビと本機を接続した入力に切り換えます。その後スタートメニューを押してください。スタートメニュー画面を表示しているときは、本体表示部に「メニュー」が表示されます。
- タイムシフト視聴中や再生中、ダビング中は、スタートメニューが表示できません。
- 「メニュー」が表示されているのにテレビ画面にメニュー画面が表示されないときは、次のことをお確かめください。
  ① HDMI出力端子またはD映像出力端子とS映像・映像ケーブルを接続していませんか。
  D映像出力端子またはHDMI出力端子にケーブルを接続したとき
  - **出力端子(S映像出力端子・映像出力端子)は、録画用の端子となります。**
    そのためデジタル放送を受信しているときはS映像端子や映像端子からはスタートメニューやディスク情報などの画面表示の信号が出力されません。
  - スタートメニューや画面表示を使用するときは、D映像出力端子またはHDMI出力端子を接続した入力にテレビの入力を切り換えてお楽しみください。

  ② HDMI出力端子／D映像出力端子の両方にケーブルを接続していませんか。信号が出力されるのはHDMI出力端子またはD映像出力端子のどちらかです。リモコンのHDMI切換ボタンを押して、出力を切り換えてください。

録画や再生の時間表示はどこまで正確ですか?

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクで録画した場合、本機での時間表時は、実際の録画･再生時間より0.1%ほど短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.9フレームの映像が送られますが、これを本機では便宜上30フレームを1秒として計算するためです。
  (1時間録画した場合、「60分×0.999＝59.94分＝59分56秒」と表示されます。)

二重音声放送の録画で気をつけることを教えてください。

- 下記のときは二重音声放送の主音声と副音声を同時に記録できません。「二ヶ国語音声設定」(**168**ページ)の設定で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
  - 録画先をHDD(ハードディスク)にしていて、高速ダビング設定を「する」にしているとき。
  - 録画先をDVDディスクにしていて、使用しているディスクがビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクのとき。
  - 録画画質を「ＸＰ」に設定していて、音声記録方式を「リニアPCM」にしているとき。
  - 外部機器から二重音声を録画(ダビング)するときは、「外部入力音声設定」(**168**ページ)の設定で「二ヶ国語」に設定してください。「ステレオ」に設定されているときは音声が切り換わりません。

MDレコーダーとデジタル接続をし、CDを再生してMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない。

- CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
- 視聴メニュー(**94**ページ)でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。

シーン(部分)消去でコマーシャルを削除したのに、早戻しすると削除した映像の一部が一瞬映ってしまう。

- シーン消去の際、消去終了地点を設定した箇所によっては、早戻しした際にシーン消去した映像の一部が一瞬映ることがあります。これは、映像データを特定の単位で処理するために起こるもので、故障ではありません。

録画のこんなときは

■ 録画ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• HDD（ハードディスク）の空き容量がない	• HDD（ハードディスク）に録画された不用なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• ダビング中	• ダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。
• 録画中に停電になった • 録画中に誤って電源プラグを抜いた	• 録画中に停電になったり電源プラグを抜いたときは、録画中の番組がすべて消去される場合があります。
• DVD-RW/-Rディスクがディスク保護されている	• 「ディスク保護」を解除してください。 • 保護されていないDVD-RW/-Rディスクをセットしてください。
• 他のメディアに録画中	• 録画を停止してください。
• HDD（ハードディスク）にすでに999タイトルが録画されているときにHDD（ハードディスク）に録画しようとした	• HDD（ハードディスク）に録画されている不用なタイトルを消去してください。 （HDD（ハードディスク）に録画できるタイトル数は、録画画質「HD/SD」で録画したタイトル、「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトル、それぞれ999タイトルまでです。）
• HDD（ハードディスク）にすでに4000チャプターが存在するときにHDD（ハードディスク）に録画しようとした	• HDD（ハードディスク）に録画されている不用なタイトルまたはチャプターを消去してください。（HDD（ハードディスク）に作成できるチャプター数は、録画画質「HD/SD」で録画したタイトル、「HD/SD」以外の録画画質で録画をしたタイトル、それぞれ4000チャプターです。録画画質「HD/SD」で録画したタイトルは、1タイトルあたり最大99、「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルは999チャプターまでとなります。）
• DVD-RW/-Rディスクにすでに99タイトルが録画されているときにDVDに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不用なタイトルを消去してください。
• DVD-RW/-Rディスクにすでに999チャプターが存在するときにDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不用なタイトルまたはチャプターを消去してください。 • ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクは1タイトルあたり最大99チャプターです。
• デジタル放送をDVD-RW/-Rディスクにビデオフォーマットで録画しようとした	• HDD（ハードディスク）または、CPRMに対応したDVD-RW/-RディスクにVRフォーマットで録画してください。
• デジタル放送のラジオ放送をHDD以外に録画（録音）しようとした	• デジタル放送のラジオ放送は、HDD（ハードディスク）に録画（録音）してください。HDD（ハードディスク）以外には録画（録音）できません。
• ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RWディスクやDVD-Rディスクに録画しようとしたとき	• DVD-RWの場合は、空き容量があればファイナライズを解除して録画してください。 • 録画用ディスクをセットしてください。
• 再生中	• 再生中は録画を開始できません。再生を停止してから録画を開始してください。

録画予約のこんなときは

■ 録画予約ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない	• 録画用ディスクをセットしてください。
• 録画できないディスクが入っている	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクの空き容量がない • HDD（ハードディスク）の空き容量がない	• HDD（ハードディスク）に録画された不用なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• 予約がいっぱいのとき	• 予約を取り消してください。
• ダビング中	• ダビング中は、録画予約が実行されません。ダビングを中止してから録画予約を行うか、「裏録予約」を行ってください。
• DVD-RW/-Rディスクへの録画予約時、DVDディスクを再生している	• DVDディスクを再生しているときは、録画開始時刻の3分前までに再生を停止してください。録画開始時刻まで再生していると、DVD-RW/-Rディスクへの録画予約が実行されません。（「代理録画」（**168**ページ）を設定しているときは、HDD（ハードディスク）に代理録画されます。）
• DVD-RW/-Rディスクの編集をしている	• DVD-RW/-Rディスクの編集中は、録画予約ができません。録画開始時刻の3分前までに編集を中止してください。
• 「番組延長設定」をしたのに、番組の途中で録画が終わっている	• デジタル放送では放送局から番組延長の情報が送られてこなかったときは、番組延長が働きません。
• DVD-RW/-Rディスクがディスク保護されている	• 「ディスク保護」を解除してください。 • 保護されていないDVD-RW/-Rディスクをセットしてください。
• 他のメディアに録画中	• 録画を停止してください。
• HDD（ハードディスク）にすでに1998タイトルが録画されているときにHDD（ハードディスク）に録画しようとした	• HDD（ハードディスク）に録画されている不用なタイトルを消去してください。 （HDD（ハードディスク）に録画できるタイトル数は、録画画質「HD/SD」で録画したタイトル、録画画質「HD/SD」以外で録画したタイトル、それぞれ999タイトルまでです。）
• HDD（ハードディスク）に録画画質「HD/SD」で録画したタイトル／「HD/SD」以外の録画画質で録画したタイトルのそれぞれに、すでに4000チャプターが存在するときに、HDD（ハードディスク）に録画しようとした	• HDD（ハードディスク）に録画されている不用なタイトルまたはチャプターを消去してください。 （HDD（ハードディスク）に作成できるチャプター数は、録画画質「HD/SD」で録画したタイトル、録画画質「HD/SD」以外で録画をしたタイトル、それぞれ4000チャプターです。）
• DVD-RW/-Rディスクにすでに99タイトルが録画されているときにDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不用なタイトルを消去してください。
• DVD-RW/-Rディスクにすでに999チャプターが存在するときにDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• DVD-RW/-Rディスクに録画されている不用なタイトルまたはチャプターを消去してください。
• デジタル放送をビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに録画しようとした	• HDD（ハードディスク）または、CPRMに対応したDVD-RW/-RディスクにVRフォーマットで録画してください。
• デジタル放送のラジオ放送をHDD（ハードディスク）以外に録画（録音）しようとした	• デジタル放送のラジオ放送は、HDD（ハードディスク）に録画（録音）してください。HDD（ハードディスク）以外には録画（録音）できません。
• i.LINKケーブルがつながっていない	• 本機とi.LINK（TS）機器がi.LINKケーブルできちんと接続されているかお確かめください。
• D-VHS機器にテープが入っていない	• D-VHS機器にD-VHSテープを入れてください。
• i.LINK（TS）機器側が予約録画中	• i.LINK（TS）機器が動作中は、本機からi.LINK（TS）機器への予約録画が失敗することがあります。
• 予約した番組の前の番組が時間延長になった	• 予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されていない場合があります。この場合は予約が失敗となります。前の番組が延長しそうな場合は最大延長時間を加味し、日時指定予約することをおすすめします。

お知らせ

• HDD（ハードディスク）の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。

ダビングのこんなときは

■ ダビングができない

原因	対応
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている。	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビングできません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• HDD（ハードディスク）の空き容量がない	• HDD（ハードディスク）に録画された不用なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• 録画中／再生中	• 録画中／再生中はダビングできません。 • 裏録中はダビングできます。
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVD-RW/-Rディスクに録画している	• DVD-RW/-Rディスクに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルはHDD（ハードディスク）にダビングできません。

■ 高速ダビングができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• HDD（ハードディスク）からビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクへ高速ダビングしようとしたとき	• HDD（ハードディスク）へ録画した際、「高速ダビング優先」を「する」に設定して録画していないタイトルは、ビデオフォーマットで高速ダビングできません。

■ ダビング予約ができない／ダビング予約が実行されない

原因	対応
• 録画中、録画予約中、HDD（ハードディスク）再生中、ディスク再生中のとき	• 録画中、録画予約中、HDD（ハードディスク）・DVD-RW/-Rディスクの再生中のときは、ダビング予約が実行されません。録画、録画予約、HDD（ハードディスク）・DVD-RW/-Rディスクの再生を停止してからダビング予約を行ってください。 • 裏録中はダビングできます。
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビング予約を設定しても、ダビングできません。
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVD-RW/-Rディスクに録画している	• DVD-RW/-Rディスクに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルはHDD（ハードディスク）にダビング予約できません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• DVD-RW/-Rディスクを再生している	• DVD-RW/-Rディスクを再生しているときは、ダビング開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVD-RW/-Rディスクへのダビング予約が実行されません。
• ダビング中のとき	• ダビング中はダビング予約できません。また、ダビング予約は1件だけ設定可能です。
• i.LINKケーブルがつながっていない	• 本機とi.LINK（TS）機器がi.LINKケーブルできちんと接続されているかお確かめください。
• D-VHS機器にテープが入っていない	• D-VHS機器にD-VHSテープを入れてください。
• i.LINK（TS）機器側が予約録画中	• i.LINK（TS）機器が動作中は、本機からi.LINK（TS）機器への予約録画が失敗することがあります。

• 上記の他に、録画ができないときと同じ原因が考えられることもあります。**195**ページの「録画のこんなときは」もご覧ください。

HDD／DVDに関するメッセージ(例)

録画または再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、テレビ画面に次のような表示が出ます。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
規定外のディスクです。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てきます	
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき	—
このディスクは保護されています。	• ディスク保護がされているディスクに録画や編集をしようとしたとき	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした。	• DVD-RW/-Rディスクの録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、ディスクに傷や汚れなどがあり修復できなかったとき	—
ファイナライズできませんでした。 ／初期化できませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
録画禁止の番組です。録画できません。	• コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	• 録画できません。
タイトル（チャプター）が一杯です。 これ以上録画できません。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • タイトル数が制限を超えているとき タイトル数： HDD（ハードディスク） HD/SD録画 999 HD/SD以外 999 DVD-RW/-Rディスク 99 チャプター数： HDD（ハードディスク） HD/SD録画 4000 HD/SD以外 4000 DVD-RW/-Rディスク 999	• 不用なタイトルを消去してください。 • 不用なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。
このディスクは録画できません。	• 本機で録画できないディスク（CD-Rなど）や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	• 録画用ディスクをセットし直してください。
ディスクが満杯です。 録画ができません。	• ディスクの空き容量がないとき	• 空き容量のあるディスクを入れてください。 • 不用なタイトルを消去してください。
この番組はこのディスクでは録画できません。	• 「１回だけ録画機能」の番組をCPRMに対応していないディスクで録画しようとしたとき	• VRフォーマットで初期化したDVD-RW/-R（CPRM対応）ディスクを入れてください。
番組放送時間が変更されたため、予約の開始ができませんでした。	• 録画予約した番組の放送時間が変更されたため予約実行されなかったとき	—
日付・時刻を設定してください。	• 本機の時計合わせをしていない状態で予約設定やダビング操作を行ったとき	• 時計合わせを行い、再度予約し直してください。
ディスクが満杯になりましたので 録画を停止しました。	• ディスクの空き容量がなくなりました	—
ディスクを修復しています。	• 停電などにより、DVD-RW/-Rディスクにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• HDD（ハードディスク）またはDVD-RW/-Rディスクの修復が完了するまでお待ちください。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
HD/SD 以外で デジタル放送を録画しているときは この操作はできません。	• HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画画質で録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき • DVD-RW/-R ディスクにデジタル放送を録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき • HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画画質で録画しているときに、タイムシフトの操作をしたとき • HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画画質で録画しているときに、HDDモード／DVDモードの切り換え操作をしたとき • DVD-RW/-R ディスクにデジタル放送を録画しているときに、HDDモード／DVDモードの切り換え操作をしたとき	• 録画を停止してから再生などの操作をしてください。 • デジタル放送を録画しながら再生をしたいときは、HDD（ハードディスク）にデジタル放送を録画画質「HD/SD」で録画してください。
この映像はこのディスクでは録画できません。 予約の開始ができませんでした。	• 「1回だけ録画可能」の映像をDVD-Rや、CPRM非対応のDVD-RWに録画予約しようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクに、VRフォーマットで録画してください。
録画禁止になりましたので、録画を停止し ライブ放送に戻りました。	• 録画中に、著作権保護のため、放送そのものが録画禁止である番組が始まったとき	――
録画禁止の番組です。 録画できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっている番組を録画しようとしたとき	――
ハードディスクにエラーが発生しましたので操作できません。 ライブ視聴のみ可能です。お早めに最寄のご販売店又はシャープ修理相談センターまでご連絡ください。	• HDD（ハードディスク)に問題がある場合、特殊再生や録画など、HDD（ハードディスク)の動作が必要な操作を行ったとき	• 一度HDD（ハードディスク)を初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべくお早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**203**ページ)にご連絡ください。
システムエラーが発生しました。 電源を「切」にします。	• 電源「入」のとき、HDD（ハードディスク)に問題が生じたとき （自動的に電源が切れます。）	――
ハードディスクを確認中です。確認完了までは、 ライブ視聴のみ可能です。	• 停電の後や、電源「入」のまま電源プラグを抜き差ししたとき	• HDD（ハードディスク)の確認に1～2分かかる場合があります。その間は、放送視聴のみの動作となります。しばらくお待ちください。
録画禁止の番組です。 タイムシフト視聴できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっていて、タイムシフト視聴ができないとき	• 放送中の映像のみ視聴いただけます。

■特殊再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
ハードディスクの状態が悪いので 操作できません。	• HDD（ハードディスク)に異常があるときに、特殊再生などの操作を行ったとき	• HDD（ハードディスク)の修理が必要ですので、お早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**203**ページ）にご連絡ください。
ハードディスク準備中です。 操作できません。	• HDD（ハードディスク)が準備中のときに、特殊再生や録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行ったとき	• 準備が終わるまでは放送視聴のみ可能です。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。（寒い場所で使用している場合など、HDD（ハードディスク)の温度が低くなっていると、HDD（ハードディスク)の準備に時間がかかることがあります。）

次ページへつづく ▶▶▶

■ダビング時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
録画制限のある番組のため、 ダビングできません。	•「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、CPRM非対応のDVD-RW/-Rディスクにダビングしようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクに、VRフォーマットでダビングしてください。
これ以上選択できません。	• ダビング元タイトルやチャプターを選択する画面で、11タイトル(チャプター)を選ぼうとしたとき	• 最大10タイトル(チャプター)ずつダビングしてください。
高速ダビング優先設定されていない 番組はダビングされません。	•「高速ダビング設定」をしていないタイトルを、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしようとしたとき、または、「高速ダビング設定」を解除したタイトルを高速ダビングしようとしたとき	•「録画画質変換ダビング」をしてください。
タイトル保護が設定されています。 解除してからダビングしてください。	•「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルで、タイトル保護をかけたものをダビングしようとしたとき	•「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング(移動)してください。
このディスクでは録画できない タイトルが含まれています。	•「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rや、CPRM非対応のDVD-RW/-Rにダビングしようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクに、VRフォーマットでダビングしてください。
予約できる番組数を超えているため予約できません。	• 最大予約番組数を超えて予約しようとしたとき	• 予約を取り消してからダビング予約を設定してください。(**82**ページ)
このディスクはダビングできません。	• 録画不可ディスクが入っていたとき(タイトル·チャプター数オーバー、保護されたディスク、傷や汚れのあるディスクなど) • DVD-RW/-R以外のディスクが入っていたとき	• 録画可能なディスクに入れ換えてください。(1. 接続・準備編 **114**ページ)
未対応のフォーマットのため、 ダビングを中断しました。	• プレイリストの編集で、シーン追加をして作成したタイトルをHDD(ハードディスク)に高速ダビングしようとしたとき、作成したタイトルによっては表示される場合があります	•「高速ダビング」はできません。「録画画質変換ダビング」をしてください。

■編集・消去時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
これ以上選択できません。	• タイトル選択消去で、20タイトル(チャプター)を超えて選択しようとしたとき	• 最大20タイトル(チャプター)ずつ消去してください。
この位置は指定できません。	• 3秒以内の範囲を指定して編集しようとしたとき	• 範囲を3秒以上に指定しなおしてください。
チャプターが一杯です。この操作はできません。	• 編集結果がチャプター数上限(HDDは録画画質「HD/SD」で録画した番組と「HD/SD」以外の録画画質で録画した番組それぞれ4000／DVDは999)を超えるとき	• チャプター結合により、不用なチャプターマークを消去してから編集してください。
結合できないチャプターです。	• 結合できないチャプターを結合しようとしたとき(1タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは結合できません)	――

■i.LINK(TS)入力録画時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
i.LINK入力の状態が切り替わったため 録画を停止しました。	• 本機にi.LINK入力録画中、D-VHSなどの再生が停止したとき	• 録画を行いたいときは、再度再生を行い録画を開始してください。
	• 一時停止、早送り、早戻しサーチを行ったとき	
	• ケーブルが抜けたときや、機器接続が解除されたとき	• ケーブル接続、機器選択を確認してください。
この番組は録画できません。	• データ放送を録画しようとしたとき • TS入力から5秒以内に録画を開始しようとしたとき	• データ放送は録画できません。 • TS入力から5秒以上経過してから録画を開始してください。
録画禁止の番組です。 録画できません。	• 「1回だけ録画可能」の番組を録画しようとしたとき	• 「1回だけ録画可能」の番組は、録画できません。

■その他のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
受信状態が悪くなっています。 [E201]	• アンテナ信号が弱くなったとき	• アンテナの向きがズレていませんか。
放送が受信できません。 [E202]	• アンテナが接続されていないときや受信できないとき • 電波状態が悪く受信できないとき	• アンテナ線の確認をしてください。
現在放送されていません。 番組表などで放送時間を確認してください。 [E203]	• 選ばれている放送で番組が放送されていないときに表示されます。	――
アンテナがショートしています。 アンテナ電源を[切]にしました。 アンテナ接続を確認してください。 [E209]	• アンテナ線がショートしています。	• アンテナ接続を確認してください。
このネットワークにはテレビサービスはありません。 このネットワークにはラジオサービスはありません。 このネットワークにはデータサービスはありません。	• 放送サービスが無い放送を選んだとき	――

保証とアフターサービス

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

●保証期間
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（**203**ページ）

補修用性能部品の保有期間

● 当社は､デジタルハイビジョンレコーダーの補修用性能部品を､製品の製造打切後8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

● 「故障かな?と思ったら」（**183**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：デジタルハイビジョンレコーダー
- 形　　　名：DV-ARW12／DV-ARW15
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　—

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のデジタルハイビジョンレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか？
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ

● 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○FAXを送信される場合は ……………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水区鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（05.10）

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス
「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

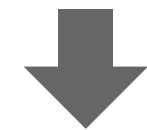
ナビダイヤル　【0570-02-4649】

- 受付時間　月曜～土曜:午前　9時～午後6時
  　　　　　日曜／祝日:午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

- ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
  - 携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。
- ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

- お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
  AM／12時～14時／14時～16時
  16時～18時／18時～21時

- お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- 18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
- 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

- ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
- ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

仕様

区分	項目			DV-ARW12	DV-ARW15
品名				デジタルハイビジョンレコーダー	
型名				DV-ARW12	DV-ARW15
一般	ハードディスク容量			250GB(ギガバイト)	500GB(ギガバイト)
一般	電源電圧			AC 100V、50/60 Hz	
一般	外形寸法			幅430mm、奥行335mm、高さ68mm (突起部を除く)	
一般	本体質量			5.2kg	5.3kg
一般	使用温度範囲			+5℃〜+35℃	
一般	使用湿度範囲			10%〜80%(結露なきこと)	
一般	動作姿勢			水平	
記録	録画可能ディスク			DVD-RW、DVD-R	
記録	記録圧縮方式(HDD)		映像	MPEG(リアルタイムVBR)	
記録	記録圧縮方式(HDD)		音声	MPEG AAC/ドルビーデジタル(2ch)/リニアPCM(2ch)(録画画質「XP」時)	
記録	記録圧縮方式(DVD-RW/-R)		映像	MPEG2(リアルタイムVBR)	
記録	記録圧縮方式(DVD-RW/-R)		音声	ドルビーデジタル(2ch)/リニアPCM(2ch)(録画画質「XP」時)	
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送	HD(ハイビジョン画質)	約22時間	約44時間40分
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送	SD(標準画質)	約66時間20分	約134時間20分
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送	ラジオ	約483時間	約977時間
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	XP(高画質)	約59時間50分	約121時間20分
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	SP(標準画質)	約105時間50分	約214時間10分
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	LP(2倍長時間)	約211時間40分	約428時間20分
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	EP(3倍長時間)	約317時間40分	約642時間50分
記録	※1 録画時間(HDD)	デジタル放送 アナログ放送 外部入力	MN(マニュアル)	65段階(MN65(XP相当)〜MN01から選択可能)	
記録	※1 録画時間(HDD)	連続録画可能時間		最大12時間	
記録	※1 録画時間(DVD-RW/-R: 4.7GB時)		XP(高画質)	約1時間	
記録	※1 録画時間(DVD-RW/-R: 4.7GB時)		SP(標準画質)	約2時間	
記録	※1 録画時間(DVD-RW/-R: 4.7GB時)		LP(2倍長時間)	約4時間	
記録	※1 録画時間(DVD-RW/-R: 4.7GB時)		EP(3倍長時間)	約6時間	
記録	※1 録画時間(DVD-RW/-R: 4.7GB時)		MN01	約8時間	
記録	※1 録画時間(DVD-RW/-R: 4.7GB時)		MN(マニュアル)	65段階(MN65(XP相当)〜MN01から選択可能)	
再生	再生可能ディスク			DVDビデオ、DVD-RW、DVD-R DVD+RW(ビデオフォーマットファイナライズ済)、DVD+R(ビデオフォーマットファイナライズ済) DVD-RAM(ケースから取り出せるもの) 音楽CD、ビデオCD CD-R (ビデオCDフォーマット/音楽CDフォーマット/JPEGファイル形式の静止画) CD-RW (ビデオCDフォーマット/音楽CDフォーマット/JPEGファイル形式の静止画)	
チューナー	受信チャンネル	BSデジタル		000〜999ch	
チューナー	受信チャンネル	110度CSデジタル		000〜999ch	
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル		000〜999ch	
チューナー	受信チャンネル	地上デジタル(裏録予約用)		000〜999ch	
チューナー	受信チャンネル	VHF		1〜12ch	
チューナー	受信チャンネル	UHF		13〜62ch	
チューナー	受信チャンネル	CATV		C13〜C63ch	
タイマー	予約番組数			1年65番組	
接続端子	映像入力			入力1、入力2の2系統 ピンジャック:1 V p-p(75Ω不均衡)	
接続端子	S映像入力			入力1、入力2の2系統 4ピンミニDIN: Y=1 V p-p(75Ω不均衡) C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)	
接続端子	音声入力			入力1、入力2の2系統 ピンジャック(L/R):2 V rms (入力インピーダンス 22kΩ以上)	

次ページへつづく ▶▶▶

仕様　つづき

型名		DV-ARW12	DV-ARW15
接続端子	i.LINK(DV入力/TS)端子	2系統(前面1、後面1)(i.LINK/IEEE1394準拠)	
	HDMI出力	1系統	
	映像出力	出力1の1系統 ピンジャック:1 V p-p(75Ω不均衡)	
	S映像出力	出力1の1系統 4ピンミニDIN: Y=1 V p-p(75Ω不均衡) C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)	
	音声出力	映像音声出力側とD映像出力側の2系統 ピンジャック(L/R):2 V rms (1kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5kΩ以下)	
	光デジタル音声出力	1系統 光コネクタ:角形光ジャック	
	同軸デジタル音声出力	――――	1系統 ピンジャック:0.5 V p-p(75Ω)
	D1/D2/D3/D4映像出力	1系統 Y:1.0 V p-p(75Ω不均衡) 1系統 C_B、C_R:0.7 V p-p(75Ω不均衡)	
	BS・110度CSアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統 75Ω不平衡型(F型)	
	VHF/UHFアンテナ入出力	VHF/UHF1軸　入力と出力のそれぞれ1系統 75ΩF型コネクター	
	地上デジタルアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統	
	LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX)	1系統	
	電話回線端子	モジュラー式　V.90。(56Kbps)	
静止画方式	再生可能な画像ファイル形式(JPEG)	JPEGベースライン準拠/JPEG(Exif2.2) ※2Design rule for Camera File system(DCF)準拠	
	再生可能なファイルサイズ	容量:最大2MB	
付属品	リモコン、単4形乾電池2個、映像・音声コード、D映像ケーブル、アンテナケーブル (両側F接栓ケーブル)2本、電源コード、電話線、モジュラー分配器、B-CASカード(B-CASユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き)、取扱説明書「2.操作編」(本書)、取扱説明書「1.接続・準備編」、かんたんガイド、保証書		

※1 **録画可能時間は目安です。**テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。

		DV-ARW12	DV-ARW15
消費電力※		44W	48W
待機時消費電力※	クイック起動「する」(常に有効)および「する」(2時間のみ有効)時	38W	42W
	クイック起動「する」(2時間のみ有効)時の 2時間以降	24W	
	クイック起動「しない」	2.5W(時計表示点灯)/1.4W(時計表示消灯)	

※ 消費電力、待機時消費電力はBS・110度CSデジタルアンテナ電源供給「切」時の値です。

※2 DCFは、(社)電子技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 海外では使用できません。このデジタルハイビジョンレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。<This Digital Hi-Vision Recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>
● あなたがテレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

アルファベット

AAC
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Coding の略です。
地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

CATV
ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

CPRM(Content Protection for Recordable Media)
デジタルメディアに対する著作権保護技術のことです。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」などの録画制限のある番組を録画・ダビングするには、CPRM対応の録画用DVDが必要です。

D映像端子
コンポーネントと呼ばれる3本の輝度･色差信号(Y/Cb/Cr およびY/Pb/Pr)のコード接続を、1本のコードで行えるように考案された端子です。D端子は、色差信号の他にも、走査線、アスペクト比、インターレース／プログレッシブの情報を送ることができます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

HDMI
High Definition Multimedia Interfaceの略で、ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるデジタルAVインターフェースです。デジタル信号を圧縮せずに転送するので、高品位な画質・音質をシンプルな接続で楽しむことができます。

HD/SD録画(当社独自の呼称です。)
デジタル放送をそのままの画質でハードディスク(HDD)に録画する方式です。録画した後の編集操作に制限はありますが、デジタル放送ならではの美しい映像を録画することができます。ハイビジョン放送を録画するときは「HD録画」になります。
スタンダード放送を録画するときは「SD録画」になります。

i.LINK(TS)
i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。本機では、i.LINK(DV入力/TS)端子に他のDVD レコーダーやD-VHS ビデオデッキを接続して、本機内蔵チューナーで受信したデジタル放送を録画できますが、デジタル放送を伝送する映像信号にTransport Stream(トランスポートストリーム)が使われることから「i.LINK(TS) 」と表記します。i.LINK は、IEEE1394 をなじみやすく表現するための呼称で、IEEE(米国･電気電子学会)によって標準化された国際標準規格です。
*i.LINKはソニー株式会社の商標です。

JPEG ファイル
静止画ファイルを圧縮する技術の1つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

TS
TSとはトランスポートストリーム(Transport Stream)の略で、多重信号形式の1つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1つのストリームとして伝送できるシステムのことです。

VBR コントロール
Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

VRフォーマット
タイトル(録画した番組)を編集できる便利な録画方式です。

あ行

インターレース(とび越し走査)
テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。(この1画面を1フィールドといいます。)つぎに偶数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(この画像を1フレームといいます。)を作っていく方式のことです。

裏録予約機能
本機は2つの地上デジタルチューナーを搭載しており、地上デジタル放送の番組を2つ同時に録画することができます。2つの番組を同時に録画する場合、どちらかの番組を予約設定で「裏録予約」にすることで同時録画が可能となります。地上アナログ放送やBS・110度CSデジタル放送と地上デジタル放送を同時に録画する場合は、地上デジタル放送を「裏録予約」にします。

追いかけ再生
HDDに録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができます。

オリジナル／プレイリスト
オリジナル
テレビ放送や外部入力などを録画した映像(タイトル)を「オリジナル」と呼びます。

プレイリスト
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。(オリジナルタイトルはそのまま残ります。)

か行

高速ダビング
パソコン上でのデータコピーのように、タイトル(録画された番組)を画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングする機能です。

コピーガード(コピー制御信号)
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

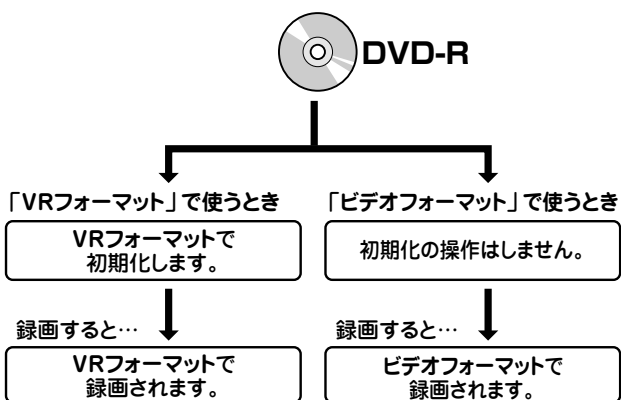
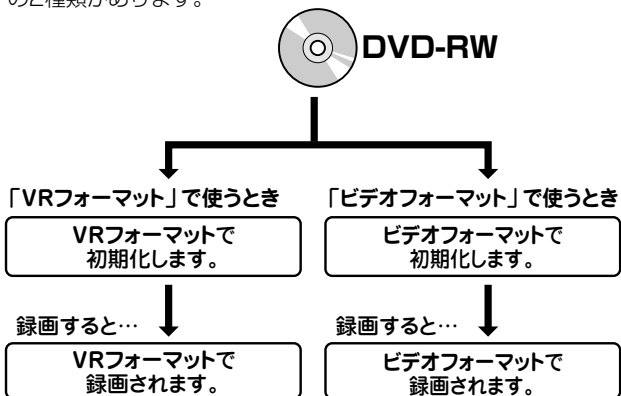
さ行

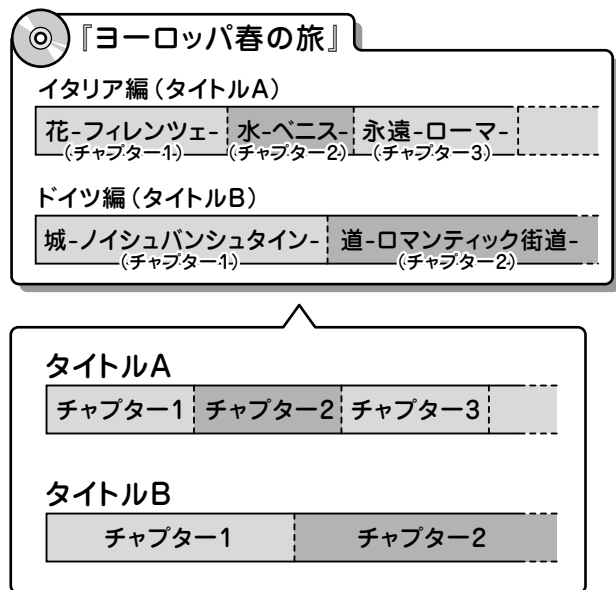
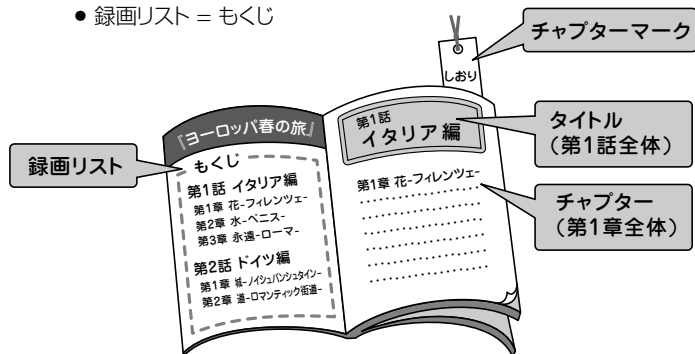
視聴制限(パレンタルレベル)
デジタル放送やDVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

ジャストダビング
HDDからDVDへダビングするとき、1枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画画質を選択し、録画する機能です。

ジャスト録画
録画先がDVDの録画予約で設定された録画画質で録画できない番組を録画画質を変えて録画する機能です。

次ページへつづく ▶▶▶

初期化
DVD-RWディスクを録画／ダビングできるようにすることです。
DVD-RWの初期化には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」の2種類があります。

た行

タイトルとチャプター、ディスク内の構成
ハードディスクやDVDに録画した番組のことを「タイトル（録画した番組）」といいます。
タイトルは、さらに「チャプター（章·区切り）」という単位で構成されています。
実際には、次のような構成になっています。

タイトルとチャプターを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル = 話
- チャプター = 章
- チャプターマークを付ける = しおりをはさむ
- 録画リスト = もくじ

タイムシフト
本機は放送視聴中に、タイムシフト視聴設定で設定した一定時間ぶんを自動で録画しています。これにより、後から放送をさかのぼって視聴することができます。

地上アナログ放送
従来のUHF･VHF 放送（アナログ放送）のことです。
地上デジタル放送と対比した呼び方です。

チャプター
ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

チャンネルスキップ
選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

つづき再生
ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

電子番組表
テレビ画面に表示される番組表のことです。テレビ画面で、視聴したい番組や予約録画したい番組を選べます。
- 地上アナログ放送の電子番組表を、本機では「Gガイド」と呼んでいます。
- デジタル放送の電子番組表を、本機では「EPG」と呼んでいます。

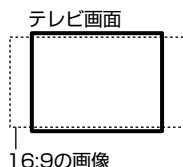
同時録画再生
録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。（ただし、DVD録画中のDVD再生はできません）

ドルビーデジタル（5.1ch）
ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル（5.1ch）対応プロセッサーやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンド
テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、広がりのある音声が楽しめるサラウンド機能です。

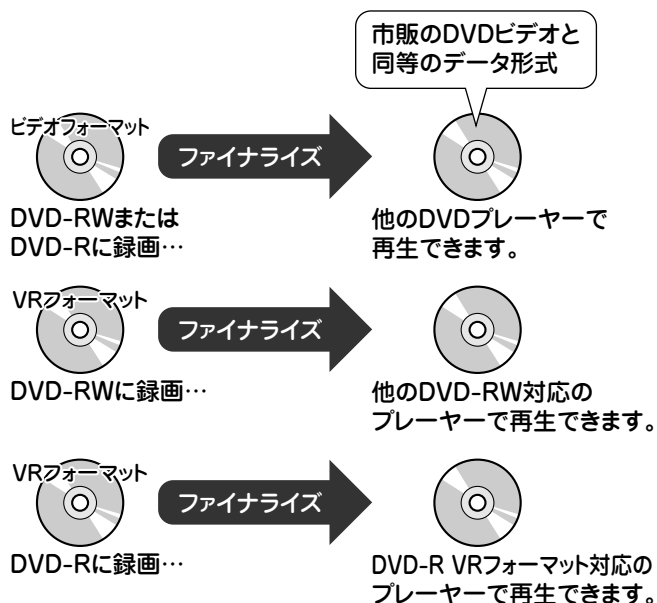
は行

パンスキャン

4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。

ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーで再生できる録画方式です。市販のDVDプレーヤーなどで再生するには、ファイナライズという処理が必要です。

ファイナライズ

DVD-RWやDVD-Rに対応した他のDVDプレーヤーで、本機で録画したディスク（ビデオフォーマット）を再生できるようにすることです。（全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
DVD-RW（VRフォーマット）のディスクを再生できるDVDプレーヤーは RW COMPATIBLE 表示の付いたDVDプレーヤーです。

プレイバックコントロール（PBC）

ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プログレッシブ

とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ブロックノイズリダクション

低い録画画質で録画した番組の再生時、動きの早い部分で生じるブロック状のノイズを軽減します。

ま行

マルチアングル

DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

マルチ音声

デジタル放送やDVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。

モスキートノイズリダクション

画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

リージョン番号（再生可能地域番号）

DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

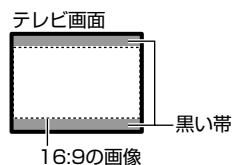
リニアPCM音声

音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

リモコン番号

本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコン番号は、「リモコン番号1」「リモコン番号2」「リモコン番号3」の3種類があります。

レターボックス

4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。

録画画質

- 録画画質とは、録画する画質の設定値のことです。
- 録画の画質が良くなるほど、録画可能時間は短くなります。これは、画質が良くなるほど記録するデータの量が多くなるからです。

録画画質変換ダビング

ダビングする際に、録画画質を変更してダビングする機能です。
（ダビング元の映像より高画質になることはありません。）

録画リスト

録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。録画リストは、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

さくいん

な行

は行

ま行

や行

ら行

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

デジタルハイビジョンレコーダー　DV-ARW12／DV-ARW15

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 省スペース／低消費電力

ハードディスク、DVDドライブの2つのドライブを搭載しつつ、幅430mm×高さ68mm×奥行き335mmのコンパクト設計。（突起部含まず。）
また、消費電力も動作時44W（DV-ARW12）、48W（DV-ARW15）、待機時1.4W（BS・110度CSデジタルアンテナ電源供給切時・本体時計表示切時）の業界トップクラスの低消費電力を実現しました。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎自動的に電源を切る設定を

① 当機では、予約録画実行中に録画開始時点から再生できる「追いかけ再生」をしたり、別のタイトルを再生したりといった同時操作が可能です。
予約実行中にこのような操作を行ったときは、同時動作終了後に「電源」ボタンを1回押すと、予約録画実行後に自動的に電源を切ることができますので、効率的な省エネになります。

② 各種設定内の「無操作電源オフ設定」により、操作をしない状態が約3時間続くと自動的に電源が切れるように設定できます。

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280
	西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993

《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・・　203ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ　http://www.sharp.co.jp/

● お客様登録のご案内

• ご登録いただきましたお客様には、ダウンロードサービスを始め、お客様に役立つ情報をe-mailにてお届けいたします。
お客様登録は、下記URLにアクセスしてご利用ください。
http://www.sharp.co.jp/support/av/dv/regist/index.html

シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率 100%）

アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

TINS-C028WJZZ
05P10-JA-KK